

令和6年度 研修のしおり

愛媛県総合教育センターで開設する研修講座をまとめています。
各学校、個人、各市町教育委員会の研修にお役立てください。
総合教育センターホームページからダウンロードできます。

<https://center.esnet.ed.jp/>



愛媛県総合教育センター

愛媛の子どもたちのために



愛媛県イメージアップキャラクター みきやん

目 次

I	愛媛県における教員の資質・能力の向上について	2
1	愛媛県の教員のキャリアステージ	2
2	愛媛県の教員に求められる資質・能力	2
3	教員のキャリアステージにおける指標	3
4	校長の指標	4
5	養護教諭のキャリアステージにおける指標（実践的指導力）	5
6	栄養教諭のキャリアステージにおける指標（実践的指導力）	5
7	幼稚園教員のキャリアステージにおける指標（例示）	6
8	指標に基づく総合教育センターの主な教員研修一覧表について	7
II	研修の概要	14
1	令和6年度総合教育センター研修体系	14
2	各研修の紹介	15
3	研修の進め方	16
4	研修講座一覧表	18
III	研修講座の内容	26
1	基礎研修	26
	(1) 幼稚園・幼保連携型認定こども園 (2) 小学校 (3) 中学校 (4) 県立学校 (5) 養護教諭 (6) 栄養教諭	
2	専門研修	33
3	課題別研修	36
	(1) 学校運営講座 36 (2) 教科指導力向上講座 37 (3) 道徳・総合・特活講座 45 (4) テーマ別研修講座 46 (5) 人権・同和教育講座 48 (6) 情報教育講座 49 (7) 生徒指導・教育相談講座 54 (8) 幼児教育講座 55 (9) 特別支援教育講座 56 (10) 養護・栄養講座 60	
4	支援研修	61
	(1) 出前講座 61 (2) 放課後ミニ研修 74 (3) 動画を活用した自主研修 75 (4) 愛媛大学連携高度化研修 75	
5	派遣研修	76
	高等学校理科研修講座	
6	えひめ教師塾	76
IV	受講案内	77
1	受講申込みの手続	77
2	受講についてのお願いと諸注意	81
3	受講年度変更・欠席・受講者変更の手続	82
4	総合教育センターのホームページについて	83
5	各種様式	84
6	令和6年度研修講座年間予定表	88
7	総合教育センター案内	94



表記・用語等について

1 略称・マーク

(1) 校種の略称

幼…幼稚園 小…小学校 中…中学校 高…高等学校
中等…中等教育学校 (前)…前期課程 (後)…後期課程
特支…特別支援学校 (幼)…幼稚部 (小)…小学部 (中)…中学部 (高)…高等部
県立学校…県立の高等学校・中等教育学校・特別支援学校の総称
県…県立学校
認定こども園…幼保連携型認定こども園

(2) 用語の略称（令和6年度研修講座年間予定表）

初…初任者研修 新…新規採用教員研修 2…フォローアップ研修（2年目）
3…フォローアップ研修（3年目） I…キャリアアップ研修Ⅰ
Ⅱ…キャリアアップ研修Ⅱ Ⅲ…キャリアアップ研修Ⅲ
中堅…幼稚園キャリアアップ研修
共通…共通研修 教科…教科指導等研修 生徒指導…生徒指導等研修
専…専門研修 養…養護教諭 栄…栄養教諭 幼…幼稚園教諭

(3) マーク



…本年度から新しく開講された研修



…参照するページ

2 職名について

講座の対象などに用いる職名の説明です。受講希望の際は特に御留意ください。

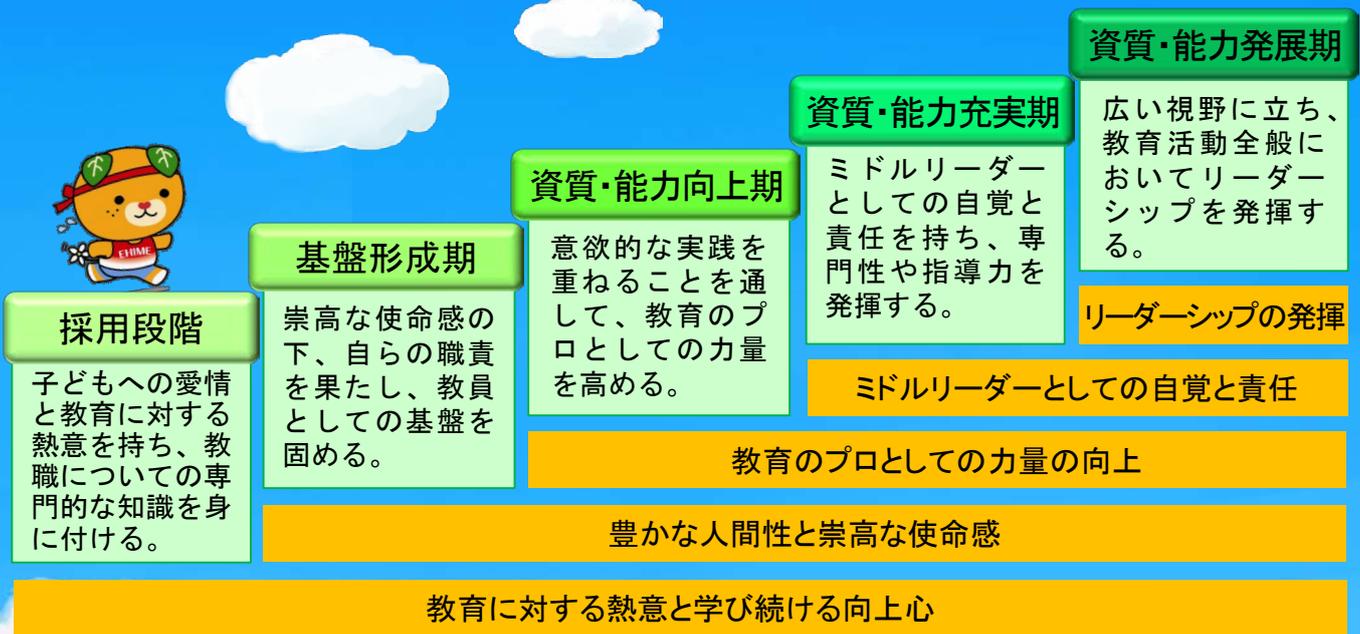
教員	教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、講師、養護教諭、栄養教諭 養護助教諭、副園長、園長補佐、主幹保育教諭、保育教諭
教職員	上記の「教員」に校長、園長、学校栄養職員、実習助手、寄宿舍指導員、 事務職員が加わる。

3 PDF版のページ移動について

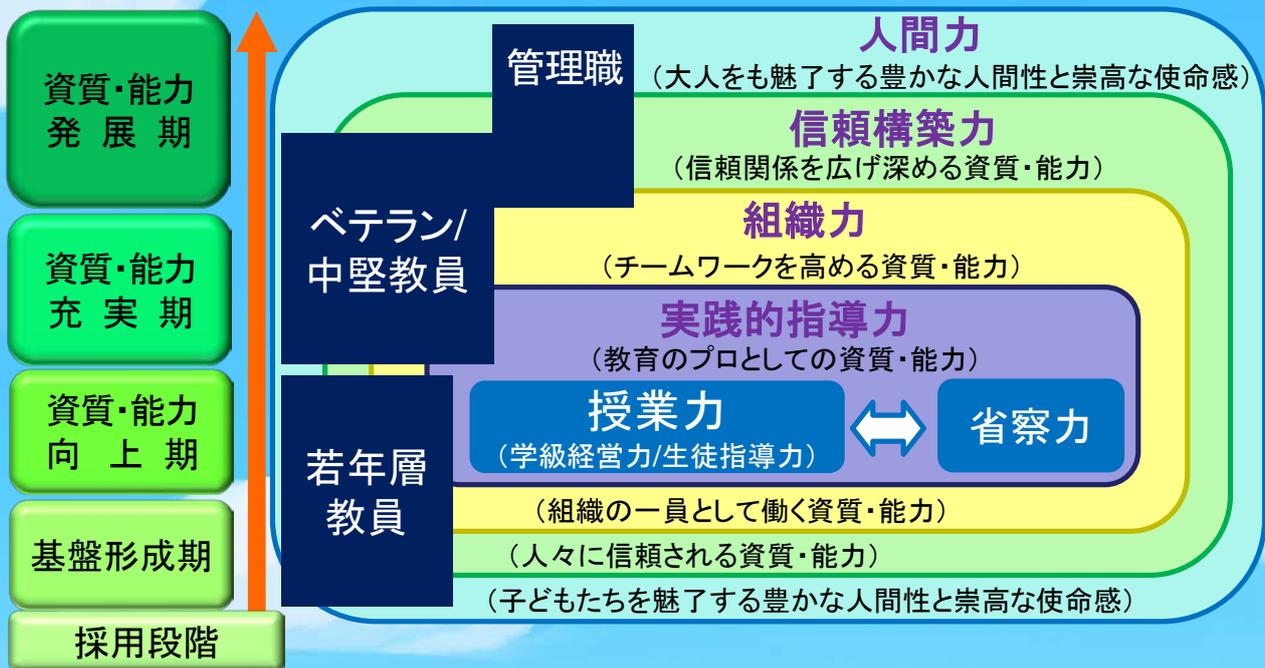
- 目次のタイトルやページをクリックすると、そのページへジャンプします。
- 各ページ下のページ番号をクリックすると、目次へジャンプします。
- 👉マークをクリックするとその後に表示したページなどへジャンプします。

I 愛媛県における教員の資質・能力の向上について

1 愛媛県の教員のキャリアステージ



2 愛媛県の教員に求められる資質・能力



愛媛県では、本指標の作成に当たり、教員に求められる資質・能力を、【人間力】【信頼構築力】【組織力】【実践的指導力】の四つの観点から捉えた。これら四つの資質・能力は、教員のキャリアステージに応じて次のように往還的に求められる。

採用段階を経て、「基盤形成期」「資質・能力向上期」に当たる若年層教員には、子どもたちを魅了する豊かな人間性と崇高な使命感等の【人間力】、人々に信頼される【信頼構築力】、組織の一員として働く【組織力】、これらに支えられた教育のプロとしての【実践的指導力】が求められる。これに加え、「資質・能力充実期」「資質・能力発展期」の中堅からベテラン教員には、チームワークを高める【組織力】や信頼関係を広げ深める【信頼構築力】が、さらに管理職には、全ての大人をも魅了する豊かな人間性と崇高な使命感に基づき、より高い【人間力】が求められる。これらの資質・能力は、教員のキャリアステージ全体を通して、学び続けることによって、身に付いていくものであり、そのためにも『学び続ける教員像の確立』が必要である。(上図参照)

3 教員のキャリアステージにおける指標

観点	ステージ	初任～		10年～	20年～	
	キーワード	採用段階	基盤形成期	資質・能力向上期	資質・能力充実期	資質・能力発展期
人間力	学び続ける向上心	常に目標を持ち、その実現に向け、学び続ける。				
	使命感・倫理観	教員の使命や責任について理解する。	使命感や責任感を持って教育活動に取り組む。教育公務員として法令を遵守し、職務を遂行する。			
	豊かな人間性	子どもたちへの深い愛情を持つ。	子どもたちを魅了する豊かな人間性を持つ。	子どもたちや保護者、同僚を魅了する豊かな人間性を持つ。	地域の人々をも魅了する豊かな人間性を持つ。	
	人権感覚・人権意識	差別や偏見を見抜く、基礎的な知識を身に付ける。	多様な価値観を尊重し、常に人権感覚を磨くとともに、人権意識を高め続ける。人権問題に対する正しい理解や認識を深め、問題解決への確固たる姿勢を確立する。			
	識見・教養	公共のマナーを踏まえて行動する。	社会人としてのマナーを身に付ける。	幅広い知識や教養を教育活動に生かす。		高い識見や教養、経験に基づいて判断する。
	心身の健康	健康的な生活をする。	自他のワーク・ライフ・バランスを図り、心身の健康の維持・増進に努める。			
実践的指導力	省察力	自分のよさと課題を正しく理解しようとする。	日々の実践を振り返り、課題を明確にし、その解決に取り組む。	自分のよさと課題を正しく認識し、日々の教育活動の改善に取り組む。	客観的に自分を見つめ直し、今後のキャリアプランを立てる。	
	教科等指導力	教科等の専門知識と基本的な指導方法を身に付ける。	児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に努める。	授業研究等により指導技術の向上に努める。	高い専門性を身に付け、中核となって授業実践を重ねる。	不断の授業改善を行うとともに、自らの教科等指導力の伝承に努める。
	ICT活用能力	ICT活用に関する基礎的な知識や基本的な技能を身に付ける。	ICT機器を活用して主体的・対話的で深い学びの実現に努める。		校務の情報化など、教育の情報化の推進に積極的に参画する。	
	学級経営力	学級経営に関する基礎的な知識を身に付ける。	児童生徒相互の好ましい人間関係づくりを行う。	児童生徒が高め合える学級集団づくりを行う。	ミドルリーダーとして学年全体の向上に向けた取組を行う。	広い視野を持ち、全学年を見通した学級経営を推進する。
	生徒指導力・教育相談力	生徒指導や教育相談についての基礎的な知識を身に付ける。	児童生徒の発するサインを見逃すことなく対応する。	児童生徒に寄り添い、話をよく聞き、適切に対応する。	児童生徒の課題を共有し、チームとして問題の未然防止や解決に当たる。	地域や関係機関と連携し、学校全体の課題解決に努める。
	特別支援教育実践力	特別支援教育に関する基礎的な知識を身に付ける。	支援が必要な児童生徒の特性を理解し、適切に対応する。	特別支援教育の視点に立った実践的指導力を持つ。	支援が必要な児童生徒に組織的・計画的に対応するなど、学校の中核として特別支援教育の推進に努める。	
	えひめ人材育成力	愛媛の魅力と課題について理解する。	ふるさと愛媛に誇りと愛着を持たせる教育の実現に努める。国際的な視野を養うとともに、地域の課題に目を向け、愛媛の未来を拓く人材の育成に努める。			
組織力	組織貢献力	組織的な対応の重要性を理解する。	組織の一員として、与えられた役割を確実に果たす。	自分にできることを考え、積極的に実践する。	ミドルリーダーとしての自覚と責任を持ち、職務に当たる。	教育活動全般を推進し、次世代の教員を育成する。
	学校安全の意識・危機管理能力	学校安全の基本的な内容を理解する。	危険を予測し、未然防止に努める。緊急時に適切な対応をする。		様々な事案に迅速で適切な対応をする。	危機管理体制を点検し、改善への提言を行い、安全意識の向上に努める。
信頼構築力	協働性・同僚性	他者と協力して課題解決に取り組む。	報告・連絡・相談を行い、助力を得て課題を解決する。	自他のよさを生かし、連携して課題を解決する。	よりよい同僚性を築き、ミドルリーダーとして課題の解決に当たる。	人材育成の視点から助言や支援を行い、よりよい同僚性の構築を促す。
	対人関係力	感謝の心を持ち、相手を大切にす。	気持ちのよい挨拶を交わし、対話に努める。	相手の考えを柔軟に受け止め、自分の考えを分かりやすく伝える。	様々な立場の人々と積極的につながり、人間関係を広げる。	連絡・調整の中核となり、よりよい人間関係づくりを進める。
	地域と連携・協働する力	地域の自然・文化・歴史・産業などについて理解する。	地域との連携・協働の必要性について理解する。	地域と連携・協働した教育活動に、積極的に取り組む。	地域の人材と情報を効果的に活用して、教育活動の充実を努める。	連携・協働した教育活動の実践を通して、地域と学校の課題の解決を図る。

4 校長の指標

		観点	キーワード	求められる資質・能力		
人間力	学び続ける向上心 使命感・倫理観 豊かな人間性 人権感覚・人権意識 識見・教養 心身の健康	人間力	豊かな人間性	保護者、地域の大人をも魅了する豊かな人間性を持ち、人々の幸福感を高める。		
			使命感	教育者としての崇高な使命感と情熱を抱き、奉仕的・献身的に職務を遂行する。		
			責任感	人々の手本となる自己管理能力を持ち、高い規範意識と責任感で学校内外の人々を目標達成に導く。		
		実践的指導力	省察力 教科等指導力 ICT活用能力 学級経営力 生徒指導力・教育相談力 特別支援教育実践力 えひめ人材育成力	実践的指導力	学び成長し続けること	学び成長し続けることの意義を、自らをモデルとして教職員、保護者、地域に示す。
					人材育成	教育実践・学校経営に対する高い識見や理念、情熱を持ち、高度な実践的指導力を持った教職員の育成に努めるとともに、個々の指導力を統合する。
					教育ビジョン	人々が是非とも達成したいと思える教育ビジョンを設定し、地域の関連諸機関を巻き込んだ教育戦略の立案・展開によって、具現化する。
組織力	組織貢献力 学校安全の意識・危機管理能力 協働性・同僚性	組織力	チームワーク	教職員相互が支え合い、高め合う高度なチームワークを持った組織を開発する。		
			危機の予見・管理	風通しのよい職場環境を構築することで、学校において生じるであろう危機を予見・管理し、常に先を見通して迅速に対応する。		
			安心・公正	教職員が安心して挑戦することができ、努力した者が報われる、公正でやりがいあふれる職場環境を醸成する。		
信頼構築力	対人関係力 地域と連携・協働する力	信頼構築力	様々な専門・支援スタッフの活用	様々な専門・支援スタッフの活用を視野に入れた教職員組織を編成し、全ての教職員がワーク・ライフ・バランスを充実させながら活躍できる組織体制を築く。		
			信頼とつながり	学校・家庭・地域の協働活動を通して、互いに助け合い支え合う関係を醸成し、地域に信頼とつながりの輪を創り、広げる。		
			地域の活性化	学校の現状や教育ビジョン等を家庭や地域等に分かりやすく発信し、「学校を核とした地域づくり」を推進する。		

5 養護教諭のキャリアステージにおける指標(実践的指導力)

観点	ステージ		初任～		10年～	20年～
	キーワード	採用段階	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
養護教諭の専門性に基づく実践的指導力	保健管理	学校保健安全法における保健管理の位置付けを理解する。	対人管理や対物管理を適切に行う。	健康課題の解決に向けて適切に対応する。	保健管理について、指導的役割を果たす。	校内の保健安全の充実に向け、積極的に学校運営に参画する。
	保健教育	保健教育における養護教諭の役割を理解する。	学級担任、教科担任等と連携した保健教育を行う。	ねらいを達成するために最適な方法で保健教育を実施する。	保健教育を実践、評価、改善し、効果的に推進する。	教育課程の編成・実践・評価を通して学校保健計画を作成する。
	健康相談	学校保健安全法における健康相談の位置付けを理解する。	児童生徒の発するサインを見逃すことなく対応する。	発達段階や現代的な健康課題などの関連を踏まえて健康相談を行う。	校内の支援体制の充実に努めるとともに、校内外の関係者との連携を図る。	心身の健康問題に関して、組織的な対応ができるよう、指導的役割を果たす。
	保健室経営	保健室経営における養護教諭の役割を理解する。	学校教育目標を理解し、計画的に保健室経営を行う。	保健室経営の充実に図り、学校教育目標の達成に向け、組織的に工夫改善を行う。		学校運営に積極的に参画し、保健に関する教育活動を活性化させる。
	保健組織活動	保健組織活動の意義を理解する。	保健組織活動の企画運営に積極的に取り組む。	保健組織が主体的に活動できるように、内容の工夫改善を図る。	教職員・保護者・関係機関と連携・協働しながら保健組織活動を推進する。	地域レベルで保健組織活動を推進する。

※養護教諭には教員のキャリアステージにおける指標に加え、養護教諭の専門性に基づき、上記の実践的指導力が求められる。

6 栄養教諭のキャリアステージにおける指標(実践的指導力)

観点	ステージ		初任～		10年～	20年～	
	キーワード	採用段階	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
栄養教諭の専門性に基づく実践的指導力	学校給食の管理	栄養管理	学校給食の役割を理解する。	学校給食実施基準に基づき、適切な献立を作成する。	児童生徒等の実態に応じた給食管理を行う。	栄養管理の内容を食に関する指導に生かせるよう教職員との連携を図る。	栄養管理に関して、学校や地域において指導的役割を果たす。
		衛生管理	学校給食衛生管理基準について理解する。	調理従事者に対しての衛生指導や、施設設備の衛生点検を行う。	調理従事者に対して指導助言を行うとともに、施設設備の改善に努める。	調理従事者と連携し、計画的に改善策を講じる。	衛生管理に関して、学校や地域において指導的役割を果たす。
	食に関する指導	給食の時間や教科等の指導	食に関する指導の必要性を理解する。	学級担任、教科担任等と連携した、食に関する指導を行う。	ねらいを達成するために最適な方法で食に関する指導を実施するとともに、学校給食を生きた教材として活用する。	食に関する指導を、実践、評価、改善し、効果的に推進する。	教科等のねらいを達成するための指導内容や、評価の計画について、専門的立場から指導助言を行う。
		個別的な相談指導	個別的な相談指導の重要性について理解する。	食に関する健康課題を有する児童生徒に対して適切に対応する。	発達段階や現代的な健康課題などの関連を踏まえた個別的な相談指導を行う。	校内の支援体制を整え、校内外の関係者との連携を図る。	食に関する健康課題について、組織的な対応ができるよう、指導的役割を果たす。

※栄養教諭には教員のキャリアステージにおける指標に加え、栄養教諭の専門性に基づき、上記の実践的指導力が求められる。

7 幼稚園教員のキャリアステージにおける指標(例示)

観点	ステージ	初任～	10年～	20年～	管理職としてのステージ		
	キーワード	採用段階	基盤形成期	資質・能力向上期		資質・能力充実期	資質・能力発展期
人間力	学び続ける向上心	常に目標を持ち、その実現に向け、学び続ける。					
	使命感・倫理観	教員の使命や責任について理解する。	使命感や責任感を持って教育活動に取り組む。教育公務員として法令を遵守し、職務を遂行する。				
	豊かな人間性	子どもたちへの深い愛情を持つ。	子どもたちを魅了する豊かな人間性を持つ。	子どもたちや保護者、同僚を魅了する豊かな人間性を持つ。	地域の人々をも魅了する豊かな人間性を持つ。	<ul style="list-style-type: none"> 高い規範意識と責任感を持つ。 崇高な使命感と情熱を持つ。 大人をも魅了する豊かな人間性を持つ。 自己管理能力を持つ。 	
	人権感覚・人権意識	差別や偏見を見抜く、基礎的な知識を身に付ける。	多様な価値観を尊重し、常に人権感覚を磨くとともに、人権意識を高め続ける。人権問題に対する正しい理解や認識を深め、問題解決への確固たる姿勢を確立する。				
	識見・教養	公共のマナーを踏まえて行動する。	社会人としてのマナーを身に付ける。	幅広い知識や教養を教育活動に生かす。	高い識見や教養、経験に基づいて判断する。		
	心身の健康	健康的な生活をする。	自他のワーク・ライフ・バランスを図り、心身の健康の維持・増進に努める。				
実践的指導力	省察力	自分のよさと課題を正しく理解しようとする。	日々の実践を振り返り、課題を明確にし、その解決に取り組む。	自分のよさと課題を正しく認識し、日々の教育活動の改善に取り組む。	客観的に自分を見つめ直し、今後のキャリアプランを立てる。	<ul style="list-style-type: none"> 目標達成に導く力を持ち、学び成長し続ける。 教育ビジョンを設定し、具現化する。 保育実践及び園経営に対する高い識見や理念を持つ。 高度な実践的指導力を持った教職員の育成に努める。 	
	教育・保育構想力	指導計画の立て方を理解する。	ねらいを明確にし、見通しを持った指導計画を立てる。	PDCAサイクルを実践しながら、子どもの実態に即した指導計画を立てる。	園の実態に即した創意工夫のある指導計画を立てる。		
	幼児理解力総合的指導力	子どもの発達を理解する。	子どもの観察を様々な視点から行い、内面を理解する。	子どもの内面を理解した上で、遊びを通して総合的に指導する力を身に付ける。	子どもを理解し、総合的に指導する力について園全体の評価を行う。		
	幼小連携推進力	幼児教育と小学校教育が連携する意義を理解する。	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を理解する。	小学校との円滑な接続に向けた学びの見通しを持ち実践する。	幼小の持ち味を生かして連携について計画を立てる。		幼小連携の推進に向けて相互の理解と協力を深める。
	教育相談力子育て支援力	教育相談についての基礎的な知識を身に付ける。	子どもの発するサインを見逃すことなく対応する。	子どもの課題を共有し、チームとして、解決に当たる。	保護者や地域の理解と協力を得るために情報発信に努める。		地域や関係機関と連携し、園全体の課題解決に努める。
	特別支援教育実践力	特別支援教育に関する基礎的な知識を身に付ける。	支援が必要な幼児の特性を理解し、適切に対応する。	特別支援教育の視点に立った実践的指導力を持つ。	支援が必要な幼児に組織的・計画的に対応するなど、園の中核として特別支援教育の推進に努める。		
	えひめ人材育成力	愛媛の魅力と課題について理解する。	ふるさと愛媛に誇りと愛着を持たせる教育の実現に努める。国際的な視野を養うとともに、地域の課題に目を向け、愛媛の未来を拓く人材の育成に努める。				
組織力	組織貢献力	組織的な対応の重要性を理解する。	組織の一員として与えられた役割を確実に果たす。	自分でできることを考え、積極的に実践する。	ミドルリーダーとしての自覚と責任を持ち、職務に当たる。	<ul style="list-style-type: none"> 高度なチームワークを持った組織を構築する。 危機を予見・管理し、未然防止に努める。 安心・公正でやりがいのあふれる職場環境を醸成する。 様々な人材の活用を視野に入れた教職員組織を編成する。 教育ビジョンを家庭や地域等に分かりやすく発信する。 地域に信頼とつながりの輪を創り広げる。 	
	学校安全の意識・危機管理能力	学校安全の基本的な内容を理解する。	危険を予測し、未然防止に努める。緊急時に適切な対応をする。		様々な事案に迅速で適切な対応をする。		危機管理体制を点検し、改善への提言を行い、安全意識の向上に努める。
	協働性・同僚性	他者と協力して課題の解決に取り組む。	報告・連絡・相談を行い、助力を得て課題を解決する。	自他のよさを生かして連携して課題を解決する。	よりよい同僚性を築き、ミドルリーダーとして課題の解決に当たる。		人材育成の視点から助言や支援を行い、よりよい同僚性の構築を促す。
信頼構築力	対人関係力	感謝の心を持ち、相手を大切にす。	気持ちのよい挨拶を交わし、対話に努める。	相手の考えを柔軟に受け止め、自分の考えを分かりやすく伝える。	様々な立場の人々と積極的につながり、人間関係を広げる。	連絡・調整の中核となり、よりよい人間関係づくりを進める。	
	地域と連携・協働する力	地域の自然・文化・歴史・産業などについて理解する。	地域との連携・協働の必要性について理解する。	地域と連携・協働した教育活動に、積極的に取り組む。	地域の人材と情報を効果的に活用して、教育活動の充実に努める。	連携・協働した教育活動の実践を通して、地域と園の課題の解決を図る。	

8 指標に基づく総合教育センターの主な教員研修一覧表について

- この一覧表は、愛媛県の教員のキャリアステージにおける指標と愛媛県総合教育センターが実施する主な研修との関係を表したものです。
- 各研修が、どのキャリアステージを主な対象にしているか、各研修が、どのような資質能力の向上を図ることをねらいとしているかを表しています。
- 自らのキャリアステージに応じて身に付けたい資質能力に合った研修講座を見付けることなど、今後の研修計画を立てる上で活用してください。

【一覧表の見方について】

各指標のキーワードに対応した研修名（校長研修、学校事務職員研修は除く）を記載しています。
 ※研修によっては、複数のキーワードに記載しているものもあります。

指標の観点	指標のキーワード	研修名	期日	対象とする主なキャリアステージ				
				採用	形成期	向上期	充実期	発展期
学び続ける向上心		えひめ教師塾	4～6月	○	○	○		
		課題別研修【小中・学級経営】チームで取り組む学級経営の魅力化	8/30		○	○		
使命感・倫理観		えひめ教師塾	4～6月	○	○	○		
豊かな人間性		専門研修【県立・教頭】スクールリーダー研修	5/10					○
		課題別研修【日本語指導】多文化共生の視点からの外国人児童生徒等教育	11/22			○	○	○

各研修が対象とする主なキャリアステージに○を付けています。
 ※対象とする主なキャリアステージは、各研修の受講要件ではありません。

※キャリアステージの詳細、各キーワードにおけるキャリアステージごとの指標の内容等については、「教員のキャリアステージにおける指標」等を御覧ください。

【一覧表の表記の略称について】

- 対象とするキャリアステージについて
 採用段階:「採用」、基盤形成期:「形成期」、資質・能力向上期:「向上期」
 資質・能力充実期:「充実期」、資質・能力発展期:「発展期」

指標に基づく総合教育センターの主な教員研修一覧表

指標の 観点	指標の キーワード	研 修 名	期 日	対象とする主な キャリアステージ					
				採用	形成 期	向上 期	充実 期	発展 期	
人間力	学び続ける向上心	えひめ教師塾	4～6月	○	○	○			
		課題別研修【小中・学級経営】チームで取り組む学級経営の魅力化	8/30		○	○			
	使命感・倫理観	えひめ教師塾	4～6月	○	○	○			
		豊かな人間性	専門研修【県立・教頭】スクールリーダー研修	5/10				○	
	人権感覚・人権意識	課題別研修【日本語指導】多文化共生の視点からの外国人児童生徒等教育	11/22			○	○	○	
		課題別研修【小中・人権・同和教育】実践力の育成につながる人権・同和教育の在り方	8/19			○	○	○	
		課題別研修【県立・人権・同和教育】実践力の向上につながる人権・同和教育の在り方	8/7			○	○	○	
	識見・教養	課題別研修【特別支援教育】障がい特性の理解と支援の在り方	7/23		○	○			
		えひめ教師塾	4～6月	○	○	○			
		課題別研修【情報】子どもを守るためのネット問題対策の在り方	8/29		○	○			
		課題別研修【情報】知っておきたい！動画編集の基礎知識	11/14		○	○			
		課題別研修【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(基礎編)	12/6		○	○	○		
	心身の健康	課題別研修【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(応用編)	12/6		○	○	○		
	実践的 指導力	省察力	えひめ教師塾	4～6月	○	○	○		
			えひめ教師塾	4～6月	○	○	○		
教科等指導力		専門研修【県立・理科】専門性を高める物理領域	6/21			○	○	○	
		専門研修【県立・理科】専門性を高める化学領域	6/20			○	○	○	
		専門研修【県立・理科】専門性を高める生物領域	6/20			○	○	○	
		課題別研修【授業改善】学習評価の在り方	6/28		○	○	○		
		課題別研修【中・国語】学習指導要領を踏まえた授業づくり	10/25		○	○	○		
		課題別研修【小中・国語】書写の授業づくり	9/27		○	○	○		
		課題別研修【社会、地歴・公民】地域素材を活用した授業づくり	10/8		○	○	○		
		課題別研修【社会、地歴・公民】知っておきたい！初めての地理指導	7/10		○	○	○		
		課題別研修【中・数学】学習指導要領を踏まえた授業づくり	10/9		○	○	○		
		課題別研修【小・理科】3年生における観察、実験の基礎	7/23		○	○	○		
		課題別研修【小・理科】4年生における観察、実験の基礎	7/26		○	○	○		
		課題別研修【小・理科】5年生における観察、実験のスキルアップ	8/28			○	○	○	
		課題別研修【小・理科】6年生における観察、実験のスキルアップ	8/7			○	○	○	
		課題別研修【中・理科】エネルギー、粒子領域の指導スキルアップ	7/10		○	○	○		
		課題別研修【中・理科】生命、地球領域の指導スキルアップ	7/10		○	○	○		
		課題別研修【県立・数・理】課題研究指導の基礎	7/4		○	○			
		課題別研修【小・生活】気付きの質を高める授業づくり	10/18		○	○	○		
		課題別研修【小・音楽】学習指導要領を踏まえた音楽の授業づくり	10/29		○	○	○		
		課題別研修【中・美術、県立・芸術】学習指導要領を踏まえた美術の授業づくり	10/25		○	○	○		
		課題別研修【小・体育】学習指導要領を踏まえた授業づくり	7/11		○	○			
課題別研修【中県・保健体育】学習指導要領を踏まえた授業づくり		9/27		○	○				
課題別研修【小・家庭】実践的・体験的な学習活動を生かした家庭科の授業づくり	8/28		○	○	○				

指標に基づく総合教育センターの主な教員研修一覧表

指標の 観 点	指 標 の キ ー ワ ー ド	研 修 名	期 日	対象とする主な キャリアステージ					
				採 用	形 成 期	向 上 期	充 実 期	発 展 期	
実 践 的 指 導 力	教科等指導力	課題別研修【小中・外国語】学びのつながりを意識した外国語活動・外国語科の授業づくり	10/2			○	○	○	
		課題別研修【中・英語】学びの質の向上を目指した授業づくり	10/9			○	○	○	
		課題別研修【県立・英語】学びの質の向上を目指した授業づくり	10/9			○	○	○	
		課題別研修【小中・道徳】道徳教育推進のために	6月/10月			○	○	○	
		課題別研修【小・道徳】「考え、議論する道徳」の実現に向けて	9/10		○	○	○		
		課題別研修【中・道徳】「考え、議論する道徳」の実現に向けて	9/11		○	○	○		
		課題別研修【小中・総合】「主体的・対話的で深い学び」を実現する総合的な学習の時間	10/29		○	○	○		
		課題別研修【特別活動】小・中学校における特別活動の在り方	10/2		○	○	○		
		課題別研修【日本語指導】多文化共生の視点からの外国人児童生徒等教育	11/22				○	○	○
		課題別研修【環境教育】学校における環境教育	7/12				○	○	○
		課題別研修【小中・人権・同和教育】実践力の育成につながる人権・同和教育の在り方	8/19				○	○	○
		課題別研修【県立・人権・同和教育】実践力の向上につながる人権・同和教育の在り方	8/7				○	○	○
		課題別研修【小・情報】基礎から学ぶ小学校プログラミング教育の授業づくり	11/29			○	○		
		課題別研修【県立・情報】「情報Ⅰ」の授業づくり	8/19			○	○		
		課題別研修【県立・情報】オンデマンド教材による「情報Ⅰ」の授業づくり	10～3月・配信			○	○		
		課題別研修【情報】基礎から学ぶMicrosoft365	9/18			○	○		
		課題別研修【情報】基礎から学ぶGoogle Workspace for Education	10/17			○	○		
		課題別研修【情報】基礎から学ぶiPad	10/3			○	○		
		課題別研修【情報】基礎から学ぶ学習支援アプリ	10/8			○	○		
		課題別研修【情報】CBTシステム(EILS)の活用(基本操作編)	9/12			○	○		
		課題別研修【小中・情報】CBTシステム(EILS)の活用(作問編)	9/24			○	○		
		課題別研修【県立・情報】CBTシステム(EILS)の活用(作問編)	8/7			○	○		
		課題別研修【幼児教育】主体的・対話的な学びに向けた実技研修	7/31				○	○	
		課題別研修【特別支援教育】通常の学級における特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり	8/19			○	○		
		課題別研修【養護教諭】ステップアップ研修	8/1			○	○	○	
	ICT活用能力	えひめ教師塾	4～6月	○	○	○			
		専門研修【県立・情報】情報セキュリティ研修	5/20					○	
		課題別研修【社会、地歴・公民】知っておきたい！初めての地理指導	7/10			○	○	○	
		課題別研修【小・情報】基礎から学ぶ小学校プログラミング教育の授業づくり	11/29			○	○		
		課題別研修【県立・情報】「情報Ⅰ」の授業づくり	8/19			○	○		
		課題別研修【県立・情報】オンデマンド教材による「情報Ⅰ」の授業づくり	10～3月・配信			○	○		
		課題別研修【情報】基礎から学ぶMicrosoft365	9/18			○	○		
		課題別研修【情報】基礎から学ぶGoogle Workspace for Education	10/17			○	○		
		課題別研修【情報】基礎から学ぶiPad	10/3			○	○		
		課題別研修【情報】基礎から学ぶ学習支援アプリ	10/8			○	○		
課題別研修【情報】知っておきたい！動画編集の基礎知識		11/14			○	○			
課題別研修【情報】CBTシステム(EILS)の活用(基本操作編)		9/12			○	○			
課題別研修【小中・情報】CBTシステム(EILS)の活用(作問編)		9/24			○	○			
課題別研修【県立・情報】CBTシステム(EILS)の活用(作問編)		8/7			○	○			
課題別研修【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(基礎編)		12/6			○	○	○		
課題別研修【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(応用編)	12/6			○	○	○			
課題別研修【栄養教諭】実践力向上講座	12/5				○	○	○		

指標に基づく総合教育センターの主な教員研修一覧表

指標の 観点	指標の キーワード	研 修 名	期 日	対象とする主な キャリアステージ				
				採用	形成 期	向上 期	充 実 期	発 展 期
実 践 的 指 導 力	学級経営力	えひめ教師塾	4～6月	○	○	○		
		課題別研修【小中・学級経営】チームで取り組む学級経営の魅力化	8/30		○	○		
		課題別研修【特別活動】小・中学校における特別活動の在り方	10/2		○	○	○	
		課題別研修【生徒指導】いじめの未然防止と早期対応	8/1			○	○	○
		課題別研修【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【弱視コース】	8/9				○	○
		課題別研修【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【肢体不自由コース】	8/7				○	○
		課題別研修【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【知的障がいコース】	8/7				○	○
		課題別研修【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【自閉症・情緒障がいコース】	8/9				○	○
	生徒指導力・ 教育相談力	えひめ教師塾	4～6月	○	○	○		
		課題別研修【小中・学級経営】チームで取り組む学級経営の魅力化	8/30		○	○		
		課題別研修【特別活動】小・中学校における特別活動の在り方	10/2		○	○	○	
		課題別研修【生徒指導】いじめの未然防止と早期対応	8/1			○	○	○
		課題別研修【生徒指導】怒りの理解とコントロール(アンガーマネジメント)	10/23			○	○	○
		課題別研修【生徒指導】不登校児童生徒の支援	10/16			○	○	○
		課題別研修【生徒指導】生徒指導上の諸課題における学校と関係機関との連携	7/23			○	○	○
		課題別研修【教育相談】子どもの心に寄り添う教育相談スキルアップ	10/30				○	○
		課題別研修【幼児教育】学びをつなぐ連携・協働の在り方	8/28			○	○	○
		特別支援教育 実践力	えひめ教師塾	4～6月	○	○	○	
	課題別研修【幼児教育】一人一人を生かす支援の在り方(保育技術専門講座)		8/7			○	○	○
	課題別研修【特別支援教育】通常の学級における特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり		8/19		○	○		
	課題別研修【特別支援教育】障がい特性の理解と支援の在り方		7/23		○	○		
	課題別研修【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【弱視コース】		8/9				○	○
	課題別研修【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【肢体不自由コース】		8/7				○	○
	課題別研修【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【知的障がいコース】		8/7				○	○
	課題別研修【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【自閉症・情緒障がいコース】		8/9				○	○
	課題別研修【特別支援教育】通級による指導担当者スキルアップ		8/28				○	○
	課題別研修【特別支援教育】特別支援教育コーディネータースキルアップ		8/5,12/26				○	○
	課題別研修【特別支援教育】校園内で生かす個別の指導計画		7/26			○	○	
	えひめ人材育成力		専門研修【県立・理科】専門性を高める生物領域	6/20			○	○
		課題別研修【社会、地歴・公民】地域素材を活用した授業づくり	10/8		○	○	○	
		課題別研修【キャリア教育】これからのキャリア教育	8/29			○	○	

指標に基づく総合教育センターの主な教員研修一覧表

指標の 観点	指標の キーワード	研 修 名	期 日	対象とする主な キャリアステージ				
				採用	形成 期	向上 期	充 実 期	発 展 期
組 織 力	組織貢献力	課題別研修【小中県・校長・教頭】マネジメント研修	8/6					○
		課題別研修【小中県】ミドルリーダー研修	7/30				○	○
		課題別研修【研修主任】教員の資質能力を高める校内研修の在り方	11/14				○	○
		課題別研修【小中・学級経営】チームで取り組む学級経営の魅力化	8/30	○	○			
		課題別研修【小中・道徳】道徳教育推進のために	6月/10月			○	○	○
		課題別研修【小中県・カリキュラム・マネジメント】地域と連携した魅力ある学校づくり	10/16				○	○
		課題別研修【小・情報】基礎から学ぶ小学校プログラミング教育の授業づくり	11/29	○	○			
		課題別研修【生徒指導】不登校児童生徒の支援	10/16			○	○	○
		課題別研修【生徒指導】生徒指導上の諸課題における学校と関係機関との連携	7/23			○	○	○
		課題別研修【特別支援教育】特別支援教育コーディネータースキルアップ	8/5,12/26				○	○
		課題別研修【特別支援教育】校園内で生かす個別の指導計画	7/26			○	○	
学 校 安 全 の 意 識 ・ 危 機 管 理 能 力	学校安全の意識・ 危機管理能力	専門研修【県立・教頭】スクールリーダー研修	5/10					○
		専門研修【県立・情報】情報セキュリティ研修	5/20					○
		課題別研修【防災教育】防災の基礎知識と防災意識を高める取組	8/30	○	○			
		課題別研修【健康教育】子どもの健康を育む指導のために	8/29	○	○	○		
組 織 力	協働性・同僚性	課題別研修【小中県・校長・教頭】マネジメント研修	8/6					○
		課題別研修【生徒指導】いじめの未然防止と早期対応	8/1			○	○	○
		課題別研修【特別支援教育】通級による指導担当者スキルアップ	8/28				○	○
		課題別研修【小中県】ミドルリーダー研修	7/30				○	○
		課題別研修【研修主任】教員の資質能力を高める校内研修の在り方	11/14				○	○
信 頼 構 築 力	対人関係力	課題別研修【小中県・校長・教頭】マネジメント研修	8/6					○
		課題別研修【生徒指導】怒りの理解とコントロール(アンガーマネジメント)	10/23			○	○	○
	地域と連携・ 協働する力	専門研修【県立・教頭】スクールリーダー研修	5/10					○
		課題別研修【小中県・カリキュラム・マネジメント】地域と連携した魅力ある学校づくり	10/16				○	○
		課題別研修【環境教育】学校における環境教育	7/12			○	○	○
		課題別研修【キャリア教育】これからのキャリア教育	8/29			○	○	
		課題別研修【情報】子どもを守るためのネット問題対策の在り方	8/29	○	○			
課題別研修【幼児教育】学びをつなぐ連携・協働の在り方	8/28			○	○	○		



指標に基づく総合教育センターの主な教員研修一覧表(養護教諭・栄養教諭)

指標の 観 点	指 標 の キ ー ワ ー ド	研 修 名	期 日	対象とする主な キャリアステージ					
				採 用	形 成 期	向 上 期	充 実 期	発 展 期	
基 養 づ 護 く 教 実 践 の 的 専 門 指 導 性 力 に	保健管理								
	保健教育	えひめ教師塾	4～6月	○	○	○			
		課題別研修【養護教諭】ステップアップ研修	8/1		○	○	○		
	健康相談								
	保健室経営								
保健組織活動									
基 養 づ 養 く 教 実 践 的 専 門 指 導 性 力 に	の 学 校 給 食 の 管 理	栄養管理							
		衛生管理							
	る 食 に 関 す る 指 導	給食の時間や 教科等の指導	課題別研修【栄養教諭】実践力向上講座	12/5			○	○	○
		個別的な相談指導							



指標に基づく総合教育センターの主な教員研修一覧表(幼稚園教諭) ※ 指標については例示である

指標の 観点	指標の キーワード	研 修 名	期 日	対象とする主な キャリアステージ				
				採用	形成期	向上期	充実期	発展期
人間力	学び続ける向上心							
	使命感・倫理観							
	豊かな人間性							
	人権感覚・人権意識	課題別研修【特別支援教育】障がい特性の理解と支援の在り方	7/23		○	○		
	識見・教養	課題別研修【情報】知っておきたい！動画編集の基礎知識	11/14		○	○		
		課題別研修【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(基礎編)	12/6		○	○	○	
		課題別研修【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(応用編)	12/6		○	○	○	
心身の健康								
実践的 指導力	省察力							
	教育・保育構想力							
	幼児理解力 総合的指導力	課題別研修【情報】知っておきたい！動画編集の基礎知識	11/14		○	○		
		課題別研修【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(基礎編)	12/6		○	○	○	
		課題別研修【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(応用編)	12/6		○	○	○	
		課題別研修【幼児教育】主体的・対話的な学びに向けた実技研修	7/31			○	○	
	幼小連携推進力	課題別研修【幼児教育】学びをつなぐ連携・協働の在り方	8/28			○	○	○
	教育相談力 子育て支援力	課題別研修【教育相談】子どもの心に寄り添う教育相談スキルアップ	10/30				○	○
		課題別研修【幼児教育】学びをつなぐ連携・協働の在り方	8/28			○	○	○
	特別支援教育 実践力	課題別研修【幼児教育】一人一人を生かす支援の在り方(保育技術専門講座)	8/7			○	○	○
課題別研修【特別支援教育】障がい特性の理解と支援の在り方		7/23		○	○			
課題別研修【特別支援教育】特別支援教育コーディネータースキルアップ		8/5,12/26				○	○	
課題別研修【特別支援教育】校園内で生かす個別の指導計画		7/26			○	○		
えひめ人材育成力								
組織力	組織貢献力	課題別研修【特別支援教育】特別支援教育コーディネータースキルアップ	8/5,12/26				○	○
		課題別研修【特別支援教育】校園内で生かす個別の指導計画	7/26			○	○	
	学校安全の意識・ 危機管理能力	課題別研修【防災教育】防災の基礎知識と防災意識を高める取組	8/30		○	○		
		課題別研修【健康教育】子どもの健康を育む指導のために	8/29		○	○	○	
信頼 構築力	協働性・同僚性							
	対人関係力							
	地域と連携・ 協働する力	課題別研修【環境教育】学校における環境教育	7/12			○	○	○
課題別研修【幼児教育】学びをつなぐ連携・協働の在り方		8/28			○	○	○	



Ⅱ 研修の概要

1 令和6年度総合教育センター研修体系

教職経験	採用段階				
	初任	10年	20年	30年	40年
	基盤形成期	資質・能力向上期	資質・能力充実期	資質・能力発展期	
えひめ教師塾 養成・採用・研修をつなぐ研修	えひめ教師塾 本県教員志望の学生と在職10年目までの教職員や講師等を対象とした、指導技術の向上を図るための研修（休日に実施）				
基礎研修 経験年数に応じた研修	初任者研修 初任者研修 フォローアップ 中堅教諭等資質向上研修 キャリアアップⅠ キャリアアップⅡ キャリアアップⅢ				
専門研修 専門的・特定分野の研修	専門研修 「学校経営」 「理科」 「情報教育」				
課題別研修 教育課題への対応と職務実践力の向上を図る研修	課題別研修 ①学校運営講座 ②教科指導力向上講座 ③道徳・総合・特活講座 ④テーマ別研修講座 ⑤人権・同和教育講座 ⑥情報教育講座 ⑦生徒指導・教育相談講座 ⑧幼児教育講座 ⑨特別支援教育講座 ⑩養護・栄養講座				
支援研修 教職員の主体的な研修を支援する研修	出前講座 〈総合教育センター指導主事が学校等に出向いて行う講座〉 ①学校運営 ②各教科等 ③人権・同和教育 ④情報教育 ⑤生徒指導・教育相談 ⑥幼児教育 ⑦特別支援教育 ⑧保健室経営 放課後ミニ研修 〈放課後の短時間で実施するオンライン講座〉 動画を活用した自主研修（研修動画の提供） 〈オンデマンド動画を活用した自主研修支援プログラム〉 愛媛大学連携高度化研修（研修動画の提供） 〈オンデマンド動画を活用した校内研修支援プログラム〉				
派遣研修 一定期間、派遣された者を対象として実施する研修	教員としての資質の向上と指導力の強化を図るための、自然科学教育の研究と実践による研修 高等学校理科研修講座				

2 各研修の紹介

名 称		内 容	参加形態
基礎研修 (☞p. 26)		法で定められた研修 基礎的資質や知識・技能の習得、実践的指導力の向上を図ります。初任者研修・新規採用教員研修、中堅教諭等資質向上研修といった経験年数に応じた研修です。対象となる教員が全員受講します。	しっかい 悉皆
専門研修 (☞p. 33)		専門的・特定分野に関する研修（7講座） 総合教育センターの特色を生かした特定分野における専門性を高める研修です。	悉皆 指名 希望
課題別研修 (☞p. 36)		多くの教育課題への対応と様々な職務実践力の向上を図るための研修（10分野73講座） 目的や必要性などに応じて、希望する講座に申し込んで受講することができます。定員を超えた場合は、受講できないことがあります。	希望
支援研修	出前講座 (☞p. 61)	教職員の主体的な研修を支援するための研修 学校等からの要望に応じて、総合教育センター指導主事が学校等へ出向いて行う研修です。	希望
	放課後 ミニ研修 (☞p. 74)	放課後の短時間にオンラインで実施する研修 学校等と総合教育センターをオンラインで繋ぎ、放課後の短い時間で実施する研修です。	
	動画を活用した 自主研修 (☞p. 75)	本センターが作成した動画を活用する研修 過去の研修で本センターが作成した動画を活用して行う研修です。動画は、7月頃に提供する予定です。	
	愛媛大学連携 高度化研修 (☞p. 75)	7講座のオンデマンド動画を活用する研修 令和5年度に愛媛大学で実施した「校内研修支援プログラム」の動画を活用して行う研修です。	
派遣研修	高等学校理科 研修講座 (☞p. 76)	県立学校理科担当教員が、自然科学教育の研究と実践のために、10～20日間、総合教育センターで研修します。	指名
えひめ教師塾 (☞p. 76)		本県教員志望の学生と在職10年目までの教職員や講師等を対象とした研修 教職に対する情熱・使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図る研修です。	希望

○参加形態について

悉皆…対象となる全員が受講し、必ず修了しなければならない研修

該当者調査により受講者が確定します。

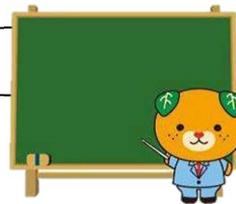
指名…職種、学校種や経験年数などにより、受講者を指名して行う研修

該当者の在籍する学校には別途通知します。氏名等の報告が必要な場合もあります。

希望…受講希望者を募集して行い、申込みが必要な研修

研修の種類によって申込みの方法が異なるため、後述する各研修の申込みの手続に従って申し込んでください。

3 研修の進め方



研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励について

校長等は、所属教員の研修に関して、愛媛県教育委員会が策定する『愛媛県のキャリアステージにおける指標』及び教員研修計画を踏まえるとともに、期首面談・期末面談等において、教員ごとの研修等に関する受講記録を活用しながら、資質の向上に関する指導助言等を行うものとする。

管理職による受講奨励は、子どもたちのためのよりよい学校づくりに向け、各先生方の資質能力の向上に資する研修計画をより明確にするために行われます。

管理職との期首面談等において、研修履歴を活用した、教職員としての資質能力の向上に関する指導や助言が行われます。先生方は、その内容や勤務校における役割等を踏まえながら、自身の強みや弱みを分析し、今後、伸ばすべき資質能力は何か考え、今後の研修計画を立ててください。

研修の機会の確保について

課題別研修の申込みは2回実施

1回目の申込み期間は4～5月中旬（幼・小・中学校）、4～6月上旬（県立学校）で、通年の講座を申し込むことができます。2回目の申込み期間は7月下旬～8月下旬（幼・小・中学校）、7月下旬～9月上旬（県立学校）で、10月以降の講座を申し込むことができます。1回目の申込みで定員となった講座は、原則、2回目の募集は行いません。

なお、キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲの選択研修の申込み期間は、1回目の申込み期間と同じ時期のみですので、注意してください。

課題別研修はすべての市町（学校組合）の先生方が受講可能

課題別研修は、松山市を含むすべての市町（学校組合）の先生方が受講することができます。教師の主体的に学ぶ姿が求められています。御自身の資質向上のためにも、どうぞお申込みください。

「放課後ミニ研修」と「愛媛大学連携高度化研修」の実施について

「放課後ミニ研修」は、放課後の短い時間に、学校（園）と総合教育センターをオンラインで繋ぎ、実施する研修です。他の参加者との対話や振り返りの機会を確保した研修となるよう計画しております。どうぞ気軽に参加してください。

「愛媛大学連携高度化研修」は、令和5年度に愛媛大学で実施した「校内研修支援プログラム」を撮影した講義動画を視聴する研修です。大学教授による質の高い研修を、いつでもどこでも受講することが可能です。自主研修としてお役立てください。

基礎研修

系統的な研修の実施

基礎的資質や知識・技能の習得、実践的指導力の向上を図る研修として経験年数等に応じて、初任者研修、新規採用教員研修、中堅教諭等資質向上研修を実施します。初任者研修では、1年目の研修に加えて、選択講座や研究会・研修会等への参加を通して、実践的指導力や教員の資質・能力の向上を図ることを目的としたフォローアップ研修を行います。中堅教諭等資質向上研修では、教諭等のキャリアステージに応じて、中堅教諭等としての資質を高めることを目的としたキャリアアップ研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを行います。

キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲの選択研修について

中堅教諭等資質向上研修として実施するキャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲでは、教諭は選択研修として課題別研修の中から3講座を選択します。養護教諭・栄養教諭は、キャリアアップ研修Ⅱで2講座、キャリアアップ研修Ⅲで1講座を選択します。講座の申込みは、愛媛県教職員研修管理システムから行います。

なお、本センターが指定した研修の受講者、免許更新講習を受けた者、特定の資格を有する者等には、一部受講の免除があります。免除措置の申請等詳細は別途通知します。

専門研修・課題別研修

専門研修は、「学校経営」や「理科」等、専門的・特定分野に関する研修です。悉皆研修、指名研修（一部希望研修）で7講座開設しています。

教育課題への対応と職務実践力の向上を図る課題別研修は、希望研修として10分野73講座を開設しています。新規の4講座を含め、県内全ての地域の学校の教職員が受講できます。

専門研修、課題別研修ともに講座内容の紹介（pp. 33～60）には、指標の「観点」と「キーワード」を示しています。研修を選択する際に参考にいただければと思います。

専門研修と課題別研修の講座受講の申込みは、愛媛県教職員研修管理システムから行います。皆様の資質向上のために、ぜひお申込みください。

4 研修講座一覧表

(1) 基礎研修 (☞p.26)

経験年数等に応じて行う、法で定められた悉皆研修です。

校種	研 修 名	対 象	日数	頁
幼稚園	幼稚園等新規採用教員研修	令和6年度幼稚園等新任教諭等	9	26
	幼稚園キャリアアップ研修	教諭等としての在職期間が10年に達した者、又は教諭等としての在職期間が5年以上に達した者で園長が認めた者	7	
小学校	小学校初任者研修	令和6年度新規採用教諭	15	27
	小学校フォローアップ研修(2年目)	令和5年度までに小学校初任者研修を受講した者	4	
	小学校フォローアップ研修(3年目)	令和5年度までに小学校初任者研修、フォローアップ研修(2年目)を修了した者	4	
	小学校キャリアアップ研修Ⅰ	令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	6	
	小学校キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が10年に達した者又は35歳に達した者	13	
	小学校キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した者	4	
中学校	中学校初任者研修	令和6年度新規採用教諭	15	28
	中学校フォローアップ研修(2年目)	令和5年度までに中学校初任者研修を受講した者	4	
	中学校フォローアップ研修(3年目)	令和5年度までに中学校初任者研修、フォローアップ研修(2年目)を修了した者	4	
	中学校キャリアアップ研修Ⅰ	令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	6	
	中学校キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が10年に達した者又は35歳に達した者	13	
	中学校キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した者	4	
県立学校	県立学校初任者研修	令和6年度新規採用教諭	15	30
	県立学校フォローアップ研修	令和5年度までに県立学校初任者研修を受講した者	5	
	県立学校キャリアアップ研修Ⅰ	令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	6	
	県立学校キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が10年に達した者又は35歳に達した者	13	
	県立学校キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した者	4	

※幼稚園に関する研修は幼・小連携教育の一環として実施。

※日数にはオンライン研修を含む。

校種	研 修 名	対 象	日数	頁
小学校 中学校 県立学校	新規採用養護教諭研修	令和6年度新規採用養護教諭	6	31
	養護教諭フォローアップ研修	令和5年度までに新規採用養護教諭研修を修了した者	2	
	養護教諭キャリアアップ研修Ⅰ	令和6年4月1日現在、養護教諭としての在職期間が5年又は6年に達した者	10	
	養護教諭キャリアアップ研修Ⅱ (令和6年度実施なし)	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、養護教諭としての在職期間が10年若しくは11年に達した者又は35歳に達した者	10	
	養護教諭キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した養護教諭	2	
小学校 中学校 県立学校	新規採用栄養教諭研修	令和6年度新規採用栄養教諭	6	32
	栄養教諭フォローアップ研修	令和5年度までに新規採用栄養教諭研修を修了した者	2	
	栄養教諭キャリアアップ研修Ⅰ	令和6年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が5年又は6年に達した者	10	
	栄養教諭キャリアアップ研修Ⅱ (令和6年度実施なし)	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が10年若しくは11年に達した者又は35歳に達した者	10	
	栄養教諭キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した栄養教諭	2	

※令和6年度新規採用栄養教諭研修は、研修対象者がいないので実施しない。

※養護教諭、栄養教諭キャリアアップ研修Ⅰと、養護教諭、栄養教諭キャリアアップ研修Ⅱは隔年開催。養護教諭、栄養教諭キャリアアップ研修Ⅱは令和7年度に実施。

※日数にはオンライン研修を含む。



(2) 専門研修 (☞p.33)

専門研修は、「学校経営」や「理科」等、専門的・特定分野に関する悉皆や指名による研修です。「理科」の研修は申込みが可能です。

講座番号	研修講座名	対象の校種	定員	日数	実施方法			頁
		対象となる職種・教科等			マオンデ	ライブ	集合	
101	【県立・校長】 スクールリーダー研修	高・中等・特支	/	1			○	33
		校長（新任）※悉皆研修						
102	【県立・教頭】 スクールリーダー研修	高・中等・特支	/	1			○	
		教頭（新任）※悉皆研修						
103	【事務係長】 ミドルリーダー研修	小・中・高・中等・特支	30	1			○	34
		事務係長 ※指名研修						
104	【県立・情報】 情報セキュリティ研修	高・中等・特支	152	半 日		○		
		管理職及び情報担当教職員 ※指名研修						
105	【県立・理科】 専門性を高める物理領域	高・中等(後)・特支(高)	8	1			○	
		理科担当教員 ※一部指名						
106	【県立・理科】 専門性を高める化学領域	高・中等(後)・特支(高)	8	1			○	35
		理科担当教員 ※一部指名						
107	【県立・理科】 専門性を高める生物領域	高・中等(後)・特支(高)	8	1			○	
		理科担当教員 ※一部指名						

※受講対象の条件に注意



(3) 課題別研修 (p.36)

希望による研修で、所定の方法で申込みを受け付けます。

講座分野	講座番号	研修講座名	対象の校種	定員	日数	実施方法			頁
			対象となる職種・教科等			マインド	ライブ	集合	
学校運営講座	201	【小中県・校長・教頭】 マネジメント研修	小・中・高・中等・特支 校長・教頭	60	1			○	36
	202	【小中県】 ミドルリーダー研修	小・中・高・中等・特支 学校運営の中核的な役割を果たす教員 (主幹教諭も含む。)	60	1			○	
	203	【研修主任】 教員の資質能力を高める校内研修 の在り方	小・中・高・中等・特支 研修主任等	40	1			○	
	204	【小中・学級経営】 チームで取り組む学級経営の魅力 化	小・中・中等(前)・特支(小中) 教職員	40	1			○	37
	205	【専門員・主任】 専門性を生かした校務運営参画の ために	小・中・高・中等・特支 専門員・主任	40	1			○	
教科指導力向上講座	206	【授業改善】 学習評価の在り方	小・中・高・中等・特支 教職員	40	半日			○	38
	207	【中・国語】 学習指導要領を踏まえた授業づく り	中・中等(前)・特支(中) 国語担当教員	20	半日			○	
	208	【小中・国語】 書写の授業づくり	小・中・中等(前)・特支(中) 国語担当教員	20	半日			○	
	209	【社会、地歴・公民】 地域素材を活用した授業づくり	小・中・高・中等・特支 社会、地歴・公民担当教員	20	1			○	39
	210	【社会、地歴・公民】 知っておきたい！初めての地理指 導	小・中・高・中等・特支 社会、地歴・公民担当教員	20	1			○	
	211	【中・数学】 学習指導要領を踏まえた授業づく り	中・中等(前)・特支(中) 数学担当教員	20	半日			○	
	212	【小・理科】 3年生における観察、実験の基礎	小・特支(小) 理科担当教員	20	1			○	40
	213	【小・理科】 4年生における観察、実験の基礎	小・特支(小) 理科担当教員	20	1			○	
	214	【小・理科】 5年生における観察、実験のスキ ルアップ	小・特支(小) 理科担当教員	20	1			○	
	215	【小・理科】 6年生における観察、実験のスキ ルアップ	小・特支(小) 理科担当教員	20	1			○	

講座分野	講座番号	研修講座名	対象の校種	定員	日数	実施方法			頁
			対象となる職種・教科等			マ オン デ	ラ イ ブ	集 合	
教科指導力向上講座	216	【中・理科】 エネルギー、粒子領域の指導スキルアップ	中・中等（前）・特支（中）	16	1			○	41
			理科担当教員						
	217	【中・理科】 生命、地球領域の指導スキルアップ	中・中等（前）・特支（中）	16	1			○	
			理科担当教員						
	218	【県立・数・理】 課題研究指導の基礎	高・中等（後）・特支（高）	20	1			○	
			数学・理科担当教員						
	219	【小・生活】 気付きの質を高める授業づくり	小・特支（小）	30	半 日			○	42
			教員						
	220	【小・音楽】 学習指導要領を踏まえた音楽の授業づくり	小・特支（小）	20	1			○	
			音楽担当教員						
	221	【中・美術、県立・芸術】 学習指導要領を踏まえた美術の授業づくり	中・高・中等・特支（中高）	20	1			○	
			美術・芸術（美術）科担当教員						
222	【小・体育】 学習指導要領を踏まえた授業づくり	小・特支（小）	30	半 日			○	43	
		体育担当教員							
223	【中県・保健体育】 学習指導要領を踏まえた授業づくり	中・高・中等・特支（中高）	30	半 日			○		
		保健体育担当教員							
224	【小・家庭】 実践的・体験的な学習活動を生かした家庭科の授業づくり	小・特支（小）	8	半 日			○		
		家庭担当教員							
225	【小中・外国語】 学びのつながりを意識した外国語活動・外国語科の授業づくり	小・中・中等（前）・特支（小中）	20	半 日	○		○	44	
		外国語活動・外国語担当教員							
226	【中・英語】 学びの質の向上を目指した授業づくり	中・中等（前）・特支（中）	15	半 日			○		
		外国語担当教員							
227	【県立・英語】 学びの質の向上を目指した授業づくり	高・中等（後）・特支（高）	15	半 日			○		
		外国語担当教員							

講座分野	講座番号	研修講座名	対象の校種		定員	日数	実施方法			頁
			対象となる職種・教科等				マオンデ	ライブ	集合	
道徳・総合・特活講座	228	【小中・道徳】 道徳教育推進のために	小・中・中等（前）・特支（小中）				○			45
			道徳教育推進教師・道徳主任							
	229	【小・道徳】 「考え、議論する道徳」の実現に向けて	小・特支（小）	60	半日				○	
			教職員							
	230	【中・道徳】 「考え、議論する道徳」の実現に向けて	中・中等（前）・特支（中）	60	半日				○	
教職員										
231	【小中・総合】 「主体的・対話的で深い学び」を実現する総合的な学習の時間	小・中・中等（前）・特支（小中）	30	半日			○			
		教職員								
232	【特別活動】 小・中学校における特別活動の在り方	小・中・中等（前）・特支（小中）	40	半日				○	46	
		教職員								
テーマ別研修講座	233	【小中県・カリキュラム・マネジメント】 地域と連携した魅力ある学校づくり	小・中・高・中等・特支			半日	○		47	
			教職員							
	234	【日本語指導】 多文化共生の視点からの外国人児童生徒等教育	小・中・高・中等・特支	20	1	○		○		
			教職員							
	235	【防災教育】 防災の基礎知識と防災意識を高める取組	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	40	半日	○		○		
			教職員							
236	【環境教育】 学校における環境教育	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	40	半日			○			
		教職員								
237	【キャリア教育】 これからのキャリア教育	小・中・高・中等・特支	40	1			○			
		教職員								
238	【健康教育】 子どもの健康を育む指導のために	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	30	半日			○	48		
		教職員								
人権・同和教育講座	239	【小中・人権・同和教育】 実践力の育成につながる人権・同和教育の在り方	小・中・中等（前）・特支（小中）	40	1			○		
			教職員							
240	【県立・人権・同和教育】 実践力の向上につながる人権・同和教育の在り方	高・中等（後）・特支（高）	40	1			○			
		教職員								
情報教育講座	241	【小・情報】 基礎から学ぶ小学校プログラミング教育の授業づくり	小・特支（小）	40	半日			○	49	
			教職員							
	242	【県立・情報】 「情報Ⅰ」の授業づくり	高・中等（後）・特支（高）	40	1			○		
情報担当教員										
243	【県立・情報】 オンデマンド教材による「情報Ⅰ」の授業づくり	高・中等（後）・特支（高）					○	50		
		情報担当教員								

講座分野	講座番号	研修講座名	対象の校種		定員	日数	実施方法			頁
			対象となる職種・教科等				マオン ドデ	ライブ	集合	
情報教育講座	244	【情報】 子どもを守るためのネット問題対策の在り方	小・中・高・中等・特支		40	半日		○		50
			教職員							
	245	【情報】 基礎から学ぶMicrosoft365	小・中・高・中等・特支		40	半日			○	
			教職員							
	246	【情報】 基礎から学ぶGoogle Workspace for Education	小・中・高・中等・特支		40	半日			○	
			教職員							
	247	【情報】 基礎から学ぶiPad	小・中・高・中等・特支		20	半日			○	
			教職員							
	248	【情報】 基礎から学ぶ学習支援アプリ	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支		40	1			○	
			教職員							
249	【情報】 知っておきたい！動画編集の基礎知識	小・中・高・中等・特支		40	半日			○		
		教職員								
250	【情報】 CBTシステム（E I L S）の活用（基本操作編）	小・中・高・中等・特支		40	半日			○		
		教職員								
251	【小中・情報】 CBTシステム（E I L S）の活用（作問編）	小・中・中等（前）・特支（小中）		40	半日			○		
		教職員								
252	【県立・情報】 CBTシステム（E I L S）の活用（作問編）	高・中等（後）・特支（高）		40	半日			○		
		教職員								
253	【情報】 校務に役立つ文書作成や表計算の便利技（基礎編）	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支		20	1			○		
		教職員								
254	【情報】 校務に役立つ文書作成や表計算の便利技（応用編）	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支		20	1			○		
		教職員								
生徒指導・教育相談講座	255	【生徒指導】 いじめの未然防止と早期対応	小・中・高・中等・特支		40	半日			○	
			教職員							
	256	【生徒指導】 怒りの理解とコントロール（アンガーマネジメント）	小・中・高・中等・特支		40	半日	○		○	
			教職員							
	257	【生徒指導】 不登校児童生徒の支援	小・中・高・中等・特支		40	半日			○	
教職員										
258	【生徒指導】 生徒指導上の諸課題における学校と関係機関との連携	小・中・高・中等・特支		40	半日			○		
		教職員								
259	【教育相談】 子どもの心に寄り添う教育相談スキルアップ	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支		40	半日	○		○		
		教職員								
幼児教育講座	260	【幼児教育】 主体的・対話的な学びに向けた実技研修	幼・認定こども園・小・特支（幼小）		40	1			○	
			教員（新任教諭等を除く）							
	261	【幼児教育】 学びをつなぐ連携・協働の在り方	幼・認定こども園・小・特支（幼小）		40	半日			○	
教員（新任教諭等を除く）										
262	【幼児教育】 一人一人を生かす支援の在り方（保育技術専門講座）	幼・認定こども園・小・特支（幼小）		50	1			○		
		教員（新任教諭等を除く）								

講座分野	講座番号	研修講座名	対象の校種		定員	日数	実施方法			頁
			対象となる職種・教科等				マオンデ	ライブ	集合	
特別支援教育講座	263	【特別支援教育】 通常の学級における特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり	小・中・高・中等・特支	教職員	60	半日	○		○	56
	264	【特別支援教育】 障がい特性の理解と支援の在り方	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	教職員	50	1			○	57
	265	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ【弱視コース】	小・中	弱視特別支援学級担任	10	半日	○		○	
	266	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ【肢体不自由コース】	小・中	肢体不自由特別支援学級担任	10	半日	○		○	
	267	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ【知的障がいコース】	小・中	知的障がい特別支援学級担任	50	半日	○		○	58
	268	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ【自閉症・情緒障がいコース】	小・中	自閉症・情緒障がい特別支援学級担任	50	半日	○		○	
	269	【特別支援教育】 通級による指導担当者スキルアップ	小・中・高・特支	通級による指導担当者	50	半日	○		○	
	270	【特別支援教育】 特別支援教育コーディネータースキルアップ	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	特別支援教育コーディネーター	50	2			○	59
	271	【特別支援教育】 校園内で生かす個別の指導計画	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	教職員	30	1			○	
養護・栄養講座	272	【養護教諭】 ステップアップ研修	小・中・高・中等・特支	養護教諭	30	半日			○	60
	273	【栄養教諭】 実践力向上講座	小・中・中等・特支	栄養教諭	15	半日			○	

(4) 支援研修

研修講座名	対象等	掲載頁
出前講座	教職員(市町教育委員会、学校等からの申込み)	61
放課後ミニ研修	教職員(希望者によるウェブアンケートでの申込み)	74
動画を活用した自主研修	教職員(ホームページに動画のURL、二次元コードを公開)	75
愛媛大学連携高度化研修	教職員(ホームページに動画及び講義資料のURL、二次元コードを公開)	75

(5) 派遣研修

研修講座名	対象等	掲載頁
高等学校理科研修講座	県立学校理科担当教員(愛媛県教育委員会が指名)	76

(6) えひめ教師塾

研修講座名	対象等	掲載頁
えひめ教師塾	本県教員志望の学生と在職10年目までの教職員や講師等(希望者によるセンターホームページからの申込み)	76

Ⅲ 研修講座の内容

1 基礎研修

(1) 幼稚園・幼保連携型認定こども園

名称	目的	[日数] 実施日
	対象	
	備考	
幼稚園等 新規採用 教員研修	実践につながる理論や実技等に関する研修を行い、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	教育センター研修[8日] 第1回 4月16日(火) 第2回 6月5日(水) 第3回 7月26日(金) 第4回 8月22日(木) ~23日(金) 第5回 9月26日(木) 第6回 1月15日(水) 7~8月 オンライン研修(1日分) 管内別研修[1日] 6~11月
	令和6年度幼稚園等新任教諭等	
	私立幼稚園と私立幼保連携型認定こども園の新任教諭等で受講を希望する者があるときは、受講する対象者の定員その他の事情を勘案して、受け入れが可能である場合はその受講を認めることができる。	
幼稚園 キャリア アップ研修	個々の能力、適性等に応じた研修を行い、得意分野を伸長させ、教諭等一人一人の資質や専門性の向上、実践的な指導力の強化を図る。	園外研修[7日] ○共通研修2日 7月22日(月) 12月26日(木) ○保育専門研修3日 7月31日(水) 8月7日(水) 8月28日(水) ○選択研修2日 課題別研修1日 社会体験研修1日
	教諭等としての在職期間が10年に達した者、又は教諭等としての在職期間が5年以上に達した者で園長が認めた者(令和6.4.1現在)	
	選択研修<他校種講座>は、幼稚園及び幼保連携型認定こども園を対象とした課題別研修の中から幼児教育講座以外のものを1日間選択する。	

(2) 小学校

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
小学校 初任者研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	教育センター研修[7日] 第1回5月16日(木) オンデマンド配信 第2回6月13日(木) 第3回7月24日(水)又は7月25日(木) 第4・5回(宿泊) 8月20日(火)、8月21日(水) 第6回9月19日(木) オンデマンド配信 第7回11月21日(木) (集合研修5日、オンデマンド配信2日分) 教育事務所研修[8日]
	令和6年度新規採用教諭	
	<ul style="list-style-type: none"> 一部の研修は、中学校と合同で開催する。 第3回は2日に分けて開催する。 第4回、第5回は宿泊研修を開催する。 オンライン研修を2日分実施する。 	
小学校 フォロー アップ研修 (2年目)	教諭等としての実践的指導力を養う。	教育センター研修[1日] 6月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[3日]
	令和5年度までに小学校初任者研修を受講した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 中学校と合同で開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
小学校 フォロー アップ研修 (3年目)	教諭等としての実践的指導力を高める。	教育センター研修[2日] 6月 オンデマンド配信(1日分) 4～2月 課題探求研修(1日分) 教育事務所研修[2日]
	令和5年度までに小学校初任者研修、フォローアップ研修(2年目)を修了した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 中学校と合同で開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
小学校 キャリア アップ研修 I	実践的指導力の向上を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[5日] 第1回5月14日(火) 第2回6月14日(金) 第3回8月26日(月) 第4回11月15日(金) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[1日]
	令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 一部の研修において、中学校・県立学校と合同で開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
小学校 キャリア アップ研修 II	専門性の向上及び指導力の強化を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[11日] 共通研修3日 5月21日(火) ライブ配信 7月24日(水)又は7月25日(木) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教科指導等研修3日 6月27日(木)、7月31日(水) 8月8日(木) 生徒指導等研修2日 6月19日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 選択研修3日 教育事務所研修[2日]
	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Iを修了し、令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が10年に達した者又は35歳に達した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 選択研修は、課題別研修の中から3講座を選択して受講する。 オンライン研修を3日分実施する。 	

小学校 キャリア アップ研修 Ⅲ	専門性の向上及び指導力の強化を図るとともに、学校運営の中核を担うミドルリーダーとしての資質を高める。	教育センター研修[4日] 共通研修1日 7月2日(火) 選択研修3日
	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した者	
	選択研修は、課題別研修の中から3講座を選択して受講する。	

(3) 中学校

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
中学校 初任者研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	教育センター研修[7日] 第1回5月16日(木) オンデマンド配信 第2回6月13日(木) 第3回7月29日(月) 第4・5回(宿泊) 8月22日(木)、8月23日(金) 第6回9月19日(木) オンデマンド配信 第7回11月20日(水) (集合研修5日、オンデマンド配信2日分) 教育事務所研修[8日]
	令和6年度新規採用教諭	
	<ul style="list-style-type: none"> 一部の研修は、小学校と合同で開催する。 第4回、第5回は宿泊研修を開催する。 オンライン研修を2日分実施する。 	
中学校 フォロー アップ研修 (2年目)	教諭等としての実践的指導力を養う。	教育センター研修[1日] 6月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[3日]
	令和5年度までに中学校初任者研修を受講した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 小学校と合同で開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
中学校 フォロー アップ研修 (3年目)	教諭等としての実践的指導力を高める。	教育センター研修[2日] 6月 オンデマンド配信(1日分) 4～2月 課題探求研修(1日分) 教育事務所研修[2日]
	令和5年度までに中学校初任者研修、フォローアップ研修(2年目)を修了した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 小学校と合同で開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
中学校 キャリア アップ研修 Ⅰ	実践的指導力の向上を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[5日] 第1回5月14日(火) 第2回6月17日(月) 第3回8月27日(火) 第4回11月18日(月) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[1日]
	令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 一部の研修において、小学校・県立学校と合同で開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	

中学校 キャリア アップ研修 Ⅱ	専門性の向上及び指導力の強化を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[11日] 共通研修3日 5月21日(火) ライブ配信 7月29日(月) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教科指導等研修3日 6月21日(金)、8月5日(月) 8月9日(金)ほか 生徒指導等研修2日 6月26日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 選択研修3日 教育事務所研修[2日]
	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が10年に達した者又は35歳に達した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 教科指導等研修は、教科によっては、県立学校と合同で開催することもある。 選択研修は、課題別研修の中から3講座を選択して受講する。 オンライン研修を3日分実施する。 	
中学校 キャリア アップ研修 Ⅲ	専門性の向上及び指導力の強化を図るとともに、学校運営の中核を担うミドルリーダーとしての資質を高める。	教育センター研修[4日] 共通研修1日 7月2日(火) 選択研修3日
	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した者	
	選択研修は、課題別研修の中から3講座を選択して受講する。	

(4) 県立学校

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
県立学校 初任者研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	教育センター研修[15日] 春期第1回 4月17日(水) 春期第2回 4・5月 オンデマンド配信(1日分) 特別支援学校訪問 (春期) 5月8日(水) (夏期) 6月7日(金)又は6月26日(水) 夏期第1回 7月3日(水) 夏期第2回 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 夏期第3回 8月1日(木)、8月2日(金) 学校訪問2日 6～11月 授業研修1日 10～11月(原則) 秋期 11月13日(水) 事前に一部オンデマンド配信 高教研大会 12月23日(月)又は12月24日(火) 冬期(宿泊) 2月4日(火)、2月5日(水)
	令和6年度新規採用教諭	
	<ul style="list-style-type: none"> オンライン研修を2日分実施する。 秋期研修会は、研修の一部をオンラインにより実施する。 冬期研修会は宿泊研修を開催する。 	

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
県立学校 フォロー アップ研修	教諭等としての実践的指導力を養う。	教育センター研修[5日] 第1回5月17日(金) 第2回7月22日(月) 第3回9月26日(木) ライブ配信 第4回11月12日(火) 学校訪問1日(6~11月)
	令和5年度までに県立学校初任者研修を受講した者	
	オンライン研修を1日分実施する。	
県立学校 キャリア アップ研修 I	実践的指導力の向上を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[3日] 第1回5月14日(火) 第2回6月11日(火) 第3回11月6日(水) 企業等研修[3日] 夏季休業中
	令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	
	一部の研修において、小学校・中学校と合同で開催する。	
県立学校 キャリア アップ研修 II	専門性の向上及び指導力の強化を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[11日] 共通研修3日 5月21日(火) ライブ配信 7月22日(月) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教科指導等研修3日 6月25日(火)、7月30日(火) 8月6日(火)ほか 生徒指導等研修2日 6月12日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 選択研修3日 学校訪問等研修[2日]
	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Iを修了し、令和6年4月1日現在、教諭としての在職期間が10年に達した者又は35歳に達した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 教科指導等研修は、教科によっては、中学校と合同で開催することがある。 選択研修は、課題別研修の中から3講座を選択して受講する。 学校訪問等研修は、指定する研修会等から2日選択して参加する。 オンライン研修を3日分実施する。 	
県立学校 キャリア アップ研修 III	専門性の向上及び指導力の強化を図るとともに、学校運営の中核を担うミドルリーダーとしての資質を高める。	教育センター研修[4日] 共通研修1日 7月4日(木) 選択研修3日
	キャリアアップ研修IIを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した者	
	選択研修は、課題別研修の中から3講座を選択して受講する。	

(5) 養護教諭

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
新規採用 養護教諭 研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	教育センター研修[6日] 第1回4月17日(水) 第2回7月2日(火) 第3回(宿泊) 8月21日(水)、8月22日(木) 第4回10月2日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分)
	令和6年度新規採用養護教諭	
	<ul style="list-style-type: none"> 小・中・県立学校合同で開催する。 第3回は宿泊研修を開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
養護教諭 フォロー アップ研修	養護教諭としての実践的指導力を養う。	教育センター研修[2日] 10月4日(金) 9・10月 オンデマンド配信(1日分)
	令和5年度までに新規採用養護教諭研修を修了した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 小・中・県立学校合同で開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
養護教諭 キャリア アップ研修 I	実践的指導力の向上を図り、中堅養護教諭としての資質を高める。	【小・中学校】 教育センター研修[5日] 第1回5月14日(火) 第2回6月14日(金)又は6月17日(月) 第3回8月27日(火) 第4回11月15日(金)又は11月18日(月) 7・8月 オンライン研修(1日分) 教育事務所研修[1日] 【県立学校】 教育センター研修[6日] 第1回5月14日(火) 第2回6月11日(火) 第3回7月5日(金) 第4回8月27日(火) 第5回11月18日(月) 7・8月 オンライン研修(1日分)
	令和6年4月1日現在、養護教諭としての在職期間が5年又は6年に達した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 一部の研修において、小・中・県立学校合同で開催する。 小学校は、第2回、第4回の研修を、2日に分けて開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
養護教諭 キャリア アップ研修 II	専門性の向上及び指導力の強化を図り、中堅養護教諭としての資質を高める。	令和6年度は実施しない(隔年開催)
	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Iを修了し、令和7年4月1日現在、養護教諭としての在職期間が10年若しくは11年に達した者又は35歳に達した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 一部の研修において、中学校・県立学校と合同で開催する。 選択研修は、課題別研修の中から、2講座選択して受講する。 オンライン研修を3日分実施する。 	
養護教諭 キャリア アップ研修 III	養護教諭の資質の向上、指導力の強化、学校運営の中核を担うミドルリーダーとしての資質の向上を図る。	教育センター研修[2日] 共通研修1日 7月2日(火) 【小・中学校】 7月4日(木) 【県立学校】 選択研修1日
	キャリアアップ研修IIを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した養護教諭	
	<ul style="list-style-type: none"> 小・中・県立学校の教諭と合同で開催する。 選択研修は、課題別研修の中から1講座を選択して受講する。 	

(6) 栄養教諭

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
新規採用 栄養教諭 研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	令和6年度は実施しない（対象者なし）
	令和6年度新規採用栄養教諭	
	<ul style="list-style-type: none"> 小・中・県立学校合同で開催する。 第3回は宿泊研修を開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
栄養教諭 フォロー アップ研修	栄養教諭としての実践的指導力を養う。	教育センター研修[2日] 10月16日(水) 9・10月 オンデマンド配信（1日分）
	令和5年度までに新規採用者研修を修了した栄養教諭	
	<ul style="list-style-type: none"> 小・中・県立学校合同で開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
栄養教諭 キャリア アップ研修 I	実践的指導力の向上を図り、中堅栄養教諭としての資質を高める。	【小・中学校】 教育センター研修[5日] 第1回5月14日(火) 第2回6月17日(月) 第3回8月26日(月) 第4回11月18日(月) 7・8月 オンライン研修（1日分） 教育事務所研修[1日]
	令和6年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が5年又は6年に達した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 一部の研修において、小・中・県立学校合同で開催する。 オンライン研修を1日分実施する。 	
栄養教諭 キャリア アップ研修 II	専門性の向上及び指導力の強化を図り、中堅栄養教諭としての資質を高める。	令和6年度は実施しない（隔年開催）
	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Iを修了し、令和7年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が10年若しくは11年に達した者又は35歳に達した者	
	<ul style="list-style-type: none"> 一部の研修において、中学校・県立学校と合同で開催する。 選択研修は、課題別研修の中から、2講座選択して受講する。 オンライン研修を3日分実施する。 	
栄養教諭 キャリア アップ研修 III	栄養教諭の資質の向上、指導力の強化、学校運営の中核を担うミドルリーダーとしての資質の向上を図る。	教育センター研修[2日] 共通研修1日 7月2日(火) 【小・中学校】 7月4日(木) 【県立学校】 選択研修1日
	キャリアアップ研修IIを修了し、令和6年4月1日現在40歳に達した栄養教諭	
	<ul style="list-style-type: none"> 小・中・県立学校の教諭と合同で開催する。 選択研修は、課題別研修の中から1講座を選択して受講する。 	

専門研修・課題別研修の内容を紹介した表の見方・留意点

講座番号
各研修の
通し番号

「実施形態日数等」の記載例

オンデマンド	ライブ	集合
—	1日	—
オンデマンド	ライブ	集合
○	—	—
オンデマンド	ライブ	集合
○	—	半日（午後）

1日ライブ配信で研修を実施する場合。

オンデマンド動画配信のみの研修になる場合。
動画の配信期間は備考欄を御覧ください。

事前にオンデマンド動画を視聴した後、半日集合研修を行う場合。

120		研修講座の名称			キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
講座の特色等が記載されています。									
実施日	オンデマンド動画配信のみの場合は、 視聴期間を記載しています。				指標	教員のキャリアステージにおける 指標の観点とキーワードを示して います。☞pp.3~6			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	校種					
日数等				対象	職種・教科等	定員 開催可能 人数 ↑			
〔目的〕 研修の目的が記載されています。					〔内容等〕 主に、1コマごとの内容です。 ()内は講座の形態です。				
備考					開講可能人数に満たない場合は、 中止することもあります。				

備考欄には、受講に際して留意すべき様々な事柄が記載されています。オンデマンド動画の配信をする際には、視聴期間等を記載しています。

2 専門研修

101 【県立・校長】スクールリーダー研修

新任校長を対象とした講座です。校長職に期待される役割や学校経営ビジョンの策定、学校における諸課題への対応等について研修します。

					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	5月9日（木）				指標	人間力	実践的指導力	組織力	
						使命感 責任感	教育ビジョン	危機の予見・管理	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日	職種・教科等	校長（新任）	※悉皆研修			
〔目的〕 学校経営に関する研修を行い、管理職としての識見を高め、校長としての資質能力の向上を図る。					〔内容等〕 ○校長に期待される役割（講話） ○特色・魅力ある教育活動を推進する校長のマネジメント（講義） ○校長の職務と危機管理（講義） ○学校の特色化・魅力化に向けた学校経営上の諸課題について（協議）				
備考									

102		【県立・教頭】スクールリーダー研修			キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
新任教頭を対象とした講座です。校長の学校経営方針を具現化するため、教頭の果たすべき役割や学校の危機管理等、管理職の職務について研修します。									●
実施日	5月10日（金）			指標	観点	人間力	組織力	信頼構築力	
					キーワード	豊かな人間性	学校安全の意識・ 危機管理能力	地域と連携・ 協働する力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日			職種・教科等	教頭（新任） ※悉皆研修		
〔目的〕 教頭としての心構えや学校の危機管理等、管理職の職務として必要な事項について研修を行い、教頭としての資質能力の向上を図る。					〔内容等〕 ○危機管理における教頭の役割（講義） ○新任教頭に望むこと（講話） ○地域連携を踏まえた学校の魅力化（講義） ○学校運営における諸課題について（協議）				
備考									

103		【事務係長】ミドルリーダー研修			キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
事務係長を対象とした研修です。危機管理などの教育課題への対応や、「チームとしての学校の実現」のためのミドルリーダーの役割について考えます。									
実施日	8月6日（火）			指標	観点				
					キーワード				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日			職種・教科等	事務係長 ※指名研修		
〔目的〕 今日的な教育課題についての理解を深めるとともに、組織マネジメントの在り方等の研修を行い、学校教育目標の実現に向けた事務係長の役割を確認するとともに、その役割に求められる資質能力の向上を図る。					〔内容等〕 ○学校教育目標の実現に向けた事務係長の役割（講義） ○教育課題への対応と学校組織の活性化（協議） ○学校における危機管理、防災教育について（講義） * 慶應義塾大学環境情報学部 大木 聖子准教授 講義予定				
備考	ふれあいセンター及び総合教育センターで実施します。 【小中県・校長・教頭】マネジメント研修と一部合同で実施します。								

104		【県立・情報】情報セキュリティ研修			キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
情報セキュリティ管理者を対象に情報セキュリティについての知見を深めるための研修を行います。各校における教職員の情報セキュリティスキルアップのための研修にお役立てください。									●
実施日	5月20日（月）			指標	観点	実践的指導力	組織力		
					キーワード	ICT活用能力	学校の安全意識・ 危機管理能力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	半日(午後)	—			職種・教科等	管理職及び情報担当教職員		
〔目的〕 情報セキュリティ管理者の情報セキュリティについての知見を深め、各校での研修会等に資することにより、教職員の情報セキュリティスキルの強化を図る。					〔内容等〕 ○学校における情報セキュリティについて（講義） ○情報セキュリティの確保について（協議）				
備考									

105		【県立・理科】専門性を高める物理領域							
生徒の興味・関心を高めることができる授業における実験や、課題研究の指導法などについて実験を中心に研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	6月21日(金)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等(後)・特支(高)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	理科担当教員 ※一部指名	8	1	
〔目的〕 科学的な思考力と表現力を養うための、観察、実験の方法について研修するとともに、生徒に探究活動や課題研究を行わせる方法について協議し、授業力の向上を図る。					〔内容等〕 ○電磁気に関する指導法(講義・実習) ○波動に関する指導法(講義・実習)				
備考									

106		【県立・理科】専門性を高める化学領域							
転換可能な深い理解を身に付ける実験の工夫について協議するとともに、生徒の興味・関心や探究心を高めるための化学実験についても研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	6月20日(木)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等(後)・特支(高)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	理科担当教員 ※一部指名	8	1	
〔目的〕 科学的な思考力と表現力を養うための、観察、実験の方法について研修するとともに、生徒に探究活動や言語活動を行わせる方法について協議し、授業力の向上を図る。					〔内容等〕 ○生徒の興味・関心を高めるとともに科学的思考力を養う実験の工夫(講義・実習) ○転換可能な深い理解を身に付ける実験の工夫(講義・実習)				
備考									

107		【県立・理科】専門性を高める生物領域							
実験・実習を行うことが難しい単元で、実施できる実験や実習を取り入れた授業展開について研修し、生徒の興味・関心を高めることができる授業について検討します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	6月20日(木)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力	えひめ人材育成力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等(後)・特支(高)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	理科担当教員 ※一部指名	8	1	
〔目的〕 科学的な思考力と表現力を養うための、観察、実験の方法について研修するとともに、生徒に探究活動や課題研究を行わせる方法について協議し、授業力の向上を図る。					〔内容等〕 ○地域に生息する生物の教材化に関する指導法(講義) ○鳥類の食性調査に関する実験の工夫(講義・実習) ○魚類の食性調査に関する実験の工夫(講義・実習)				
備考									

3 課題別研修

(1) 学校運営講座

201		【小中県・校長・教頭】マネジメント研修							
全国的に活躍されている地震学・防災教育を専門とする慶應義塾大学の木准教授を講師に迎え、迫りくる地震の脅威に対して、学校における危機管理、防災教育についての理解を深め、学校改善の方策について考えていきます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
					校長				
					教頭				●
実施日	8月6日(火)			指標	観点	【校長】実践的指導力 組織力		【教頭】組織力 信頼構築力	
				キーワード	【校長】教育ビジョン 危機の予見・管理		【教頭】組織貢献力、協働性・同僚性、対人関係力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日		職種・教科等	校長・教頭		60	5
〔目的〕 スクールリーダーに求められる資質・能力の理解や学校改善の方策の検討を通して、よりよい学校経営・運営及び危機管理の重要性について考えを深め、校長、教頭としての資質能力の向上を図る。					〔内容等〕 ○スクールリーダーに求められる資質能力(講義) ○学校経営・運営における諸課題について(協議) ○学校における危機管理、防災教育について(講義) *慶應義塾大学環境情報学部 大木 聖子准教授 講義予定				
備考	【事務係長】ミドルリーダー研修と一部合同で実施します。								

202		【小中県】ミドルリーダー研修							
学校運営の中核的な役割を果たす教員を対象にした講座です。ミドルリーダーとしての資質能力の向上や業務効率の改善を図るとともに、学校の組織としての協働性や仕事満足度を高め、よりよい学校づくりを目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								●	●
実施日	7月30日(火)			指標	観点	組織力		信頼構築力	
				キーワード	組織貢献力		協働性・同僚性		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日		職種・教科等	学校運営の中核的な役割を果たす教員(主幹教諭も含む。)		60	5
〔目的〕 喫緊の教育課題や教育法規等の研修を通して、学校運営の中核となるミドルリーダーとしての資質能力の向上を図る。					〔内容等〕 ○学校活性化とミドルリーダーの役割(講義) ○学校経営と教育法規(講義・演習) *愛媛大学 白松 賢教授 講義予定				
備考									

203		【研修主任】教員の資質能力を高める校内研修の在り方							
各学校で研究と研修を担っている研修主任を対象とした講座です。中教審答申で「新たな教師の学びの姿」が示される中、教員のキャリアステージにおける指標について理解を深め、効果的な研修を企画、運営して、共に学び合う職場環境づくりを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								●	●
実施日	11月14日(木)			指標	観点	組織力		信頼構築力	
				キーワード	組織貢献力		協働性・同僚性		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日		職種・教科等	研修主任等		40	5
〔目的〕 校長等の受講奨励と校内研修の在り方や研修推進の手法について理解を深め、研修主任としての資質と指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○指標を活用した校内研修の在り方(講義・演習) ○各校における校内研修運営について(協議)				
備考	内容の一部が変更になることがあります。								

204		【小中・学級経営】チームで取り組む学級経営の魅力化					
「学級経営についてもっと学びたい。」と考えている先生方が対象です。児童生徒、そして教師が「明日も行きたい。」と思えるような魅力ある学級経営の在り方について一緒に学びましょう。			キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月30日(金)		指標 観点	人間力	実践的指導力	組織力	
			キーワード	学び続ける向上心	学級経営力 生徒指導力・教育相談力	組織貢献力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象 校種	小・中・中等(前)・特支(小中)	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日	職種・教科等	教職員	40	3
〔目的〕 学級経営についての講義や実践発表を基にした協議を行うことで、魅力ある学級経営につながる実践について理解を深め、学級経営力の向上を図る。			〔内容等〕 ○学級経営の在り方について(講義) ○学級経営の具体について(講義) ○各自の実践の振り返り(協議) *外部講師(現職の教職員)を招く予定				
備考							

205		【専門員・主任】専門性を生かした校務運営参画のために					
学校事務職員の専門性を生かし、「チームとしての学校」を実現するため、組織的かつ積極的に校務運営に参画する具体的な方策について学びます。			キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月22日(火)		指標 観点				
			キーワード				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象 校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日	職種・教科等	専門員・主任	40	1
〔目的〕 学校が抱える課題の解消や教育目標の実現に向けて、総務、財務等の専門性を生かして、よりよい方策を管理職や同僚に提示するなど、「チームとしての学校」を実現するために必要な資質能力の向上を図る。			〔内容等〕 ○学校事務職員としての組織マネジメント(講義) ○安全・安心な学校づくりのための学校事務とは(講義) ○ケースメソッド研修(演習・協議)				
備考							

(2) 教科指導力向上講座

206		【授業改善】学習評価の在り方					
学習評価の基本的な考え方が分かる講座です。「今までと何が違うの?」「観点別学習状況の評価はどのようにすればいいの?」といった疑問について、丁寧に答えていきます。			キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	6月28日(金)		指標 観点	実践的指導力			
			キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象 校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)	職種・教科等	教職員	40	3
〔目的〕 学習指導要領を踏まえた学習評価について理解を深め、児童生徒の資質・能力向上と教師の授業改善に資する評価の在り方について考える。			〔内容等〕 ○学習指導要領を踏まえた学習評価について(講義) ○実践事例から考える学習評価の在り方(演習・協議)				
備考							

207		【中・国語】学習指導要領を踏まえた授業づくり							
中学校における国語の指導の「今」と「これから」を考えます。学習指導要領を踏まえ、求められている国語力を育成するための指導方法について研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期 ●	資質・能力 向上期 ●	資質・能力 充実期 ●	資質・能力 発展期
実施日	10月25日(金)			指標 観点 キーワード	実践的指導力 教科等指導力				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象 校種 職種・教科等	中・中等(前)・特支(中)			定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)		国語担当教員			20	3
〔目的〕					〔内容等〕				
学習指導要領の趣旨に基づき、国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力を育成するためのよりよい指導の在り方を考え、授業力の向上を図る。					○主体的・対話的で深い学びについて(講義・演習) ○指導方法の工夫と授業改善(演習・協議) *外部講師を招く予定				
備考									

208		【小中・国語】書写の授業づくり							
文字文化に親しむ姿勢を育むための、書写教育の基礎知識と指導方法とを一度に学ぶことができます。明日からの書写の授業に自信が持てる研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期 ●	資質・能力 向上期 ●	資質・能力 充実期 ●	資質・能力 発展期
実施日	9月27日(金)			指標 観点 キーワード	実践的指導力 教科等指導力				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象 校種 職種・教科等	小・中・中等(前)・特支(中)			定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)		国語担当教員			20	3
〔目的〕					〔内容等〕				
児童生徒の発達段階に応じて、日常生活や社会生活、学習活動に役立つ書写の力を育成するためのよりよい授業の在り方を考える。					○書写教育の在り方(講義) ○書写指導の工夫と改善(演習) *外部講師を招く予定				
備考									

209		【社会・地歴・公民】地域素材を活用した授業づくり							
地域素材を利用した授業実践に必要な、郷土資料を活用する技能や、社会的な見方・考え方を育む授業づくりについて考えます。愛媛大学教育学部の「教材研究フォローアップ講座」と共催で実施します。					キャリア ステージ	基盤形成期 ●	資質・能力 向上期 ●	資質・能力 充実期 ●	資質・能力 発展期
実施日	10月8日(火)			指標 観点 キーワード	実践的指導力 教科等指導力 えひめ人材育成力				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象 校種 職種・教科等	小・中・高・中等・特支			定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日		社会、地歴・公民担当教員			20	1
〔目的〕					〔内容等〕				
学習指導要領の趣旨を踏まえ、愛媛県内の身近な地域を事例とした、郷土資料の収集及び郷土資料を活用した教材や、授業改善の工夫について、公民学習を切り口に考え、授業力の向上を図る。					○地域素材の重要性(愛媛大学による講義) ○学習指導要領での地域学習の取扱いと指導の実際(総合教育センターによる講義) ○地域研究の具体例(まなび推進課による講義) ○愛媛新聞社本社見学				
備考	会場は愛媛大学教育学部を予定しています。駐車場はありませんので、自家用車での参加は御遠慮ください。内容の一部が変更になることがあります。								

210		【社会、地歴・公民】知っておきたい！初めての地理指導						
高校や大学で、地理を学んでいない先生を主な対象として、学習指導要領に示された地理的な見方・考え方について、基礎的な理解を深め、地理に関する授業力の向上を図ります。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	7月10日（水）			指標 観点	実践的指導力			
				指標 キーワード	教科等指導力 ICT活用能力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日		職種・教科等	社会、地歴・公民担当教員	20	1
〔目的〕 学習指導要領に示された地理的な見方・考え方を踏まえた地理学習について、講義や演習によって理解を深め、自分の周りの社会問題や地理的事象を自ら考察できる児童生徒の育成を図る。				〔内容等〕 ○2万5000分の1地形図の活用（講義・演習） ○ケッペンの気候区分の理解（講義・演習） ○統計資料の活用（講義・演習） ○Web GISの活用（講義・演習） ○自然災害と地理（講義・演習）				
備考								

211		【中・数学】学習指導要領を踏まえた授業づくり						
中学校数学科における主体的・対話的で深い学びを実現するための指導の在り方を一緒に考えていきましょう。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月9日（水）			指標 観点	実践的指導力			
				指標 キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	中・中等（前）・特支（中）	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日（午後）		職種・教科等	数学担当教員	20	3
〔目的〕 学習指導要領の趣旨を踏まえ、主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくりについて研修し、授業力の向上を図る。				〔内容等〕 ○指導方法の工夫と授業改善（講義・協議） ○教材やICT機器の活用方法（講義・協議・演習） *外部講師を招く予定				
備考	事前に課題があります。内容の一部が変更になることがあります。							

212		【小・理科】3年生における観察、実験の基礎						
小学校3年生の授業で活用できる観察、実験の基礎について研修します。これからの授業に生かせる内容です。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	7月23日（火）			指標 観点	実践的指導力			
				指標 キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支（小）	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日		職種・教科等	教員	20	1
〔目的〕 科学的な見方・考え方を養うために、見通しをもって児童が観察、実験に取り組める指導法について研修する。				〔内容等〕 ○風やゴムの働きの指導法（講義・実験） ○光の性質、太陽と地面の様子指導法（講義・実験） ○授業に生かせる手作り教材の作成（講義・演習）				
備考								

213		【小・理科】4年生における観察、実験の基礎							
小学校4年生の授業で活用できる観察、実験の基礎について研修します。これからの授業に生かせる内容です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	7月26日(金)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支(小)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日						
〔目的〕 科学的な見方・考え方を養うために、見通しをもって児童が観察、実験に取り組める指導法について研修する。					〔内容等〕 ○物の性質の指導法(講義・実験) ○季節と生物の指導法(講義・実験) ○授業に生かせる手作り教材の作成(講義・演習)				
備考									

214		【小・理科】5年生における観察、実験のスキルアップ							
理科の観察、実験の中には教科書どおりの結果が得られないこともあります。小学校5年生の内容について、授業で活用できる観察、実験について研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月28日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支(小)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日						
〔目的〕 観察、実験を通して、課題解決の能力を育むとともに、実感を伴った理解を図るための指導法について研修し、指導技術の向上を図る。					〔内容等〕 ○電流の働きの指導法(講義・実験) ○物の溶け方の指導法(講義・実験) ○授業に生かせる手作り教具の作成(講義・演習)				
備考									

215		【小・理科】6年生における観察、実験のスキルアップ							
理科の観察、実験の中には教科書どおりの結果が得られないこともあります。小学校6年生の内容について、授業で活用できる観察、実験について研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月7日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支(小)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日						
〔目的〕 観察、実験を通して、課題解決の能力を育むとともに、実感を伴った理解を図るための指導法について研修し、指導技術の向上を図る。					〔内容等〕 ○人の体のつくりと働きの指導法(講義・実験) ○月と太陽の指導法(講義・実習) ○授業に生かせる手作り教具の作成(講義・演習)				
備考									

216		【中・理科】エネルギー、粒子領域の指導スキルアップ							
生徒の実験が成功するための観察、実験のコツを学びます。日々の授業のヒントとなる工夫や指導のポイントについても紹介します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	7月10日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	中・中等(前)・特支(中)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	理科担当教員	16	1	
〔目的〕 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、科学的な思考力を養うための観察や実験について研修し、専門性を高め授業力の向上を図る。					〔内容等〕 ○電流と磁界の指導法(講義・実験) ○指導法の工夫と授業改善(講義・実験・協議)				
備考									

217		【中・理科】生命、地球領域の指導スキルアップ							
生徒の実験が成功するための観察、実験のコツを学びます。日々の授業のヒントとなる工夫や指導のポイントについても紹介します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	7月10日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	中・中等(前)・特支(中)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	理科担当教員	16	1	
〔目的〕 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、科学的な思考力を養うための観察や実験について研修し、専門性を高め授業力の向上を図る。					〔内容等〕 ○動物の体のつくりと働きの指導法(講義・実習) ○植物の体のつくりと働きの指導法(実験) ○気象とその変化の指導法(講義・実習) ○地球と宇宙の指導法(講義・実習)				
備考									

218		【県立・数・理】課題研究指導の基礎							
課題研究を初めて指導する先生方を対象として、研究指導の基礎やポイントと研究活動についての留意事項や考え方を研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	7月4日(木)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等(後)・特支(高)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	数学・理科担当教員	20	1	
〔目的〕 課題研究指導についての基礎的素養を身に付けるとともに、研究活動における基本的な考え方や留意点を学び、教科指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○課題研究の指導とは(講義・演習) ○研究倫理と安全管理の基本的な考え方(講義) ○科学的な思考について(講義・実習)				
備考									

219		【小・生活】気付きの質を高める授業づくり							
「活動や体験」をどのように学びにつなげ、学びの質を高め ていくか考えている先生方を対象にしています。低学年特有の 学び方について考えます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月18日（金）			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支（小）	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日（午後）		職種・教科等	教員	30	3	
〔目的〕 気付きの質を高めるための指導のポイント と評価の在り方について理解を深め、指導力 の向上を図る。				〔内容等〕 ○低学年教育の充実に向けた生活科授業の在り方（講義） ○気付きの質を高める表現活動の在り方（協議・演習） *外部講師を招く予定					
備考	内容の一部が変更になることがあります。事前の提出物がある場合は、後日お知らせします。								

220		【小・音楽】学習指導要領を踏まえた音楽の授業づくり							
音楽科における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 指導と評価の在り方について、一緒に考えていきます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月29日（火）			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支（小）	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	音楽担当教員	20	3	
〔目的〕 音楽科における指導と評価の在り方につい て、講話や演習を通して学び、新しい時代に 求められる資質・能力について理解を深める とともに、指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○学習指導要領において求められる資質・能力（講義） ○指導と評価の工夫（講義・演習・協議） *外部講師を招く予定					
備考	内容の一部が変更になることがあります。事前の提出物がある場合は、後日お知らせします。								

221		【中・美術、県立・芸術】学習指導要領を踏まえた美術の授業づくり							
美術科・芸術科（美術）における主体的・対話的で深い学び の実現に向けた指導と評価の在り方について、一緒に考えてい きます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月25日（金）			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	中・高・中等・特支（中高）	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	美術・芸術（美術）科担当教員	20	3	
〔目的〕 美術科・芸術科における指導と評価の在り 方について、講話や演習を通して学び、新しい 時代に求められる資質・能力について理解を 深めるとともに、指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○学習指導要領において求められる資質・能力（講義） ○指導と評価の工夫（講義・演習・協議） *外部講師を招く予定					
備考	内容の一部が変更になることがあります。事前の提出物がある場合は、後日お知らせします。								

222		【小・体育】学習指導要領を踏まえた授業づくり							
体育科における「主体的・対話的で深い学び」についての理解が深まり、授業改善に役立つ充実した研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	7月11日(木)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支(小)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	体育担当教員	30	3	
〔目的〕 体育科において、新しい時代に求められる資質・能力について理解を深めるとともに、授業での指導の工夫・改善について考える。					〔内容等〕 ○「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善(講義・実技) ○子どもの体力向上に向けた授業改善(講義) ○研修内容を踏まえた自校での取組(協議) *外部講師を招く予定				
備考	内容の一部が変更になることがあります。								

223		【中県・保健体育】学習指導要領を踏まえた授業づくり							
保健体育科における「主体的・対話的で深い学び」についての理解が深まり、授業改善に役立つ充実した研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	9月27日(金)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	中・高・中等・特支(中高)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	保健体育担当教員	30	3	
〔目的〕 保健体育科において、新しい時代に求められる資質・能力について理解を深めるとともに、授業での指導の工夫・改善について考える。					〔内容等〕 ○「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善(講義等) ○研修内容を踏まえた自校での取組(協議) *外部講師を招く予定				
備考	内容の一部が変更になることがあります。								

224		【小・家庭】実践的・体験的な学習活動を生かした家庭科の授業づくり							
生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育む小学校家庭科の授業づくりについて研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月28日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支(小)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	家庭科担当教員	8	2	
〔目的〕 家庭科で育てたい資質・能力について理解を深めるとともに、実践的・体験的な活動を生かした授業づくりについて研修し、家庭科の実践的指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○布を用いた製作の基礎・基本(講義・演習) ○学びの工夫と授業実践(講義) *外部講師を招く予定				
備考	内容の一部が変更になることがあります。								

225		【小中・外国語】学びのつながりを意識した外国語活動・外国語科の授業づくり							
外国語教育の改善が図られている中で、小学校から中学校への学びの接続が課題の一つとなっています。文字の扱い方を含め、今後の指導内容等を一緒に考える講座です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月2日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・中等(前)・特支(小中)	定員	開催可能 人数	
日数等	○	—	半日(午後)		職種・教科等	外国語活動・外国語担当教員	20	1	
〔目的〕 小学校における外国語活動・外国語科を中心に、中学校外国語との円滑な接続に資する授業づくりについて研修し、指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○外国語教育の現状と今後の方向性(事前動画視聴) ○文字指導の導入及び読むこと・書くことの指導(講義・演習) ○指導方法の工夫と授業改善(協議)					
備考	事前(9/10~10/1)に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。								

226		【中・英語】学びの質の向上を目指した授業づくり							
中学校と県立学校の外国語担当教員が共に研修する内容もあります。講義や協議を通して、校種間を円滑に接続し、生徒の学びをより確かなものにするための研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月9日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	中・中等(前)・特支(中)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	外国語担当教員	15	1	
〔目的〕 学びの系統性を踏まえた上で、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する授業づくり及び英語力向上を目指した効果的な指導方法について研修する。				〔内容等〕 ○外国語教育の現状と今後の方向性(講義) ○言語活動事例研究(協議) ○英語力向上のための指導方法の工夫(講義・協議)					
備考	事前の課題があります。一部県立学校と合同で実施します。								

227		【県立・英語】学びの質の向上を目指した授業づくり							
中学校と県立学校の外国語担当教員が共に研修する内容もあります。講義や協議を通して、校種間を円滑に接続し、生徒の学びをより確かなものにするための研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月9日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等(後)・特支(高)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	外国語担当教員	15	1	
〔目的〕 学びの系統性を踏まえた上で、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する授業づくり及び英語力向上を目指した効果的な指導方法について研修する。				〔内容等〕 ○外国語教育の現状と今後の方向性(講義) ○言語活動事例研究(協議) ○英語力向上のための指導方法の工夫(講義・協議)					
備考	事前の課題があります。一部中学校と合同で実施します。								

(3) 道徳・総合・特活講座



228		【小中・道徳】道徳教育推進のために							
道徳教育推進教師向けの研修です。学校全体の道徳教育を推進するために、道徳教育推進教師として、どのような役割を果たすことができるかを考えます。初めて道徳教育推進教師になられた方にもおすすめです。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						●	●	●	
実施日	6月/10月			指標	観点	実践的指導力		組織力	
					キーワード	教科等指導力		組織貢献力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・中等(前)・特支(小中)		定員	開催可能 人数
日数等	○	—	—		職種・教科等	道徳教育推進教師 道徳主任			1
〔目的〕 学校全体の道徳教育を推進するために、道徳教育推進教師として、どのような役割を果たすことができるかを考え、実践に生かす。					〔内容等〕 ○道徳教育推進のために（動画視聴）				
備考	動画視聴後に実践計画を立て（A4上段）、年度末に取組内容を報告（A4下段）していただきます。提出後は、受講者同士で内容を共有できるようにします。6月と10月は同じ内容です。どちらを視聴していただいても構いません。								

229		【小・道徳】「考え、議論する道徳」の実現に向けて							
「考え、議論する道徳」の一層の充実に向け、指導観を明確にした授業づくりや道徳的価値観の自覚を深める効果的な指導方法などの授業改善や評価について一緒に学びませんか。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						●	●	●	
実施日	9月10日（火）			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支（小）		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	教職員		60	1
〔目的〕 道徳科の指導と評価について理解を深めるとともに、教材分析や発問の仕方について協議することを通して、授業改善につながる方法を見いだす。					〔内容等〕 ○「考え、議論する道徳」の実現に向けて（講義） ○道徳科の指導方法の工夫と授業改善（演習）				
備考	事前アンケートを実施します。								

230		【中・道徳】「考え、議論する道徳」の実現に向けて							
各学校において道徳教育の推進を中心となって担う道徳教育推進教師を対象とした指名研修です。道徳教育をリードする外部講師による講義及び演習もあります。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						●	●	●	
実施日	9月11日（水）			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	中・中等（前）特支（中）		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	教職員		60	1
〔目的〕 道徳科の指導と評価について理解を深めるとともに、教材分析や発問の仕方について協議することを通して、授業改善につながる方法を見いだす。					〔内容等〕 ○「考え、議論する道徳」の実現に向けて（講義） ○道徳科の指導方法の工夫と授業改善（演習）				
備考	事前アンケートを実施します。								

231 【小中・総合】主体的・対話的で深い学びを実現する総合的な学習の時間										
問題解決的な活動が発展的に繰り返される「探究的な学習」や多様な考えを持つ他者と関わり合う「協働的な学習」を進めるための学習指導の在り方について学ぶ講座です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
実施日	10月29日(火)				指標	観点	実践的指導力			
					指標	キーワード	教科等指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合		対象	校種	小・中・中等(前)・特支(小中)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	半日(午後)	—		対象	職種・教科等	教職員	30	3	
〔目的〕 探究的、協働的な学習を進める上での指導のポイントについて理解を深め、工夫や課題を出し合うことで、指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○総合的な学習の時間とカリキュラム・マネジメント(講義) ○全体計画の作成と見直し(講義) ○指導上の工夫と課題(協議)					
備考	半日のオンライン研修(ライブ配信)を行います。自校の年間指導計画を準備していただき、講座資料とします。									

232 【特別活動】小・中学校における特別活動の在り方										
各学校で特別活動を充実させたいと考えている先生方が対象です。今求められる特別活動の在り方について考えてみませんか。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
実施日	10月2日(水)				指標	観点	実践的指導力			
					指標	キーワード	教科等指導力 学級経営力 生徒指導力・教育相談力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合		対象	校種	小・中・中等(前)・特支(小中)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)		対象	職種・教科等	教職員	40	1	
〔目的〕 受講者が抱える課題を基に講義や演習を行い、今、求められる特別活動の在り方について考え、指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○今求められている特別活動の在り方(講義) ○各校の実践を踏まえた情報交換や協議、演習 ※各学校や各個人の取組における課題を踏まえ、情報交換や協議、演習を行います。 *愛媛大学 藤原 一弘准教授 講義予定					
備考	事前に、各自の特別活動の実践における課題点等をアンケートで回答してもらいます。									

(4) テーマ別研修講座

233 【小中県・カリキュラム・マネジメント】地域と連携した魅力ある学校づくり										
カリキュラム・マネジメントは、学校の全ての教職員の参加によって教科等横断的につくり上げていくものです。より魅力的な学校をつくり上げるための地域と連携したカリキュラム・マネジメントの在り方について学ぶ講座です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
実施日	10月16日(水)				指標	観点	組織力	信頼構築力		
					指標	キーワード	組織貢献力	地域と連携・協働する力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合		対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数	
日数等	—	半日(午後)	—		対象	職種・教科等	教職員		5	
〔目的〕 学校の人的・物的資源等を生かしたカリキュラム・マネジメントの基本的な考え方を学ぶとともに、講義と演習を通して、より学校の魅力を高めるための実践力の向上を図る。					〔内容等〕 ○学校における魅力あるカリキュラム・マネジメントの実践について(講義・演習) ○各校の実践を踏まえた情報交換や協議 *愛媛大学 中尾 茂樹特定教授 講義予定					
備考										

234 【日本語指導】多文化共生の視点からの外国人児童生徒等教育										
増える外国人児童生徒等への教育の現状と課題について学び、受け入れの体制づくりや日本語支援の在り方などについて研修し、多文化共生社会の実現に向けて、各校で実践できることを一緒に考えていきます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	● ● ●
実施日	11月22日(金)			指標	観点	人間力		実践的指導力		
					キーワード	豊かな人間性		教科等指導力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数	
日数等	○	—	1日			職種・教科等	教職員		20	3
〔目的〕 外国人児童生徒の増加に伴い必要性を増す日本語指導について研修を行うとともに、各校での実践内容を協議し、日本語指導への理解を深め、外国人児童生徒等への指導力向上を図る。					〔内容等〕 ○外国人児童生徒等の現状と課題（事前動画視聴） ○日本語指導の在り方（講義・演習） ○「日本語教室/国際教室」の現場から（講義） ○各校における現状と課題（協議） *外部講師を招く予定					
備考	事前に動画を視聴してください。各校の実態（当該児童生徒が在籍していなくても可）をまとめて事前課題として提出していただき、協議資料とします。									

235 【防災教育】防災の基礎知識と防災意識を高める取組										
防災教育の進め方や防災に関する基礎知識が身に付き、先進的な防災教育の実践例を学ぶことができる、実践的な研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	● ●
実施日	8月30日(金)			指標	観点	【教員】組織力		【幼稚園】組織力		
					キーワード	【教員】学校安全の意識・危機管理能力		【幼稚園】学校安全の意識・危機管理能力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数	
日数等	○	—	半日(午後)			職種・教科等	教職員		40	5
〔目的〕 防災教育の進め方や防災に関する基礎知識を身に付け、防災教育の先進的な実践事例を参考に、今後の自校における防災教育の充実を図る。					〔内容等〕 ○防災教育の進め方と防災に関する基礎知識（講義） ○児童生徒の防災意識を高める取組（講義） ○自校における防災教育の充実（講義・演習） *外部講師を招く予定					
備考	研修後に動画を視聴（期間は8/30～9/13）します。内容の一部が変更になることがあります。									

236 【環境教育】学校における環境教育										
学校における環境教育の在り方やSDGsについて理解を深め、自校で実践できることについて考えます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	● ● ●
実施日	7月12日(金)			指標	観点	【教員】実践的指導力 信頼構築力		【幼稚園】信頼構築力		
					キーワード	【教員】教科等指導力 地域と連携・協働する力		【幼稚園】地域と連携・協働する力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)			職種・教科等	教職員		40	1
〔目的〕 持続可能な社会の実現に向けた環境教育への理解を深めるとともに、SDGsの実現に貢献するESDを行うための実践的指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○持続可能な社会を目指した環境教育の在り方（講義） ○学校における持続可能な取組の進め方（講義） ○環境教育の指導実践（協議） *外部講師を招く予定					
備考	各校園の環境教育やSDGsへの取組を、当日の協議で発表していただきますので、各自で簡潔にまとめておいてください。（事前に提出する必要はありません。）									

237		【キャリア教育】これからのキャリア教育							
学習指導要領を踏まえ、これからのキャリア教育に求められていることについての理解を深め、自校で実践できることを考えていきます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月29日(木)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	えひめ人材育成力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日						
〔目的〕 キャリア教育についての理解を深めるとともに、自校で実践できることについて協議し、キャリア教育の指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○キャリア教育の動向(講義) ○キャリア教育の在り方(講義) ○キャリア教育の進め方(講義) ○キャリア教育の現状と課題(協議) *外部講師を招く予定				
備考									

238		【健康教育】子どもの健康を育む指導のために							
講義や演習を通して、指導力の向上を目指します。様々な立場から、子どもたちの健康課題の解決に向けて考えましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月29日(木)			指標	観点	【教員】組織力	【幼稚園】組織力		
					キーワード	【教員】学校安全の意識・危機管理能力	【幼稚園】学校安全の意識・危機管理能力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)						
〔目的〕 講義や演習等を通して、けがの防止や救急体制の在り方について理解を深めるとともに、指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○けがの防止(講義) ○アクションカードを用いた緊急時対応(演習・協議) *外部講師を招く予定				
備考	「【食育】子どもの健康を育む食に関する指導のために」は、来年度開催する予定です。								

(5) 人権・同和教育講座

239		【小中・人権・同和教育】実践力の育成につながる人権・同和教育の在り方							
同和問題学習をはじめとする様々な人権学習の推進を通して、人権の確立と差別解消に向けた児童生徒の意欲や技能、態度、主体的に行動できる力の育成を目指す講座です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月19日(月)			指標	観点	人間力	実践的指導力		
					キーワード	人権感覚・人権意識	教科等指導力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・中等(前)・特支(小中)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日						
〔目的〕 人権・同和教育の推進についての認識を深めるとともに、児童生徒の発達段階に応じた学習について、指導案の作成やグループ協議を通して、指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○「第三次とりまとめ」に基づく指導の在り方(講義) ○個別の人権課題に関する指導の在り方(講義) ○同和問題学習の効果的な指導の在り方(演習・協議)				
備考									

240		【県立・人権・同和教育】実践力の向上につながる人権・同和教育の在り方						
同和問題学習をはじめとする様々な人権学習の推進を通して、人権の確立と差別解消に向けて自ら取り組もうとする生徒の意欲や資質、実践力の向上を目指す講座です。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月7日(水)			指標	観点	人間力	実践的指導力	
					キーワード	人権感覚・人権意識	教科等指導力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等(後)・特支(高)	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日					
〔目的〕 人権・同和教育の推進についての認識を深めるとともに、生徒の発達段階に応じた学習について、指導案の作成やグループ協議を通して、指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○「第三次とりまとめ」に基づく指導の在り方(講義) ○個別の人権課題に関する指導の在り方(講義) ○人権・同和教育ホームルーム活動の効果的な指導の在り方(演習・協議)				
備考								

(6) 情報教育講座

241		【小・情報】基礎から学ぶ小学校プログラミング教育の授業づくり						
プログラミング教育の意義を理解するとともに、実際にプログラミング体験を行うことを通して、具体的な授業実践事例を学び、ICT活用指導力の向上を図ります。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	11月29日(金)			指標	観点	実践的指導力	組織力	
					キーワード	教科等指導力 ICT活用能力	組織貢献力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・特支(小)	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)					
〔目的〕 小学校プログラミング教育の経験の浅い教員を対象に、プログラミング教育の意義を理解するとともに、プログラミング教材を活用した実習を通して、小学校教員のプログラミングに関する指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○プログラミング教育の概要(講義) ○プログラミング教材の活用(実習) ○プログラミング教育の在り方について(協議)				
備考								

242		【県立・情報】「情報Ⅰ」の授業づくり						
「情報Ⅰ」の指導内容であるプログラミングやデータ活用を中心に、講義や実習を通して、指導力の向上を目指します。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月19日(月)			指標	観点	実践的指導力		
					キーワード	教科等指導力 ICT活用能力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等(後)・特支(高)	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日					
〔目的〕 共通教科「情報Ⅰ」の学習指導要領に示されているプログラミングやデータ活用を中心に、授業における活用方法の習得や大学入学共通テストに対応した指導力向上を目的とする。				〔内容等〕 ○コンピュータとプログラミング(講義・実習) ○情報通信ネットワークとデータの活用(講義・実習)				
備考								

243		【県立・情報】オンデマンド教材による「情報Ⅰ」の授業づくり						
「情報Ⅰ」の指導内容である四つの分野についての研修内容を、動画でオンデマンド配信し、指導力の向上を目指します。				キャリア ステージ	基盤形成期 ●	資質・能力 向上期 ●	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10～3月			指標 観点	実践的指導力			
				キーワード	教科等指導力 ICT活用能力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象 校種	高・中等（後）・特支（高）		定員	開催可能 人数
日数等	○	—	—	職種・教科等	教職員			1
〔目的〕 共通教科「情報Ⅰ」の学習指導要領に示されている四つの分野について、授業における活用方法の習得や大学入学共通テストに対応した指導力向上を目的とする。				〔内容等〕 ○情報社会の問題解決 ○コミュニケーションと情報デザイン ○コンピュータとプログラミング ○情報通信ネットワークとデータの活用 ※上記の内容を中心に動画で配信				
備考								

244		【情報】子どもを守るためのネット問題対策の在り方						
ネット上での消費者トラブルの現状を把握し、児童生徒への情報モラル教育の進め方や学校と保護者との連携などについて、研修を深めます。				キャリア ステージ	基盤形成期 ●	資質・能力 向上期 ●	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月29日（木）			指標 観点	人間力		信頼構築力	
				キーワード	識見・教養		地域と連携・協働する力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象 校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	半日（午後）	—	職種・教科等	教職員			1
〔目的〕 インターネットやスマートフォン等における消費者トラブルを防止するために必要な知識を身に付けるとともに、児童生徒への指導や保護者への啓発の在り方について研修を行い、指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○ネット上の消費者トラブルの現状と対策（講話） ○児童生徒への指導と家庭や地域との連携の在り方（協議） *外部講師による消費者トラブルに関する講話を予定				
備考								

245		【情報】基礎から学ぶ Microsoft365						
Microsoft365の基本的なアプリの操作を習得するとともに、学校での効果的な活用法について学び、ICT活用指導力の向上を図ります。				キャリア ステージ	基盤形成期 ●	資質・能力 向上期 ●	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	9月18日（水）			指標 観点	実践的指導力			
				キーワード	教科等指導力 ICT活用能力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象 校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日（午後）	職種・教科等	教職員		40	1
〔目的〕 Microsoft365の機能を利用し、校務に役立つ活用方法や、ICTを活用した質の高い学びを全ての児童生徒が享受できるように、オンライン教育の在り方について研修を行い、ICT活用指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○Microsoft365の機能と基本的な活用（実習・協議）				
備考								

246		【情報】基礎から学ぶ Google Workspace for Education							
Google Workspace for Educationの基本的なアプリの操作を習得するとともに、学校での効果的な活用法について学び、ICT活用指導力の向上を図ります。					キャリアステージ	基盤形成期	資質・能力向上期	資質・能力充実期	資質・能力発展期
実施日	10月17日(木)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力 ICT活用能力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	教職員	40	1	
〔目的〕 Google Workspace for Educationの機能を利用し、校務に役立つ活用方法や、ICTを活用した質の高い学びを全ての児童生徒が享受できるような、オンライン教育の在り方について研修を行い、ICT活用指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○Google Workspace for Educationの機能と基本的な活用(実習・協議)				
備考									

247		【情報】基礎から学ぶ iPad							
iPadの基本的なアプリの操作を習得するとともに、学校での効果的な活用法について学び、ICT活用指導力の向上を図ります。					キャリアステージ	基盤形成期	資質・能力向上期	資質・能力充実期	資質・能力発展期
実施日	10月3日(木)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力 ICT活用能力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	教職員	20	1	
〔目的〕 iPadの基本的なアプリ操作を習得するとともに、具体的な授業展開についての実践力を高め、教育の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○iPadの機能と基本的な活用(実習・協議)				
備考									

248		【情報】基礎から学ぶ学習支援アプリ							
ロイロノート等の学習支援アプリの基本的な操作を習得するとともに、学校での効果的な活用法について学び、ICT活用指導力の向上を図ります。					キャリアステージ	基盤形成期	資質・能力向上期	資質・能力充実期	資質・能力発展期
実施日	10月8日(火)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力 ICT活用能力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	教職員	40	1	
〔目的〕 ロイロノートの基本的な操作を習得するとともに、様々な学習支援アプリを用いた授業展開についての実践力を高め、教育の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○ロイロノートの機能と基本的な活用(実習・協議) ○様々な学習支援アプリの紹介(講義・実習)				
備考									

249		【情報】知っておきたい！動画編集の基礎知識						
マルチメディアコンテンツ（写真・音声・動画等）を活用したスライドショーの作成や動画編集の実習を行います。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	11月14日（木）			指標	観点	【教員】人間力 実践的指導力 【幼稚園】人間力 実践的指導力		
				キーワード	【教員】識見・教養 ICT活用能力 【幼稚園】識見・教養 幼児理解力・総合的指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日		職種・教科等	教職員	40	1
〔目的〕 マルチメディアコンテンツ（写真・音声・動画等）の素材を加工・編集することを通して、マルチメディア教材作成に必要な知識・技能を習得し、教育の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○パワーポイントや動画編集ソフトを活用したマルチメディア教材作成（講義・実習） ○動画編集（実習）				
備考								

250		【情報】CBTシステム(EILS)の活用(基本操作編)						
CBTシステム（EILS）を使って、様々な解答形式の問題を作成し、日々の授業で活用するためのICT活用指導力の向上を目指します。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	9月12日（木）			指標	観点	実践的指導力		
				キーワード	教科等指導力 ICT活用能力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日（午後）		職種・教科等	教職員	40	1
〔目的〕 CBTシステム（EILS）の基本操作の習得を中心に、問題作成等の研修を行い、日々の授業で活用する方法を学び、ICT活用指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○CBTシステム（EILS）の概要（講義） ○CBTシステム（EILS）での作問（実習）				
備考								

251		【小中・情報】CBTシステム(EILS)の活用(作問編)						
CBTシステム（EILS）を使って、様々な解答形式の問題を作成し、日々の授業で活用するためのICT活用指導力の向上を目指します。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	9月24日（火）			指標	観点	実践的指導力		
				キーワード	教科等指導力 ICT活用能力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・中等（前）・特支（小中）	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日（午後）		職種・教科等	教職員	40	1
〔目的〕 CBTシステム（EILS）を活用した問題作成等の研修を行い、日々の授業で活用する方法を学び、ICT活用指導力の向上を図る。				〔内容等〕 ○作問における注意事項（講義） ○CBTシステム（EILS）での作問（実習）				
備考								



252		【県立・情報】CBTシステム(EILS)の活用(作問編)							
CBTシステム(EILS)を使って、様々な解答形式の問題を作成し、日々の授業で活用するためのICT活用指導力の向上を目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月7日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力	ICT活用能力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	高・中等(後)・特支(高)	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	教職員	40	1	
〔目的〕 CBTシステム(EILS)を活用した問題作成等の研修を行い、日々の授業で活用する方法を学び、ICT活用指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○作問における注意事項(講義) ○CBTシステム(EILS)での作問(実習)				
備考									

253		【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(基礎編)							
校務に役立つ文書作成や表計算の活用方法を学ぶことを通して、校務の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	12月6日(金)			指標	観点	【教員】人間力 実践的指導力	【幼稚園】人間力 実践的指導力		
					キーワード	【教員】識見・教養 ICT活用能力	【幼稚園】識見・教養 幼児理解力・総合的指導力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	教職員	20	1	
〔目的〕 校務に必要な文書作成や表計算の基礎的な活用方法を学び、校務の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○文書作成ソフトウェアの活用(講義・実習) ○表計算ソフトウェアの活用(講義・実習)				
備考									

254		【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(応用編)							
校務に役立つ文書作成や表計算の活用方法を学ぶことを通して、校務の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	12月6日(金)			指標	観点	【教員】人間力 実践的指導力	【幼稚園】人間力 実践的指導力		
					キーワード	【教員】識見・教養 ICT活用能力	【幼稚園】識見・教養 幼児理解力・総合的指導力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	教職員	20	1	
〔目的〕 校務に必要な文書作成や表計算の様々な活用方法を学び、校務の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○文書作成ソフトウェアの活用(講義・実習) ○表計算ソフトウェアの活用(講義・実習)				
備考									

(7) 生徒指導・教育相談講座

255		【生徒指導】いじめの未然防止と早期対応						
いじめの問題への対応は学校における最重要課題の一つです。「いじめ」の視点から、子どもたち一人一人の安心できる居場所を保障するために何が必要なのかを考えます。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月1日(木)			指標 観点	実践的指導力	組織力	信頼構築力	
				キーワード	学級経営力 生徒指導力・教育相談力	協働性・同僚性		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)	職種・教科等	教職員		40	1
〔目的〕 いじめの問題の現状について理解するとともに、人間関係のトラブルで悩んでいる子どもたち等への支援の在り方を考え、いじめの問題に適切に対応するための教員の「関わる力」の向上を図る。				〔内容等〕 ○いじめ問題の現状を踏まえた、いじめの定義・認知・組織的対応等(講義・協議) ○事例等に基づいた具体的な対応や未然防止への取組(協議) *愛媛大学 一色 芳枝教授 講義予定				
備考								

256		【生徒指導】怒りの理解とコントロール(アンガーマネジメント)						
生徒指導において「つい、カッとなって…」ということはありませんか。怒りはコントロールすることができます。アンガーマネジメントを学び、よりよい人間関係を築くきっかけをつかみませんか。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月23日(水)			指標 観点	実践的指導力	信頼構築力		
				キーワード	生徒指導力・教育相談力	対人関係力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	○	—	半日(午後)	職種・教科等	教職員		40	1
〔目的〕 怒りの発生のメカニズムを理解し、怒りをコントロールする方法について学ぶ。また、学校現場における事例から怒りのコントロールについて考える。				〔内容等〕 ○怒りの理解(事前動画視聴) ○怒りのコントロール(講義・演習) *まなのき 代表 石井 真奈先生 講義予定				
備考	事前に動画を視聴した後、半日で集合研修を行います。							

257		【生徒指導】不登校児童生徒の支援						
不登校への理解を深め、支援の質を向上させるチャンスとなる研修です。本研修では、不登校児童生徒への適切な支援の在り方について考えます。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	10月16日(水)			指標 観点	実践的指導力	組織力		
				キーワード	生徒指導力・教育相談力	組織貢献力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)	職種・教科等	教職員		40	1
〔目的〕 不登校児童生徒への適切な支援について考えるとともに、不登校への理解を深め、不登校児童生徒への支援の在り方を考える。				〔内容等〕 ○不登校児童生徒の支援(講義) ○不登校児童生徒の支援の実際(講義・協議)				
備考								

258 【生徒指導】生徒指導上の諸課題における学校と関係機関との連携										
生徒指導上の諸課題は、子どもたちを取り巻く環境に合わせて日々変化をしています。それらに対応するために、学校と関係機関との連携について考えます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
実施日	7月23日(火)			指標	観点	実践的指導力		組織力		
					キーワード	生徒指導力・教育相談力		組織貢献力		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	教職員		40	1	
〔目的〕 今の子どもたちの生徒指導上の諸課題について理解を深めるとともに、学校と関係機関との連携の在り方を考える。					〔内容等〕 ○学校と警察との連携—日常起こり得る事例から考える— (講義) ○子ども・女性支援センターの業務と学校との連携(講義) *外部講師を招く予定					
備考										

259 【教育相談】子どもの心に寄り添う教育相談スキルアップ										
問題よりも人々の持つ肯定的な側面に焦点を当てることを重視する援助方法の一つである解決志向アプローチの理論や技法を中心に研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
実施日	10月30日(水)			指標	観点	【教員】実践的指導力	【幼稚園】実践的指導力			
					キーワード	【教員】生徒指導力・教育相談力	【幼稚園】教育相談力 子育て支援力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数	
日数等	○	—	半日(午前)		職種・教科等	教職員		40	1	
〔目的〕 学校現場で使える教育相談の理論や技法に関する講義や演習を行い、子どもや保護者の心に寄り添う教育相談のスキルアップを図る。					〔内容等〕 ○解決志向アプローチの理論(事前動画視聴) ○解決志向アプローチの技法(講義・演習) ○学校現場での実践(講義・協議) *外部講師(大学教員・学校教員)を招く予定					
備考	事前に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。									

(8) 幼児教育講座

260 【幼児教育】主体的・対話的な学びに向けた実技研修										
実技研修を通して、幼児が何をしたいのか何を思っているのかを理解する力を伸ばし、主体的・対話的な学びを目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
実施日	7月31日(水)			指標	観点	【教員】実践的指導力	【幼稚園】実践的指導力			
					キーワード	【教員】教科等指導力	【幼稚園】幼児理解力 総合的指導力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・特支(幼小)		定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	教員(新任教諭等を除く)		40	1	
〔目的〕 主体的・対話的な学びを目指した実技研修を通して、保育に生かす知識・技能を習得し、幼児理解力の向上を図る。					〔内容等〕 ○幼稚園等で生かせるICT活用術(講義・実習) ○リトミック(実習) ○アンガーマネジメント(講義・実習) *外部講師を招く予定					
備考	公立の受講希望者数の状況により、私立の受講が可能です。 愛媛県幼稚園キャリアアップ研修の保育専門研修と合同で開催します。									

261		【幼児教育】学びをつなぐ連携・協働の在り方							
小学校や地域等との連携は難しいと考えていませんか。互いがつながるポイントについて様々な立場の人からの情報を基に、連携・協働に向けた取組を一緒に考える講座です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月28日(水)			指標	観点	【教員】実践的指導力 信頼構築力		【幼稚園】実践的指導力 信頼構築力	
					キーワード	【教員】生徒指導力・教育相談力 地域と連携・協働する力		【幼稚園】幼小連携推進力 教育相談力・子育て支援力 地域と連携・協働する力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・特支(幼小)		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)			職種・教科等	教員(新任教諭等を除く)		
〔目的〕 小学校や地域等との連携・協働について、講義や協議を通してその必要性や取組の工夫を考え、幼児の学びを確実につなぐための指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○幼児教育から小学校教育への接続・連携(講義・協議) ○関係機関との連携(講義) ○教育相談(講義) *外部講師を招く予定				
備考	公立の受講希望者数の状況により、私立の受講が可能です。 愛媛県幼稚園キャリアアップ研修の保育専門研修と合同で開催します。								

262		【幼児教育】一人一人を生かす支援の在り方(保育技術専門講座)							
幼児教育の大切さが問われている今、子ども一人一人の発達に寄り添いながら、子どもの学びを深めるにはどのような支援ができるのか一緒に考えませんか。そして、2学期からの幼児理解を更に深めましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月7日(水)			指標	観点	【教員】実践的指導力		【幼稚園】実践的指導力	
					キーワード	【教員】特別支援教育実践力		【幼稚園】特別支援教育実践力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・特支(幼小)		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日			職種・教科等	教員(新任教諭等を除く)		
〔目的〕 幼児期における発達や特性に応じた保育を進めるための専門的な講義やグループ協議を通して、幼児に対する支援の在り方を学び、幼児教育の質の向上を図る。					〔内容等〕 ○幼稚園等における特別支援教育 ○保育実践に生かす幼児理解の方法(講義) ○一人一人を生かす支援の在り方(協議) *外部講師を招く予定				
備考	公立の受講希望者数の状況により、私立の受講が可能です。 愛媛県幼稚園キャリアアップ研修の保育専門研修と合同で開催します。								

(9) 特別支援教育講座

263		【特別支援教育】通常の学級における特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり							
特別な教育的ニーズのある子どもを含め、全ての児童生徒にとって学びやすい、特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりについて学びます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月19日(月)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力 特別支援教育実践力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	○	—	半日(午後)			職種・教科等	教職員		
〔目的〕 特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりや特別な教育的ニーズのある子どもに対する効果的な指導・支援の手立てを学び、指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○教育的ニーズに応じた支援(事前動画視聴) ○特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり(講義) ○教育的ニーズのある子どもの指導・支援の実際 (情報交換) *外部講師の講義を予定				
備考	事前(8/5~8/18)に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。								

264		【特別支援教育】障がい特性の理解と支援の在り方							
障がいのある子どもにどのように関わればいいのか？どんな学びの場があるのか？共生社会の形成に向けて一歩踏み出すためのヒントを学びましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	7月23日（火）			指標	観点	【教員】人間力 実践的指導力	【幼稚園】人間力 実践的指導力		
				キーワード	【教員】人権感覚・人権意識 特別支援教育実践力	【幼稚園】人権感覚・人権意識 特別支援教育実践力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数	
日数等	—	—	1日		職種・教科等	教職員	50	1	
〔目的〕 障がい（視覚・聴覚・自閉症・肢体不自由）のある子どもに対する基本的な関わり方や支援の在り方を学び、指導力の向上を図る。 また、共生社会の実現に向けた、心のバリアフリーに関する国の政策や動向、県の取組、ライフステージに応じた多様な学びの場について、理解を深める。					〔内容等〕 ○心のバリアフリー（講義） ○視覚に障がいのある子どもの理解と支援（講義） } A ○聴覚に障がいのある子どもの理解と支援（講義） } ○自閉症のある子どもの理解と支援（講義） } B ○肢体不自由のある子どもの理解と支援（講義） } ※上記から二つ（Aから一つ、Bから一つ）選択して受講する ○多様な学びの場における支援（講義） ○講義を受けて学んだこと（情報交換） *外部講師の講義を予定				
備考	県立キャリアアップ研修Ⅱの教科指導等研修で、特別支援教育部会に参加する者は除きます。								

265		【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【弱視コース】							
弱視特別支援学級担任のための講座です。視覚障がいのある子どもの指導・支援について学び、実践力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月9日（金）			指標	観点	実践的指導力			
				キーワード	学級経営力 特別支援教育実践力				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中	定員	開催可能 人数	
日数等	○	—	半日（午後）		職種・教科等	弱視特別支援学級担任	10	1	
〔目的〕 新しい時代の特別支援教育の在り方に関する講義や、視覚障がいの特性に応じた指導・支援の手立てについての講義・協議を通して、弱視特別支援学級担任の指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○新しい時代の特別支援教育の在り方（事前動画視聴） ○視覚障がいの特性理解と支援の在り方（講義） ○視覚障がいの特性に応じた指導・支援の実際（協議） *外部講師の講義（事前動画）を予定				
備考	事前（7/24～8/8）に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。生涯学習センターで開催します。								

266		【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【肢体不自由コース】							
肢体不自由特別支援学級担任のための講座です。肢体不自由のある子どもの指導・支援について学び、実践力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月7日（水）			指標	観点	実践的指導力			
				キーワード	学級経営力 特別支援教育実践力				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中	定員	開催可能 人数	
日数等	○	—	半日（午後）		職種・教科等	肢体不自由特別支援学級担任	10	1	
〔目的〕 新しい時代の特別支援教育の在り方に関する講義や、肢体不自由の特性に応じた指導・支援の手立てについての講義・協議を通して、肢体不自由特別支援学級担任の指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○新しい時代の特別支援教育の在り方（事前動画視聴） ○肢体不自由の特性理解と支援の在り方（講義） ○肢体不自由の特性に応じた指導・支援の実際（協議） *外部講師の講義（事前動画）を予定				
備考	事前（7/24～8/6）に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。生涯学習センターで開催します。								

267		【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【知的障がいコース】							
知的障がい特別支援学級担任のための講座です。知的障がいのある子どもの指導・支援について学び、実践力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月7日(水)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	学級経営力 特別支援教育実践力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中		定員	開催可能 人数
日数等	○	—	半日(午前)		職種・教科等	知的障がい特別支援学級担任		50	1
〔目的〕 新しい時代の特別支援教育の在り方に関する講義や、知的障がいの特性に応じた指導・支援の手立てについての講義・協議を通して、知的障がい特別支援学級担任の指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○新しい時代の特別支援教育の在り方(事前動画視聴) ○知的障がいの特性理解と支援の在り方(講義) ○知的障がいの特性に応じた指導・支援の実際(協議) *外部講師の講義(事前動画)を予定				
備考	事前(7/24~8/6)に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。生涯学習センターで開催します。								

268		【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【自閉症・情緒障がいコース】							
自閉症・情緒障がい特別支援学級担任のための講座です。自閉症・情緒障がいのある子どもの指導・支援について学び、実践力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月9日(金)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	学級経営力 特別支援教育実践力			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中		定員	開催可能 人数
日数等	○	—	半日(午前)		職種・教科等	自閉症・情緒障がい特別支援学級担任		50	1
〔目的〕 新しい時代の特別支援教育の在り方に関する講義や、自閉症・情緒障がいの特性に応じた指導・支援の手立てについての講義・協議を通して、自閉症・情緒障がい特別支援学級担任の指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○新しい時代の特別支援教育の在り方(事前動画視聴) ○自閉症・情緒障がいの特性理解と支援の在り方(講義) ○自閉症・情緒障がいの特性に応じた指導・支援の実際(協議) *外部講師の講義(事前動画)を予定				
備考	事前(7/24~8/8)に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。生涯学習センターで開催します。								

269		【特別支援教育】通級による指導担当者スキルアップ							
通級による指導担当者のための講座です。発達に課題のある子どもの実態把握や特性に応じた指導・支援について学び、指導力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月28日(水)			指標	観点	実践的指導力	組織力	信頼構築力	
					キーワード	特別支援教育実践力	協働性・同僚性		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・特支		定員	開催可能 人数
日数等	○	—	半日(午後)		職種・教科等	通級による指導担当者		50	1
〔目的〕 発達に課題のある子どもの実態把握や特性に応じた指導・支援の手立て、通級指導教室の運営等について学ぶ。また、各自が実践している指導・支援等を基に協議することで、通級による指導担当者の指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○通級指導教室の運営の在り方(事前動画視聴) ○発達に課題のある子どもの実態把握と支援の在り方(講義) ○障がい特性に応じた指導・支援の実際(協議) *外部講師の講義を予定				
備考	事前(8/14~8/27)に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。								

270		【特別支援教育】特別支援教育コーディネータースキルアップ						
特別支援教育コーディネーターのための講座です。講義や協議を通して、校内の特別支援教育を推進するための方法や、課題を解決するヒントなどが学べます。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	第1回 8月5日(月)			指標	観点	【教員】実践的指導力 組織力	【幼稚園】実践的指導力 組織力	
	第2回 12月26日(木) 半日(午後)				キーワード	【教員】特別支援教育実践力 組織貢献力	【幼稚園】特別支援教育実践力 組織貢献力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	2日		職種・教科等	特別支援教育コーディネーター	50	1
〔目的〕 インクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育の推進に必要な知識を身に付ける。また、関係機関との連携等について学び、各校での取組を基に協議することで、特別支援教育コーディネーターの実践力の向上を図る。				〔内容等〕 【第1回】 ○特別支援教育コーディネーターの役割(講義) ○個別の教育支援計画の活用について(講義) ○保護者対応について(講義) ○特別支援教育コーディネーターとしての取組①(協議) 【第2回】 ○特別支援教育コーディネーターとしての取組の実際(講義) ○特別支援教育コーディネーターとしての取組②(協議) *両日とも外部講師の講義を予定				
備考	第1回、第2回の2部構成になっています。 第1回は青少年ふれあいセンター、第2回は総合教育センターで開催します。 キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲの選択研修からは除きます。							

271		【特別支援教育】校園内で生かす個別の指導計画						
個別の指導計画はなぜ必要なの?どのように作成し、活用したらいいの?講義や演習、協議を通して共に考え、今後の取組に生かしましょう。				キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	7月26日(金)			指標	観点	【教員】実践的指導力 組織力	【幼稚園】実践的指導力 組織力	
					キーワード	【教員】特別支援教育実践力 組織貢献力	【幼稚園】特別支援教育実践力 組織貢献力	
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特支	定員	開催可能 人数
日数等	—	—	1日		職種・教科等	教職員	30	1
〔目的〕 校園内で取り組めるアセスメント方法や個別の指導計画の意義、作成及び活用のためのポイントについて学ぶ。演習や協議を通して、支援が必要な子どもに組織的・計画的に対応するための実践力を身に付ける。				〔内容等〕 ○子どもが抱える困難さとその背景(講義) ○個別の指導計画の作成と活用(講義) ○個別の指導計画の作成方法(演習・協議)				
備考	県立キャリアアップ研修Ⅱの教科指導等研修で、特別支援教育部会に参加する者は除きます。							



(10) 養護・栄養講座

272		【養護教諭】ステップアップ研修							
養護教諭に求められる資質・能力とは？めまぐるしく変化する社会についていけるか？自分自身に問いかける研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	8月1日(木)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	教科等指導力 保健教育			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・高・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	養護教諭		30	3
〔目的〕 社会の変化に伴い深刻化する子どもの健康課題解決に向けての研修を行い、学校保健の中核を担う養護教諭の資質・能力の向上を図る。					〔内容等〕 ○レジリエンス教育(講義) ○掲示物作成(実習) *外部講師を招く予定				
備考	内容が一部変更になることがあります。								

273		【栄養教諭】実践力向上講座							
栄養教諭に求められる役割について学び、考え、実践力の向上を目指す研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
実施日	12月5日(木)			指標	観点	実践的指導力			
					キーワード	ICT活用能力 給食の時間や教科等の指導			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	対象	校種	小・中・中等・特支		定員	開催可能 人数
日数等	—	—	半日(午後)		職種・教科等	栄養教諭		15	3
〔目的〕 栄養教諭を中核とした食育の推進について、講義・演習等により指導力の向上を図る。					〔内容等〕 ○栄養教諭のICT活用(講義) ○食に関する指導におけるICT活用(演習) *外部講師を招く予定				
備考	内容が一部変更になることがあります。								



4 支援研修

(1) 出前講座

学校等からの要望に応じて、総合教育センター指導主事が、対面やオンラインで、校内研修や教科等研究委員会、市町教育委員会が主催する研修などを支援します。

※講座の詳細については、総合教育センターホームページで確認してください。(☞ p. 83)

対 象	<p>○県内の公立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・県立学校の教職員を対象とした研修会 〔授業研究会での指導・助言のみは除く。児童生徒や保護者を対象とした研修会は除く。〕</p> <p>○市町教育委員会が主催する研修会 〔支援員のみを対象とした研修会も対象とする。 授業研究会等での指導・助言のみの場合は除く。 児童生徒や保護者を対象とした研修会は除く。〕</p>
申込単位	<p>幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、教科等研究委員会、市町教育委員会</p> <p>※同一地域の複数学校による申込みもできます。(申込手続について ☞ p. 79)</p>
実施時期	令和6年5月7日～令和7年2月28日
内 容	学校運営、各教科等、人権・同和教育、情報教育、生徒指導・教育相談、幼児教育、特別支援教育、保健室経営
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問による研修の場合、旅費は1回目の申込みについては、原則、総合教育センターが負担します。2回目からは申込者負担となります。 ・研修会場にコンピュータ、プロジェクタ等の準備をお願いします。 ・3回の研修がセットになった講座は、訪問の場合、1回目のみセンター旅費負担で訪問します。 ・実施後2週間以内に「出前講座についてのアンケート」を御提出ください。



令和6年度 出前講座一覧表

	講座番号	講座名	
学校運営	1	組織的教育力を高める学校運営・人材育成	【名称変更】
	2	資質能力を高める校内研修	【改編】
各教科等	3	公用文の書き方「基礎・基本」－用字用語を中心に－	
	4	学習指導要領を踏まえた学習評価	【名称変更】
	5	確かな学びをつくる授業づくり－国語－	
	6	確かな学びをつくる授業づくり－社会、地理歴史・公民－	
	7	地域素材を活用した学習指導の工夫－社会、地理歴史・公民－	
	8	確かな学びをつくる授業づくり－算数、数学－	
	9	確かな学びをつくる授業づくり－理科－	
	10	薬品の適切な管理及び安全な理科実験の指導	【名称変更】
	11	生活科の授業づくり	
	12	幼児教育と小学校教育の連携・接続の在り方	
	13	子どもの体力向上と体育・保健体育授業の基礎・基本	
	14	ミシン製作における基礎的・基本的な技能	
	15	確かな学びをつくる授業づくり－家庭－	
	16	確かな学びをつくる授業づくり－外国語活動・外国語－	
	17	確かな学びをつくる授業づくり－外国語（英語）－	
	18	確かな学びをつくる授業づくり－図画工作・美術－	
	19	総合的な学習（探究）の時間の在り方	
	20	多文化共生の視点に立った外国人児童生徒等への支援の在り方	【新規】
	21	今、求められる道德教育の具体的な展開	【改編】

各教科等	22	道徳科の授業づくり	【改編】
	23	道徳科の授業の充実と改善のために（3回）	【改編】
	24	小・中学校における特別活動の在り方	
	25	これからのキャリア教育の在り方	
人権・同和教育	26	人権・同和教育の在り方	
情報教育	27	情報モラル	
	28	情報セキュリティ対策	
	29	学校ホームページ運用研修	
	30	校務におけるICT活用	【改編】
	31	授業におけるICT活用	
	32	小学校におけるプログラミング教育	
	33	CBTシステム（EILS）の活用	【新規】
	34	児童・生徒の情報活用能力の向上を目指したICT活用（3回）	【改編】
生徒指導・教育相談	35	いじめの未然防止と早期対応	
	36	不登校児童生徒への支援	
	37	学校で行うアンガーマネジメント	
	38	メンタルヘルスの理解と対応	
	39	これだけはおさえない教育相談のポイント	
	40	児童生徒を生かし伸ばす生徒指導の在り方	
	41	子どもが安心して学び、生活できる学級（ホームルーム）づくり	
幼児教育	42	幼児期の教育	
特別支援教育	43	特別支援教育の視点を取り入れた学級経営・授業づくり	
	44	特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援	
	45	個別の教育支援計画と個別の指導計画	
	46	知的障がい教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり	
	47	通常の学級における子どもの実態把握と個別の指導計画の作成・活用（3回）	【改編】
保健室経営	48	養護教諭の資質向上	

令和6年度 出前講座の概要



○ 「対象」の略称

教委…市町教育委員会、**幼**…幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部

小…小学校・特別支援学校小学部、**中**…中学校・中等教育学校前期課程・特別支援学校中学部

高…高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部

研究委員会…「幼・小・中・高」の教職員が所属する各研究委員会

訪問 オンデマンド ライブ配信

講座1 組織的教育力を高める学校運営・人材育成 講義 60分

学校の組織的教育力を高めるには、教職員間の学び合いや支え合い、協働する力が不可欠です。また、教職員一人一人が学校運営に参画し、学校改善を図る取組も必要です。講座では、組織的教育力を高め、学校運営に生かす学校組織マネジメントの具体的な方策やこれからの人材育成の在り方について説明します。

	講座内容	対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	教職員の協働性を高める取組と管理職の役割	○					○
b	コーチングを生かした人材育成・同僚性の向上	○		○	○	○	○

○ aは、管理職を対象とした講座です。bは、管理職又は学校を対象とした講座です。

訪問 オンデマンド ライブ配信

講座2 資質能力を高める校内研修 講義・演習 90分 改編

a、bでは、教員のキャリアステージにおける指標を基に、教員一人一人が資質能力を高めることのできる校内研修の在り方を紹介します。「指標確認シート」を活用し、現在の自己分析とこれからの目標設定について考えていきます。Cでは、互いに学び合う授業研究等、校内におけるOJTの進め方について研修します。

	講座内容	対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	資質能力を高める校内研修の在り方	○					○
b	「指標確認シート」を活用した校内研修			○	○	○	
c	OJTで進める校内研修			○	○	○	

訪問 オンデマンド ライブ配信

講座3 公用文の書き方「基礎・基本」 一用字用語を中心に 講義・演習 60分

公用文の書き方に不安を感じている教員を対象に、文章の書き方の基礎と、公用文における表記（特に用字用語）の習得を目的とした研修を行います。

	講座内容	対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	文章表記の基礎及び公用文における用字用語の習得	○		○	○	○	

訪問 オンデマンド ライブ配信

講座4 学習指導要領を踏まえた学習評価 講義・協議 60分

学習指導要領を踏まえた学習評価について理解を深め、生徒の資質・能力向上と教師の指導改善に資する評価の在り方について考えます。

	講座内容	対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	学習評価の在り方					○	

講座5 **確かな学びをつくる授業づくり**
—国語— 講義・演習 60～90分

学習指導要領で示された目標や内容を踏まえた国語科の授業づくりについて考えます。子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現するためのよりよい指導や、指導と評価の一体化を目指した学習評価の在り方について、講義や演習を通して理解を深めます。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○	○	○	○
b 国語科の授業づくりと評価の在り方			○	○	○	○

○ 国立教育政策研究所作成の授業VTR（小学校での実践）の視聴も可能です。

講座6 **確かな学びをつくる授業づくり**
—社会、地理歴史・公民— 講義 60～90分

学習指導要領に示された目標や内容を踏まえながら、社会科、地理歴史・公民科における、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善や、思考力・判断力・表現力等を育む授業の在り方について考えます。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○		○	○	○	○
b 思考力・判断力・表現力等を育む授業の工夫	○		○	○	○	○

講座7 **地域素材を活用した学習指導の工夫**
—社会、地理歴史・公民— 講義 60～90分

学習指導要領に示された目標や内容を踏まえながら、愛媛県内の身近な地域を事例とした、地図・地形図等を活用する教材や授業改善の工夫について研修します。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 技能を身に付け、思考力・判断力・表現力等を育む授業の工夫	○		○	○	○	○

講座8 **確かな学びをつくる授業づくり**
—算数、数学— 講義 60～90分

学習指導要領で示された目標や内容を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や、思考力・判断力・表現力等を育む授業の在り方、学習評価の在り方について考えます。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○	○	○	○
b 思考力・判断力・表現力等を育む授業の工夫			○	○	○	○

講座9 **確かな学びをつくる授業づくり**
—理科— 講義 60～90分

学習指導要領で示された目標や内容を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や、実感を伴った理解を図るための指導法について、観察、実験を通して考えます。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○		○	○	○	○
b 実感を伴った理解を図るための観察、実験の進め方			○	○	○	○

○ 実験・実習については、原則として学校の実験器具や材料を使わせていただきますが、学校にないものは本センターから持参することも可能です。

講座10 薬品の適切な管理及び安全な理科実験の指導 講義 60～90分

薬品管理に関する法令等に基づいた、学校における適切な薬品管理の在り方についての研修を行います。また、理科実験における事故等を防止するために、安全管理についての知識を身に付け、指導力の向上も図ります。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 薬品の適切な管理	○		○	○	○	○
b 安全な理科実験の指導	○		○	○	○	○

講座11 生活科の授業づくり 講義・演習 60～90分

学習指導要領に示された生活科の目標や内容を踏まえ、児童一人一人の多様な学びや育ちを読み取り、よさを発揮できるような学習指導の進め方や評価の在り方について考えます。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○			○
b 多様な学びを生み出す遊びの工夫			○			○

講座12 幼児教育と小学校教育の連携・接続の在り方 講義・演習 60～90分

幼児教育と小学校教育を円滑に接続することは重要です。「幼保小架け橋プログラム」の基本的な考え方や幼小接続に向けたカリキュラム作成のポイントについて解説します。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 豊かな連携・接続の在り方と接続期カリキュラムの基本的な考え方	○	○	○			○

講座13 子どもの体力向上と体育・保健体育授業の基礎・基本 講義 60～90分

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果を踏まえた、子どもの体力向上に向けた取組について解説します。体育・保健体育授業の基礎・基本では、学習指導要領を踏まえた授業づくりのポイント、学習評価、授業中の事故防止等について、基礎的・基本的な内容から解説します。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 子どもの体力向上に向けた取組			○	○	○	○
b 体育授業の基礎・基本			○	○	○	○

講座14 ミシン製作における基礎的・基本的な技能 説明・実習 90～120分

ミシンを用いた製作実習を通して、基礎的・基本的な知識や技能について研修し、製作実習の指導力向上を目指します。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a ミシンを用いた生活を豊かにするための布を用いた製作			○			○

○ 会場校等のミシンや裁縫道具、材料を使用させていただきます。

講座15 確かな学びをつくる授業づくり —家庭—		講義 60～90分					
学習指導要領で示された目標や内容を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や、思考力・判断力・表現力等を育む家庭、技術・家庭（家庭分野）の授業づくり、学習評価の在り方について考えます。							
講座内容		対象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○	○	○	○
b	思考力・判断力・表現力等を育む授業づくり			○	○	○	○

○ a、bを組み合わせで行うことも可能です。

講座16 確かな学びをつくる授業づくり —外国語活動・外国語—		講義 60～90分					
主体的・対話的で深い学びを意識し、中・高等学校における外国語教育につながる小学校外国語活動・外国語科の授業づくりについて考えます。また、学習指導要領で示された目標や内容を踏まえた学習評価の在り方について考えます。							
講座内容		対象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○			○
b	外国語活動・外国語の授業づくりと評価の在り方			○			○

○ a、bを組み合わせで行うことも可能です。

講座17 確かな学びをつくる授業づくり —外国語（英語）—		講義 60～90分					
主体的・対話的で深い学びを意識した外国語科の授業づくりについて考えます。また、小・中・高等学校の学びの連続性を意識した授業づくりや評価の在り方について考えます。							
講座内容		対象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善				○	○	○
b	学びの連続性を意識した授業づくりと評価の在り方				○	○	○

○ a、bを組み合わせで行うことも可能です。

講座18 確かな学びをつくる授業づくり —図画工作・美術—		講義・演習 60～90分					
学習指導要領で示された目標や内容を踏まえた図画工作科・美術科の授業づくりについて考えます。子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現するためのよりよい指導の在り方について、講義や演習を通して理解を深めます。							
講座内容		対象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○	○		
b	図画工作科・美術科の授業づくりと評価の在り方			○	○		

講座19 総合的な学習（探究）の時間の在り方		講義・演習 60～90分					
学習指導要領で示された目標を読み解き、児童生徒に身に付けさせる力は何かを考えます。また問題解決的な活動が発展的に繰り返される「探究的な学習」や、多様な考え方を他者と関わり合う「協働的な学習」を進めるための学習指導の在り方について研修します。							
講座内容		対象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	探究的、協働的な学習を進めるための学習指導の在り方			○	○	○	○
b	全体計画・指導計画作成の進め方			○	○	○	○

○ bについては、学校の全体計画・年間指導計画等の提出が必要です。

○ a、bを組み合わせで行うことも可能です。

講座20 **多文化共生の視点に立った外国人児童生徒等への支援の在り方** 講義・演習 60～90分  **新規**

増加傾向にある外国人児童生徒等の現状を理解するとともに、状況や段階に応じた支援の在り方について研修します。学校における多文化共生の文化づくりについても考えます。

講座内容	対象					研究委員会
	教委	幼	小	中	高	
a 外国人児童生徒等教育の現状と課題			○	○	○	
b 日本語指導の基礎			○	○	○	

○ 外国人児童生徒等の在籍の有無は問いません。

講座21 **今、求められる道徳教育の具体的な展開** 講義・演習 60～90分 **改編**

今、求められている道徳教育の在り方について基本的な内容の共通理解を図ります。また、道徳科の学習指導及び評価のポイントを押さえ、一人一人の教師が自信をもって授業に臨めるようになることを目指します。

講座内容	対象					研究委員会
	教委	幼	小	中	高	
a 今、求められる道徳教育の具体的な展開（学習指導を中心に）	○		○	○		○
b 今、求められる道徳教育の具体的な展開（学習評価を中心に）	○		○	○		○
c 今、求められる道徳教育の具体的な展開（学習指導と評価）	○		○	○		○

講座22 **道徳科の授業づくり** 演習 90分 **改編**

道徳的諸価値についての考察、発問の設定、授業構想シートの活用等、よりよい授業づくりに向けたお手伝いをします。一つの教材を様々な角度から考える演習を通して道徳科の指導力向上を目指します。

講座内容	対象					研究委員会
	教委	幼	小	中	高	
a 道徳科の授業づくり			○	○		

講座23 **道徳科の授業の充実と改善のために（実施回数3回）** 講義等 60～90分 **改編**

道徳教育の意義及び、道徳科の指導方法についての理解を深めるとともに、提案授業を指導主事が参観したり、指導案審議や研究協議に指導主事が参加したりすることを通して、道徳科の疑問や相談にお答えします。実際の授業を分析しながら道徳科の授業の充実と改善を目指します。

講座内容	対象					研究委員会
	教委	幼	小	中	高	
a 道徳科の授業の充実と改善のために（実施回数3回）			○	○		

○ 内容、実施時期は相談の上決定いたします。実施回数については、学校の実情に合わせて相談に応じます。
○ 授業を扱う際は、1週間前までに学習指導案の提出をお願いします。

講座24 **小・中学校における特別活動の在り方** 講義・演習 60～90分

学習指導要領を踏まえて、特別活動の果たす役割や指導内容について理解を深めるとともに、学級活動を充実させるための指導の在り方について、講義や演習を通して考えます。

講座内容	対象					研究委員会
	教委	幼	小	中	高	
a 特別活動の役割等の理解と指導の在り方	○		○	○		○

講座25 **これからのキャリア教育の在り方** 講義・演習 60～90分

これからのキャリア教育で求められていることやキャリア教育の具体的な在り方について、講義・演習を通して学びます。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a キャリア教育の基礎・基本	○		○	○		○

講座26 **人権・同和教育の在り方** 講義のみの場合 60～90分
演習を取り入れる場合 90～120分

「第三次とりまとめ」を基にして、人権・同和教育の指導の在り方を考え、人権・同和教育の在り方について理解を深める研修を行います。また、小・中学校の社会科教科書にある記述内容を踏まえた人権の歴史学習の進め方や系統性を踏まえた同和問題学習の在り方についても研修を行います。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 「第三次とりまとめ」を基にした人権・同和教育		○	○	○	○	○
b 教科書記述に沿った同和問題学習			○	○	○	○
c 系統性を踏まえた同和問題学習			○	○	○	○
d 学校全体で取り組む人権・同和教育	○					

講座27 **情報モラル** 講義 60～90分

インターネットやスマートフォン、タブレット端末の利用の現状や問題点について理解し、児童生徒をネット問題から守るために必要な知識を身に付けるための研修や、学校でオンライン学習等を行うために必要な著作権の知識を身に付けるための研修をします。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 情報モラル教育（デジタル・シティズンシップ教育を含む）	○	○	○	○	○	○
b 学校における著作権	○	○	○	○	○	○

- Microsoft Office PowerPointを使用します。
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出す環境があることが望ましいです。

講座28 **情報セキュリティ対策** 講義 60～90分

最近の情報に係る事件・事故例を知ることで情報セキュリティの重要性を理解し、情報セキュリティの検討方法や学校及び個人で行う対策等について研修します。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 事件・事故例に基づく情報セキュリティの検討と対策	○	○	○	○	○	○

- Microsoft Office PowerPointを使用します。
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出す環境があることが望ましいです。

講座29 **学校ホームページ運用研修** 講義・実習 60～90分

CMS（コンテンツ・マネジメント・システム）を利用した学校ホームページの基本操作について実習を行い、日々の作業や運用のために必要な技術について研修します。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 学校ホームページの運用方法に関する実習	○		○	○	○	○

- インターネットを使用します。
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出す環境があることが望ましいです。

講座30 校務におけるICT活用 講義・実習 60~120分 [編集]

校務に必要な文書作成や表計算、クラウドサービス等の活用方法を学び、ICT活用指導力や校務の情報化の推進に必要なスキル等の向上を図る研修をします。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a Word・Excelの活用実習	○	○	○	○	○	○
b クラウドサービス（Microsoft365、Google Workspace for Education等）の活用実習	○	○	○	○	○	○
c 生成AIの活用実習	○	○	○	○	○	○

- インターネットを使用します。
- Microsoft Office Word (a)、Microsoft Office Excel (a)、クラウドサービス (b) を使用します。
- 生成AI (c) の実習には、事前に受講者各自でアカウントを取得していただく必要があります。
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出せる環境での実施が望ましいです。

講座31 授業におけるICT活用 講義・実習 90~120分

ICT教育推進ガイドラインに基づき、実習を交えながら学び、授業におけるICT活用指導力の向上を図る研修をします。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 電子黒板やプレゼンテーションソフトの活用	○		○	○	○	○
b クラウドサービス（Microsoft365、Google Workspace for Education、ロイロノート等）の活用	○		○	○	○	○

- インターネットを使用します。
- 電子黒板の内容を希望する場合は、電子黒板を使用します。(a)
- プレゼンテーションソフトを使用します。(a)
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。(b)
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出せる環境での実施が望ましいです。

講座32 小学校におけるプログラミング教育 講義・実習 90~120分

児童のプログラミング的思考の育成を図る小学校プログラミング教育の基本的な考え方や指導法について、講義や実習を通して理解を深める研修をします。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 小学校におけるプログラミング教育	○		○			○

- インターネットを使用します。
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。

講座33 CBTシステム（EILS）の活用 講義・実習 90~120分 [新規]

CBTシステム（EILS）の基本的な使い方や操作方法について研修します。また、日々の授業で活用できるよう、校種や教科等に合わせてEILSで作問する研修を行います。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 基礎編（基本的な使い方や操作方法の実習）	○		○	○	○	○
b 作問編（授業での活用に向けた作問実習）	○		○	○	○	○

- EILS作問編 (b) では、事前に作成したい問題を準備していただく必要があります。
- インターネットを使用します。
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。

講座34 児童・生徒の情報活用能力の向上を目指す ICT 活用（実施回数3回） 講義・実習 90～120分 [改編]

児童・生徒の情報活用能力の向上を目指して、ICTを授業で活用する方法を研修します。また、ICT教育推進ガイドラインに則した教職員のICT活用指導力の向上を図ります。

講座内容		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	児童・生徒の情報活用能力の向上を目指すICT活用（実施回数3回）			○	○	○	

- 1回の実施時間は90分を基本とします。
- インターネットを使用します。
- 3回分の日時と内容が記された申込書の提出が必要です。（内容については、講座27～講座33の中から3つを選択してください。）

講座35 いじめの未然防止と早期対応 講義・演習 60～90分

いじめ問題の現状やいじめ防止対策推進法について理解を深め、いじめ問題への対応の在り方について事例を基に研修します。いじめの未然防止や早期対応のための組織的な取組について考えます。

講座内容		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	いじめ問題の現状と対応の在り方	○		○	○	○	○

講座36 不登校児童生徒への支援 講義 60～90分

不登校の現状を理解するとともに、状況や段階に応じた支援の在り方について研修します。児童生徒本人への具体的な支援のポイントや保護者との連携について考えます。

講座内容		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	不登校児童生徒への支援の在り方	○		○	○	○	○

講座37 学校で行うアンガーマネジメント 講義・演習 60～90分

怒りの発生のメカニズムを理解し、怒りをコントロールする方法であるアンガーマネジメントについて研修します。怒りを上手にコントロールし、よりよい人間関係を築く方法について考えます。

講座内容		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	教職員のためのアンガーマネジメント	○	○	○	○	○	○
b	児童生徒のためのアンガーマネジメント	○	○	○	○	○	○

講座38 メンタルヘルスの理解と対応 講義・演習 60～90分

メンタルヘルスの基礎知識について講義を通して理解を深めます。また、学校でできる対応や心の健康を保つための方法について協議や演習を通して学びます。

講座内容		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	子どもと教職員のメンタルヘルス	○		○	○	○	○

講座39 これだけはおさえない教育相談のポイント 講義・演習 60～90分

本センターで作成した教育相談資料を活用して、児童生徒や保護者の話を聴く際に必要となる、教育相談の基礎的なスキルを学びます。

講座内容		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	教育相談の基礎的なスキルの向上に向けて	○	○	○	○	○	○

講座40 児童生徒を生かし伸ばす生徒指導の在り方 講義・演習 60～90分

児童生徒との信頼関係を基盤とした指導の重要性を理解し、児童生徒のやる気や自信を引き出すためのポイント（コーチングスキル等）について講義と演習を通して学びます。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 児童生徒との信頼関係づくり	○		○	○	○	○

講座41 子どもが安心して学び、生活できる学級（ホームルーム）づくり 講義・演習 60～90分

子どもが安心して過ごすことができる学級（ホームルーム）づくりを目指します。児童生徒を理解したり、それに基づいて関わったりする場面で活用できる心理技法や支持的な集団づくりの方法を、講義・演習を通して学びます。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 安心感を育む学級経営の在り方	○		○	○	○	○

講座42 幼児期の教育 講義・演習 60～90分

幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものです。講座では、講義・演習を通して、幼児教育の基本について理解を深めます。また、運動遊びの内容や援助の仕方について、実際に体を動かしながら具体的に研修します。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 遊びを通しての総合的な指導において育みたい力	○	○	○			○
b 幼児期における運動遊びの理論と実際	○	○	○			○

講座43 特別支援教育の視点を取り入れた学級経営・授業づくり 講義 60分
講義・演習 90分 講義・演習は、訪問対応のみ

多様な教育的ニーズのある子どもがいることを前提とした学級経営や授業づくりについて、研修します。また、演習を通して、具体的な取組について学びます。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 特別支援教育の視点を取り入れた学級経営・授業づくり（講義）	○		○	○	○	○
b 特別支援教育の視点を取り入れた学級経営・授業づくり（講義・演習）	○		○	○	○	○

○ 特別支援学校のみ場合は、対象外とします。小・中・高等学校と特別支援学校合同の研修の場合は、対象となります。

講座44 特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援 講義 60分
講義・演習 90分 講義・演習は、訪問対応のみ

疑似体験等の活動を通して子どもの困難さや特性を理解し、つますきに対応した具体的な支援の在り方や合理的配慮の提供について、研修します。

講座内容	対象					
	教委	幼	小	中	高	研究委員会
a 子どもの困難さや特性の理解（講義／講義・演習）	○	○	○	○	○	○
b つますきに対応した具体的な支援の在り方（講義／講義・演習）	○	○	○	○	○	○
c 学校における合理的配慮（講義／講義・演習）	○	○	○	○	○	○

○ a～cの順に、発展的な内容の講座となります。
○ 申込時に、講義又は講義・演習のどちらを希望するか、明記してください。
○ 特別支援学校のみ場合は、対象外とします。小・中・高等学校と特別支援学校合同の研修の場合は、対象となります。

講座45 個別の教育支援計画と個別の指導計画 講義 60分
講義・演習／演習 90分 講義・演習／演習は、
訪問対応のみ

子どもの実態把握の方法を学び、実態に基づいた個別の指導計画の作成と活用について研修します。個別の指導計画の作成演習を通して、作成の手順を学びます。

講座内容		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	個別の教育支援計画と個別の指導計画の基本的な理解（講義）	○	○	○	○	○	○
b	個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成・活用（講義・演習）	○	○	○	○	○	○
c	個別の指導計画の作成・活用（演習）	○	○	○	○	○	○

○ 特別支援学校も対象とします。

講座46 知的障がい教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり 講義 60分
講義・演習 90分 講義・演習は、訪問対応のみ

知的障がい教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりについて、学習指導要領に示された重要事項を踏まえ、具体的な取組について学びます。

講座内容		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	「主体的・対話的で深い学び」のための授業づくりのポイント（講義）	○		○	○		○
b	「主体的・対話的で深い学び」のための授業づくりのポイント（講義・演習）	○		○	○		○

○ 特別支援学校も対象とします。

講座47 通常の学級における子どもの実態把握と個別の指導計画の作成・活用（実施回数3回） 講義 60分
講義・演習 90分 [改編](#)

通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある子どもの困難さや特性等について理解し、個別の指導計画の意義や作成及び活用のためのポイントを学びます。また、各校の子どもの事例を取り上げて、目標設定や支援の手立てについて協議し、組織的・継続的かつ計画的な活用について具体的に考えていきます。個別の指導計画を作成・活用するために、授業参観等による子どもの実態把握や支援方法についての指導助言も可能です。

講座内容について		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	通常の学級における子どもの実態把握と個別の指導計画の作成・活用（実施回数3回）		○	○	○	○	

○ 実施時期、実施時間、内容は相談の上、決定いたします。

講座48 養護教諭の資質向上 講義・演習 60～90分

時代の変化に対応できる養護教諭を目指し、養護教諭の職務（保健管理・保健教育・健康相談・保健室経営・保健組織活動）について、講義や演習を通して資質向上を図ります。講座の具体的内容については、申込者との相談により決定します。

講座内容		対象					研究委員会
		教委	幼	小	中	高	
a	養護教諭の資質向上（保健管理・保健教育・健康相談・保健室経営・保健組織活動）						○

○ 養護教諭を対象とした講座です。



(2) 放課後三二研修

学校（園）と総合教育センターをオンラインで繋ぎ、放課後の短い時間で研修を実施することで、教職員の研修及び交流の機会を確保し、資質能力の向上を図ることを目的としています。

対 象	県内の公立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・県立学校の教職員を対象
申込単位	4月に送付する「令和6年度学校支援事業の御案内」に示す二次元コード、又は、センターホームページのバナーから、個人で申し込んでください。
実施時期	令和6年4月下旬～令和7年1月下旬 開始時刻は16時前後を予定しています。詳細はホームページを御確認ください。
内 容	道徳教育、情報教育、キャリア教育、特別支援教育、幼児教育 等
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・下記以外にも、研修が追加される場合があります。4月に送付する「令和6年度学校支援事業の御案内」で確認してください。 ・研修当日に諸事情で欠席する際に、「欠席届」の提出は必要ありません。

放課後三二研修一覧表

※実施日は変わる可能性があります。ホームページで御確認ください。

実施日	曜日	分野	講座内容
4月30日	火	学級経営 (小学校)	初めて低学年を担当される方へ -発達の段階に応じた指導とは-
5月1日	水	学級経営 (小学校)	初めて高学年を担当される方へ -発達の段階に応じた指導とは-
5月13日	月	道徳教育	道徳教育Q&A -道徳の悩みをスッキリ解決！-
5月22日	水	日本語指導	つなぐ、つながる日本語指導 -日本語指導や多文化共生の文化づくりについて、気軽に情報交換しましょう-
6月4日	火	学級経営 (小学校)	子どものウェルビーイングを高める席替え -とっておきのアイデアを共有しませんか-
6月5日	水	情報教育	学校における著作権 -授業での著作物の適正な利用方法について考える-
6月5日	水	キャリア教育	キャリア教育の授業ってどうするの？（小学校編） -キャリア教育の実践について情報交換をしましょう！-
6月6日	木	特別支援教育	やってみよう！生活単元学習① -年間計画を立てよう-
6月6日	木	研修主任	話そう！校内研修（小学校編） -各校での取組を情報共有しましょう-
6月11日	火	研修主任	話そう！校内研修（中学校編） -各校での取組を情報共有しましょう-
6月12日	水	情報教育	情報モラル -これからの情報モラル教育（デジタル・シティズンシップ教育を含む）について考える-
6月12日	水	幼児教育	架け橋期の教育の充実のために（小学校編） -幼児教育の遊びや生活を踏まえた小学校教育の工夫-
6月12日	水	キャリア教育	キャリア教育の授業ってどうするの？（中学校・県立学校編） -キャリア教育の実践について情報交換をしましょう！-
6月18日	火	研修主任	話そう！校内研修（県立学校編） -各校での取組を情報共有しましょう-

6月19日	水	情報教育	校務における生成A I の活用 -生成A I の特性を理解し、活用場面について考える-
6月20日	木	特別支援教育	やってみよう！生活単元学習② -単元計画を立てよう-
8月21日	水	キャリア教育	キャリア・パスポートの活用（小学校編） -無理なく役立つキャリア・パスポートにするには？-
8月28日	水	キャリア教育	キャリア・パスポートの活用（中学校・県立学校編） -無理なく役立つキャリア・パスポートにするには？-
9月11日	水	組織力	チームで挑む学校経営 -マネジメントについて一緒に考えましょう-
10月25日	金	特別支援教育	やってみよう！生活単元学習③ -授業計画を立てよう-
11月6日	水	幼児教育	架け橋期の教育の充実のために（幼稚園・認定こども園編） -小学校の学習や生活を踏まえた幼児教育の工夫-
11月21日	木	特別支援教育	やってみよう！生活単元学習④ -教育課程を確認しよう-
1月15日	水	情報教育	学校における著作権 -授業での著作物の適正な利用方法について考える-
1月22日	水	情報教育	情報モラル -これからの情報モラル教育（デジタル・シティズンシップ教育を含む） について考える-
1月29日	水	情報教育	校務における生成A I の活用 -生成A I の特性を理解し、活用場面について考える-

(3) 動画を活用した自主研修 ※小・中・県立学校のみ

本センター所員が過去に作成した研修動画を視聴する研修となります。本センターホームページに動画のURLと二次元コードを公開します。自主研修にお役立てください。

(4) 愛媛大学連携高度化研修 ※小・中・県立学校のみ

令和5年度に、愛媛大学教育学部で実施した「校内支援プログラムの動画を視聴する研修になります。本センターホームページに、動画のURLもしくは二次元コードと講座資料を公開しています。自主研修や校内研修にお役立てください。

オンデマンド動画	講師名
主体的な学びを促進する「総合的な探究の時間」校内研修	向 平和
イチから始める動画作成研修	大西 義浩 玉井 輝之
通常の学級における特別支援教育の観点を取り入れた授業づくり研修	苅田 知則
保護者のクレームが相談にかわる生徒指導体制の確立	白松 賢
教職と省察－教師生活を振り返り、これからを考える－	高橋 平徳
「教員が話す英語」と「子ども(児童)が話す英語」を磨く& 鍛えるための研修	池野 修
信頼とウェルビーイングを高める業務改善研修	露口 健司

5 派遣研修

○高等学校理科研修講座

自然科学教育の研究と実践を通して、探究心と創造性を養い、理科教員としての資質の向上と指導力の強化を図ります。

対 象	県立学校理科担当教員から4名程度
実施時期	令和6年5月から令和7年2月までの間で、10～20日間を所属校の都合により任意に選ぶことができます。

6 えひめ教師塾

教員志望の学生や若手教職員等を対象に、休日を利用した自主的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱・使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図ります。

※講座の詳細については、総合教育センターホームページにて確認してください。

また、4月上旬に、開催要項を各学校に電子メールで送付します。

対 象	本県教員志望の学生と在職10年目までの教職員や講師等。
申込単位	個人で申し込んでください。（申込手続について ☞p. 80）
実施時期	4月の日曜日、6月の土曜日 計5回（受講する講座を選択できます。）
内 容	人間関係づくり、ジェンダー平等、ICT活用、授業づくり 等
留意事項	この研修は、自主的に参加していただくものです。したがって、学校からの出張扱いとはならないこと、研修は自己責任の下に行われることを御了承ください。



Ⅳ 受講案内

1 受講申込みの手続

小・中・県立学校の受講申込みに関する手続は、「愛媛県教職員研修管理システム」（以下「システム」という。）で行います。

(1) 基礎研修

○小・中学校基礎研修対象者

「令和6年度愛媛県小・中学校基礎研修の実施及び令和6・7年度基礎研修対象者等報告について」に従って、システムから学校でまとめて申し込んでください。

○県立学校基礎研修対象者

「令和6年度愛媛県県立学校基礎研修受講申込み及び免除申請並びに令和7年度愛媛県県立学校基礎研修対象予定者調査について」に従って、システムから学校でまとめて申し込んでください。

(2) 専門研修・課題別研修

○研修の申込み機会は2回です。

・4～5月中旬（幼稚園・小・中学校）、4～6月上旬（県立学校）の申込みで、全ての期間の研修を申し込むことができます。

・7月下旬～8月下旬（幼稚園・小・中学校）、7月下旬～9月上旬（県立学校）の申込みは、10月以降の講座を申し込むことができます。1回目の申込みで定員となった研修は、原則、2回目の募集は行いません。

○申込方法の詳細は別途通知します。

・幼稚園には「現職教育計画表、参加希望調査票」、認定こども園には「現職教育計画表、参加申込票」を送付しますので、調査（申込）票で申し込んでください。

・小・中学校には「現職教育実施計画表、入力ガイド」を送付します。これらを参考にして、システムから申し込んでください。

・小・中学校フォローアップ研修（3年目）の課題探求研修として申し込む場合は、「入力ガイド」に従って、学校でまとめて申し込んでください。

・県立学校には、「専門研修・課題別研修実施計画表、入力ガイド」を送付します。これらを参考にして、システムから申し込んでください。

○受講希望者は、研修の期日や内容を確認して申し込んでください。各校の担当者及び承認者は締切期日に間に合うように受講者の確認と承認作業を行ってください。

○受講者の決定の後、講座実施日の約3週間前に、開催要項をシステムに掲載しますので、確認してください。幼稚園・認定こども園はメールで送信します。

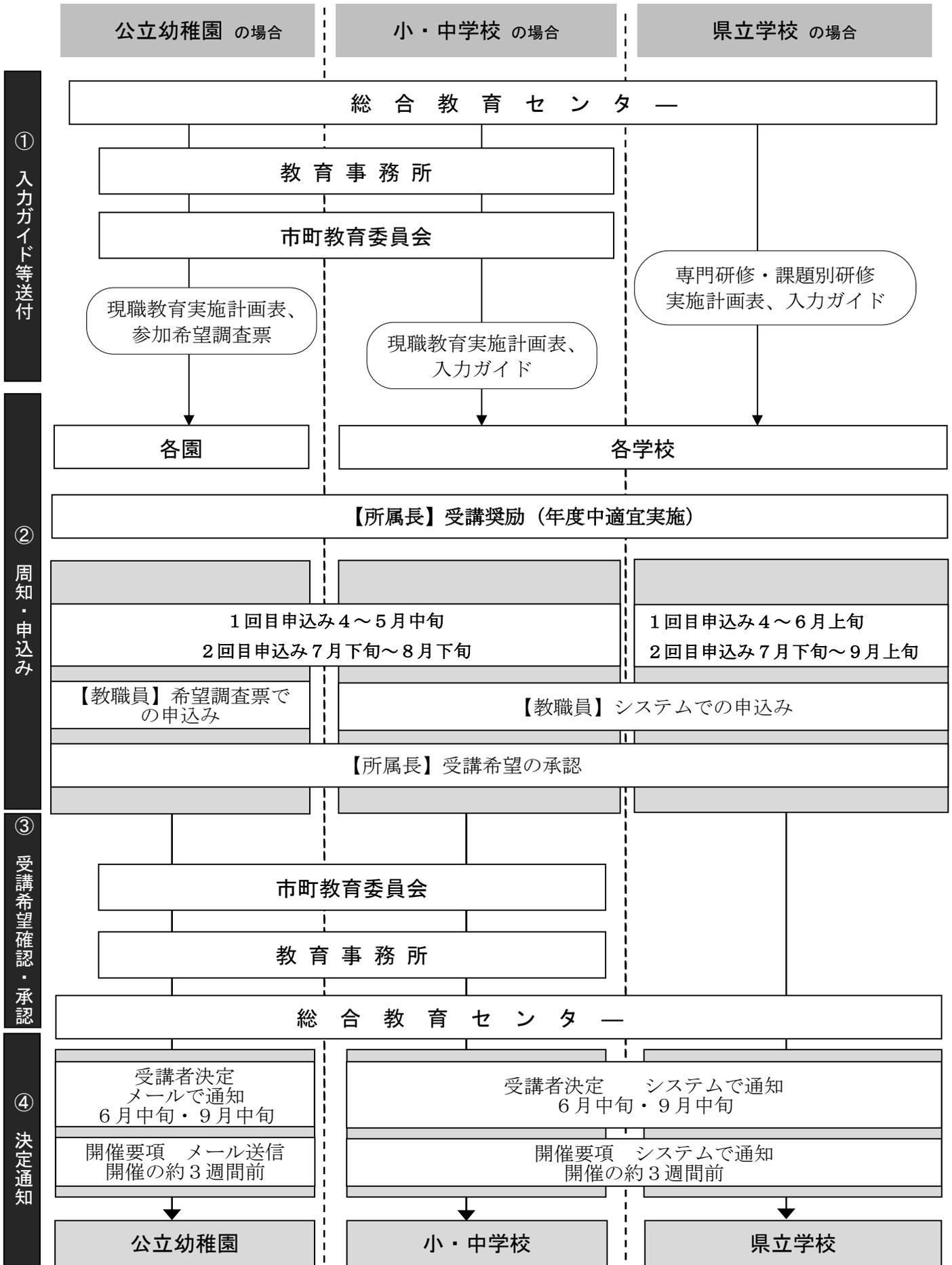
○キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲの選択研修として申し込む場合は、システムの基礎研修から申し込んでください。

(3) ログイン方法

総合教育センターホームページのトップページから、基礎研修は「基礎研修 Web 申込み及び研修関係書類」、専門研修・課題別研修は「各種研修 Web 申込み（研修管理システム）」をクリックしてください。

※ログイン方法等、操作に関する詳細は、別途各学校に送付している入力ガイドを参考にしてください。

【参考】 専門研修・課題別研修の申込みの流れ



※認定こども園については、子育て支援課、市町の部局を通じて行います。

(4) 支援研修

ア 出前講座

「出前講座申込書」の作成（研修担当者）



- ・総合教育センターホームページからダウンロードしてください。

「出前講座申込書」の送付（学校→センター）



- ・送付先メールアドレス ehime-cs@school.esnet.ed.jp

実施通知書の送付（センター→学校）



- ・講座内容についての相談、御要望は、電話で承ります。

講座実施

- ・実施後、2週間以内にアンケートを提出してください。

[問合せ先] 総合教育センター TEL 089-909-7420（企画開発室）

Mail ehime-cs@school.esnet.ed.jp

イ 放課後ミニ研修〔新設〕

申込みフォームにアクセス（個人） https://center.esnet.ed.jp/shien_top



- ・総合教育センターホームページのバナーからアクセスできます。
- ・講座1週間前までにお申し込みください。

講座概要（ミーティング情報等）の確認



- ・ホームページの「放課後ミニ研修」から講座概要を御確認下さい。
※幼稚園、認定こども園への連絡は、メールで行います。
- ・事前アンケートがある場合は回答してください。

研修実施

- ・欠席する場合は、メール又は電話で連絡してください。
- ・「欠席届」提出の必要はありません。
- ・実施後、アンケートを提出してください。

[問合せ先] 総合教育センター TEL 089-909-7420（企画開発室）

Mail ehime-cs@school.esnet.ed.jp

ウ 動画を活用した自主研修〔新設〕※小・中・県立学校のみ

ホームページにアクセス（個人） https://center.esnet.ed.jp/shien_top



- ・「動画を活用した自主研修」のページの動画URLを御確認ください。
- ・視聴したい動画コンテンツを選択していただき、動画を視聴してください。

研修実施

- ※申込みフォームや実施後のアンケートはありません。

エ 愛媛大学連携高度化研修〔新設〕※小・中・県立学校のみ

ホームページにアクセス（個人） https://center.esnet.ed.jp/shien_top



- ・「愛媛大学連携高度化研修」のページの動画URLを御確認ください。
- ・視聴したい動画コンテンツを選択していただき、動画を視聴してください。

研修実施

※申込みフォームや実施後のアンケートはありません。

(5) 派遣研修（高等学校理科研修講座）

派遣研修受講者は、愛媛県教育委員会が指名します。

(6) えひめ教師塾

申込みフォームにアクセス（個人）



- ・総合教育センターホームページのバナーからアクセスできます。
- ・それぞれの回で申し込みが必要です。

受講確定メールの送付（センター→個人）



- ・申込みの際に登録いただいたメールアドレス宛に詳細を送付します。
- ・オンライン開催の場合は、ミーティング情報を確認してください。
- ・メール（kyoushijuku@school.esnet.ed.jp）が受信できるようにしてください。

研修実施

- ・欠席する場合は、メール又電話で連絡してください。
- ・「欠席届」提出の必要はありません。
- ・実施後、アンケートを提出してください。

〔問合せ先〕 総合教育センター TEL 089-909-7420（企画開発室）

Mail kyoushijuku@school.esnet.ed.jp



2 受講についてのお願いと諸注意

(1) 準備物、課題等の提出について

- 講座で必要なものがある場合や、事前課題及び提出物がある場合は、該当する研修の開催要項の指示に従ってください。
- 基礎研修において提出物を送付する際は、「送付状」(様式1、☞p.84)を添付し、総合教育センター所長宛に提出してください。
- 初任者研修に関する諸手続については、該当校に配付される『令和6年度愛媛県小・中学校初任者研修年間研修計画・研修の手引』『令和6年度愛媛県県立学校初任者研修及びフォローアップ研修年間研修計画・研修の手引』を参照してください。

(2) 受講及び講座運営への協力について

- 研修に目的意識を持っていただくとともに、よりよい研修を実施していくため、アンケート調査を行います。アンケートに御協力ください。
- 総合教育センターのホームページ等で使用するため、研修の様子を写真撮影しますので、御了承ください。
- 携帯電話等は電源を切るか、マナーモードに設定してください。
- 研修にふさわしい服装で参加してください。ネクタイの着用については、自由とします。
- 天候の状況等により、やむを得ず研修を中止・延期する場合があります。その際には、各学校に連絡するとともに、センターホームページに掲載します。

(3) 非常変災発生時等の対応について

総合教育センターが主管する教員研修において「警戒レベル4避難指示」以上が、県内いずれかの地域に発令された場合の対応

- 開始時刻3時間前に発令されている場合は、中止又は延期とします。
- 開催地への移動中に発令された場合も、中止又は延期とします。なお、引き返すなどの安全に関わる判断は、各々で行ってください。
- 研修中に発令された場合は、総合教育センターが継続・取りやめ等の判断を行います。
上記に限らず、所属長は、避難情報や防災気象情報の発令状況に応じて、参加者の欠席・早退等の判断を行ってください。

(4) その他

- やむを得ず遅刻・早退をする場合は、必ず所属長を通じて関係先に連絡してください。欠席する場合は、「欠席届」の提出が必要です(☞p.82、☞p.86)。
- 自家用車を利用する場合は、生涯学習センターの東側下の駐車場を利用してください。総合教育センター構内には、特別の場合を除いて駐車できません。
- オンライン研修の実施に当たっては、勤務時間内に落ち着いて受講できるよう、受講者は所属長に時間と場所の確保について相談してください。
- 研修を受ける際に、個別に配慮(合理的配慮の提供)が必要な場合は、申し出てください。
- 昼食は各自で用意してください。業者による弁当販売がある研修もありますので、開催要項で確認してください。また、各自で持参した弁当やペットボトル等のごみは、持ち帰ってください。
- 総合教育センターの敷地内は全面禁煙です。

3 受講年度変更・欠席・受講者変更の手続

(1) 基礎研修

基礎研修を該当年度に受講できない場合は、年度当初の受講申込み時に「基礎研修受講年度変更願」を愛媛県教職員研修管理システムで提出してください。幼稚園・認定こども園は、「基礎研修受講年度変更願（幼稚園・認定こども園）」（様式2、☞p.85）を提出してください。

また、病気その他やむを得ない事情で欠席する場合は、「欠席届」（様式3、☞p.86）を速やかに提出してください。

(2) 専門研修・課題別研修

病気その他やむを得ない事情で欠席する場合は、「欠席届」（様式3、☞p.86）を速やかに提出してください。校務や病気その他やむを得ない事情で受講者を変更する場合は、「受講者変更届」（様式4、☞p.87）を速やかに提出してください。

(3) 緊急の場合

所属長を通じて、総合教育センターに連絡し、後日、「欠席届」（様式3、☞p.86）を提出してください。

(4) 「欠席届」「受講者変更届」の提出の流れ

「欠席届」「受講者変更届」は、下表の手順により電子データで提出してください。様式は、総合教育センターホームページからダウンロードすることができます。なお、「欠席届」「受講者変更届」の提出に際しては、「送付状」は不要です。

総合教育センターホームページアドレス (<https://center.esnet.ed.jp/>)

受講者所属	提出の流れ
幼稚園 ・ 認定こども園	<p>メールで提出</p> <p>幼稚園 → 市町教委 → 教育事務所 → 総合教育センター 認定こども園 市町の部局 子育て支援課</p> <p>印刷して1部保管 印刷して1部保管 印刷して1部保管 印刷して1部保管</p>
小学校 ・ 中学校	<p>メールで提出</p> <p>学校 → 市町教委 → 教育事務所 → 総合教育センター</p> <p>印刷して1部保管 印刷して1部保管 印刷して1部保管 印刷して1部保管</p>
県立 学校	<p>校務系グループウェアのメッセージで提出</p> <p>学校 → 総合教育センター</p> <p>印刷して1部保管 印刷して1部保管</p> <p>〈校務系グループウェアの送信先〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修は別途案内している送信先 ・専門研修、課題別研修は「17講座全般」

4 総合教育センターのホームページについて

基礎研修や課題別研修など各種研修に関する情報は、愛媛県総合教育センターのホームページに掲載されています。

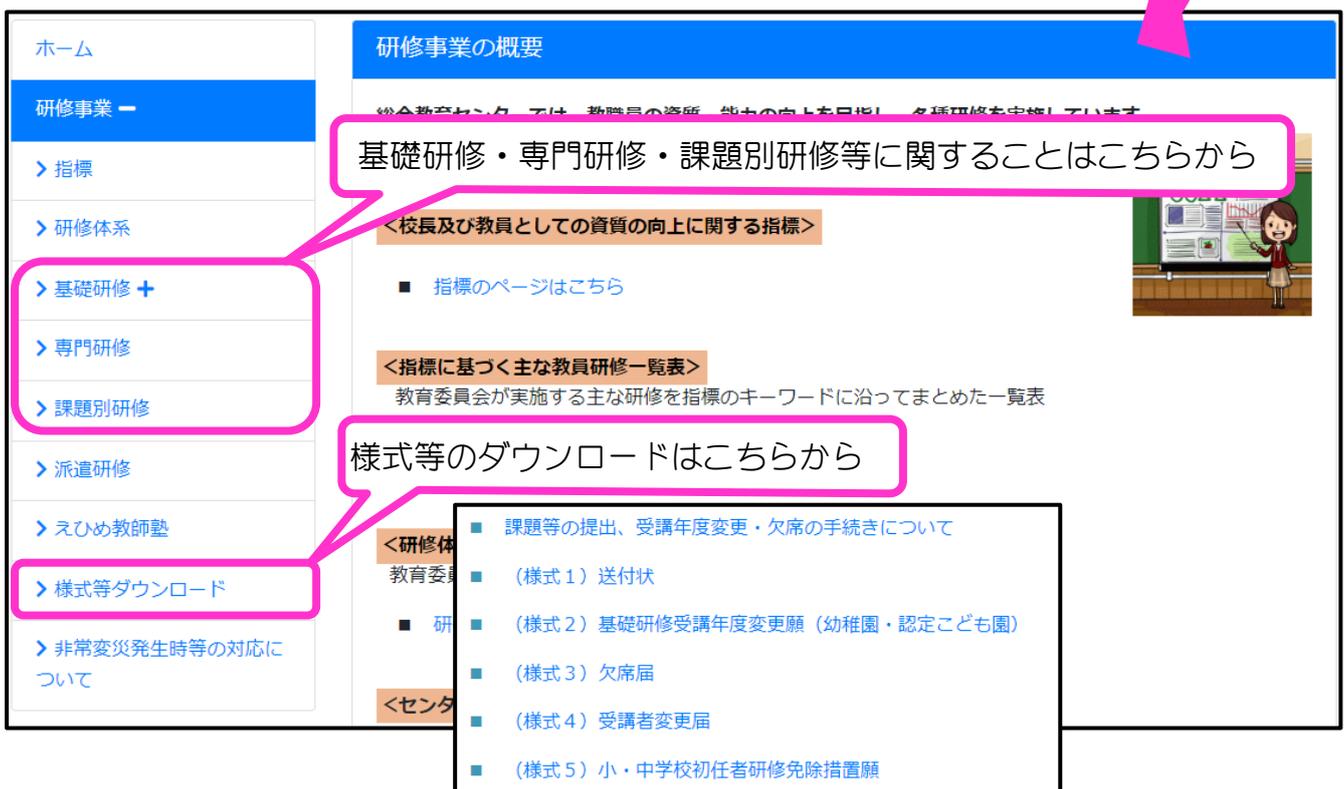
愛媛県総合教育センターホームページ

<https://center.esnet.ed.jp/>



各種研修の申込みはこちらから

クリック



基礎研修・専門研修・課題別研修等に関することはこちらから

様式等のダウンロードはこちらから

- 課題等の提出、受講年度変更・欠席の手続きについて
- (様式1) 送付状
- (様式2) 基礎研修受講年度変更願 (幼稚園・認定こども園)
- (様式3) 欠席届
- (様式4) 受講者変更届
- (様式5) 小・中学校初任者研修免除措置願

5 各種様式

基礎研修

様式1 送付状の様式 (規格A4)

第 号
令和 年 月 日

愛媛県総合教育センター所長 様

押印の必要は
ありません。

〇〇〇立〇〇〇学校
校長 〇〇 〇〇

令和〇年度〇〇〇研修の〇〇〇〇〇の提出について

このことについて、次のとおり提出いたします。

記

- 1 提出書類 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇部
- 2 職・氏名 〇〇〇〇 〇〇 〇〇
- 3 研修名 令和〇年度〇〇〇研修

様式2 基礎研修受講年度変更願（幼稚園・認定こども園）の様式（規格A4）

基礎研修受講年度変更願（幼稚園・認定こども園）

令和 年 月 日

愛媛県教育委員会教育長 様

園 名 ○○○立○○○園
職 名 ○○
氏 名 ○○ ○○
年 齢 ○○ 歳

次のとおり、受講年度の変更をお願いいたします。

記

研 修 名	受講希望年度	変更を希望する理由
		(具体的に記述してください。)

上記のことに相違ないことを確認し、提出いたします。

令和 年 月 日

○○○立○○○園

園長 ○○ ○○



様式3 欠席届の様式 (規格A4)

欠 席 届

令和 年 月 日

愛媛県教育委員会教育長 様

学 校 名 ○○○立○○○学校

職 名 ○○

氏 名 ○○ ○○

私は、次のように欠席したいので、お届けいたします。

記

研 修 名	欠 席 日	欠席する理由
	令和 年 月 日	(具体的に記述してください。)

上記のことに相違ないことを確認し、提出いたします。

令和 年 月 日

○○○立○○○学校

校長 ○○ ○○

押印の必要は
ありません。

様式4 受講者変更届の様式 (規格A4)

受講者変更届

令和 年 月 日

愛媛県教育委員会教育長 様

押印の必要は
ありません。

〇〇〇立〇〇〇学校
校長 〇〇 〇〇

次のとおり受講者を変更しましたので、お届けいたします。

記

研 修 名	
期 日	令和 年 月 日
変更前受講者 職・氏名	〇〇 〇〇 〇〇
変更後受講者 職・氏名	〇〇 〇〇 〇〇
変更する理由	(具体的に記述してください。)

6 令和6年度研修講座年間予定表

表記 初：初任研 新：新採研 2：フォローアップ2年目
 3：フォローアップ3年目 中堅：キャリアアップ（幼のみ）
 I：キャリアアップ研修Ⅰ II：キャリアアップ研修Ⅱ
 III：キャリアアップ研修Ⅲ

4月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	月	(辞令交付)	
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月		
9	火		
10	水		
11	木		
12	金		
13	土		
14	日		
15	月		
16	火	[幼新-①]	
17	水	[県初-春①][養新小中県-①]	
18	木		
19	金		
20	土		
21	日		
22	月		
23	火		
24	水		
25	木		
26	金		
27	土		
28	日		
29	月	昭和の日	
30	火		



5月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	水		
2	木		
3	金	憲法記念日	
4	土	みどりの日	
5	日	こどもの日	
6	月	振替休日	
7	火		
8	水	[県初-特支春]	
9	木		101 県校長スクール
10	金		102 県教頭スクール
11	土		
12	日		
13	月		
14	火	[小I-①][中I-①][県I-①][養I小-①][養I中-①][養I県-①][栄I小-①][栄I中-①][栄I県-①]	
15	水		
16	木	[小初-①][中初-①]	
17	金	[県2-①]	
18	土		
19	日		
20	月		104 県・情報セキュリティ
21	火	[小II-共通①][中II-共通①][県II-共通①]	
22	水		
23	木		
24	金		
25	土		
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		



6月

日 曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1 土		
2 日		
3 月		
4 火		
5 水	[幼新-②]	
6 木		
7 金	[県初-特支夏(南)]	
8 土		
9 日		
10 月		
11 火	[県Ⅰ-②][養Ⅰ県-②]	
12 水	[県Ⅱ-生徒指導]	
13 木	[小初-②][中初-②]	
14 金	[小Ⅰ-②][養Ⅰ小-A②]	
15 土		
16 日		
17 月	[中Ⅰ-②][養Ⅰ小-B②][養Ⅰ中-②][栄Ⅰ小-②][栄Ⅰ中-②][栄Ⅰ県-②]	
18 火		
19 水	[小Ⅱ-生徒指導]	
20 木		106 県理・化学 107 県理・生物
21 金	[中Ⅱ-教科①]	105 県理・物理
22 土		
23 日		
24 月		
25 火	[県Ⅱ-教科①]	
26 水	[中Ⅱ-生徒指導][県初-特支夏(東・中)]	
27 木	[小Ⅱ-教科①]	
28 金		206 学習評価
29 土		
30 日		



7月

日 曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1 月		
2 火	[小Ⅲ-共通][中Ⅲ-共通][養新小中県-②][養Ⅲ小-共通][養Ⅲ中-共通][栄Ⅲ小-共通][栄Ⅲ中-共通]	
3 水	[県初-夏①]	
4 木	[県Ⅲ-共通][養Ⅲ県-共通][栄Ⅲ県-共通]	218 県・数理 課題研究
5 金	[養Ⅰ県-③]	
6 土		
7 日		
8 月		
9 火		
10 水		210 社会・地理指導 216 中理・エネ粒子 217 中理・生命地球
11 木		222 小・体育
12 金		236 環境教育
13 土		
14 日		
15 月	海の日	
16 火		
17 水		
18 木		
19 金		
20 土		
21 日		
22 月	[幼 中堅-①][県2-②][県Ⅱ-②]	
23 火		212 小理3年 258 生徒指導・連携 264 障がい特性理解
24 水	[小初-③A][小Ⅱ-共②1]	
25 木	[小初-③B][小Ⅱ-共②2]	
26 金	[幼新-③][栄Ⅰ県-③]	213 小理4年 271 特支・指導計画
27 土		
28 日		
29 月	[中初-③][中Ⅱ-共②]	
30 火	[県Ⅱ-教科②]	202 小中県ミドル
31 水	[幼 中堅-専門][小Ⅱ-教科②]	260 幼・実技



表記 初：初任研 新：新採研 2：フォローアップ2年目
 3：フォローアップ2年目 中堅：キャリアアップ（幼のみ）
 I：キャリアアップ研修Ⅰ II：キャリアアップ研修Ⅱ
 III：キャリアアップ研修Ⅲ

8月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修											
1	木	[県初-夏③]	255	いじめ防止	272	養護・ステップ								
2	金	[県初-夏③]												
3	土													
4	日													
5	月	[中Ⅱ-教科②]	270	特支コーディネーター①										
6	火	[県Ⅱ-教科③]	103	事務係長モデル	201	小中県校長・教頭マネジメント								
7	水	[幼 中堅-専門]	215	小理6年	240	県・人権・同和教育	252	県立・EILS (作問)	262	幼・支援	266	特支・肢体不自由	267	特支・知的障がい
8	木	[小Ⅱ-教科③]												
9	金	[中Ⅱ-教科③]	265	特支・弱視	268	特支・自閉症								
10	土													
11	日	山の日												
12	月	振替休日												
13	火													
14	水													
15	木													
16	金													
17	土													
18	日													
19	月		239	小中・人権・同和教育	242	県・情報Ⅰ	263	特支・授業づくり						
20	火	[小初-④宿泊]												
21	水	[小初-⑤宿泊] [養新小中県-③宿泊]												
22	木	[幼新-④宿泊] [中初-④宿泊] [養新小中県-③宿泊]												
23	金	[幼新-④宿泊] [中初-⑤宿泊]												
24	土													
25	日													
26	月	[小Ⅰ-③] [栄Ⅰ小-③] [栄Ⅰ中-③] [栄Ⅰ県-④]												
27	火	[中Ⅰ-③] [養Ⅰ小-③] [養Ⅰ中-③] [養Ⅰ県-④]												
28	水	[幼 中堅-専門]	214	小理5年	224	小・家庭	261	幼・連携協働	269	特支・通級				
29	木		237	キャリア教育	238	健康教育	244	ネット問題						
30	金		204	小中・学級経営	235	防災教育								
31	土													



9月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修										
1	日												
2	月												
3	火												
4	水												
5	木												
6	金												
7	土												
8	日												
9	月												
10	火		229	小・道徳 考え議論									
11	水		230	中・道徳 考え議論									
12	木		250	EILS (操作)									
13	金												
14	土												
15	日												
16	月	敬老の日											
17	火												
18	水		245	Microsoft365									
19	木	[小初-⑥] [中初-⑥]											
20	金												
21	土												
22	日	秋分の日											
23	月	振替休日											
24	火		251	小中・EILS (作問)									
25	水												
26	木	[幼新-⑤] [県2-③]											
27	金		208	小中・国語 書写	223	中県・保健体育							
28	土												
29	日												
30	月												



表記 初：初任研 新：新採研 2：フォローアップ2年目
 3：フォローアップ3年目 中堅：キャリアアップ（幼のみ）
 I：キャリアアップ研修Ⅰ II：キャリアアップ研修Ⅱ
 III：キャリアアップ研修Ⅲ

10月

日 曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修			
1 火					
2 水	[養新小中県-④]	225 小中・外国語	232 特別活動		
3 木		247 iPad			
4 金	[養2-①]				
5 土					
6 日					
7 月					
8 火		209 社会・地域素材活用	248 学習支援アプリ		
9 水		211 中・数学	226 中・英語	227 県・英語	
10 木					
11 金					
12 土					
13 日					
14 月	スポーツの日				
15 火					
16 水	[栄2-①]	233 小中県・カリマネ	257 不登校支援		
17 木		246 Google			
18 金		219 小・生活			
19 土					
20 日					
21 月					
22 火		205 専門員・主任校務運営参画			
23 水		256 アンガーマネジメント			
24 木					
25 金		207 中・国語	221 中・美術 県・芸術		
26 土					
27 日					
28 月					
29 火		220 小・音楽	231 小中・総合		
30 水		259 教育相談スキルアップ			
31 木					



11月

日 曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修			
1 金					
2 土					
3 日	文化の日				
4 月	振替休日				
5 火					
6 水	[県 I -③]				
7 木					
8 金					
9 土					
10 日					
11 月					
12 火	[県2-④]				
13 水	[県初-秋]				
14 木		203 研修主任校内研	249 動画編集		
15 金	[小 I -④] [養 I 小-A④]				
16 土					
17 日					
18 月	[中 I -④] [養 I 小-B④] [養 I 中-④] [養 I 県-⑤] [栄 I 小-④] [栄 I 中-④] [栄 I 県-⑤]				
19 火					
20 水	[中初-⑦]				
21 木	[小初-⑦]				
22 金		234 日本語指導			
23 土	勤労感謝の日				
24 日					
25 月					
26 火					
27 水					
28 木					
29 金		241 小・プログラミング			
30 土					



表記 初：初任研 新：新採研 2：フォローアップ2年目
 3：フォローアップ3年目 中堅：キャリアアップ（幼のみ）
 I：キャリアアップ研修Ⅰ II：キャリアアップ研修Ⅱ
 III：キャリアアップ研修Ⅲ

12月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	日		
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		273 栄養・実践力向上
6	金		253 校務文書表計(基礎) 254 校務文書表計(応用)
7	土		
8	日		
9	月		
10	火		
11	水		
12	木		
13	金		
14	土		
15	日		
16	月		
17	火		
18	水		
19	木		
20	金		
21	土		
22	日		
23	月		
24	火		
25	水		
26	木	[幼 中堅-②]	270 特支コーディネーター② 
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

1月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	水	元日	
2	木		
3	金		
4	土		
5	日		
6	月		
7	火		
8	水		
9	木		
10	金		
11	土		
12	日		
13	月	成人の日	
14	火		
15	水	[幼新-⑥]	
16	木		
17	金		
18	土		
19	日		
20	月		
21	火		
22	水		
23	木		
24	金		
25	土		
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

表記 初：初任研 新：新採研 2：フォローアップ2年目
 3：フォローアップ3年目 中堅：キャリアアップ（幼のみ）
 I：キャリアアップ研修Ⅰ II：キャリアアップ研修Ⅱ
 III：キャリアアップ研修Ⅲ

2月

日 曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1 土		
2 日		
3 月		
4 火	[県初-宿泊]	
5 水	[県初-宿泊]	
6 木		
7 金		
8 土		
9 日		
10 月		
11 火	建国記念の日	
12 水		
13 木		
14 金		
15 土		
16 日		
17 月		
18 火		
19 水		
20 木		
21 金		
22 土		
23 日	天皇誕生日	
24 月	振替休日	
25 火		
26 水		
27 木		
28 金		

3月

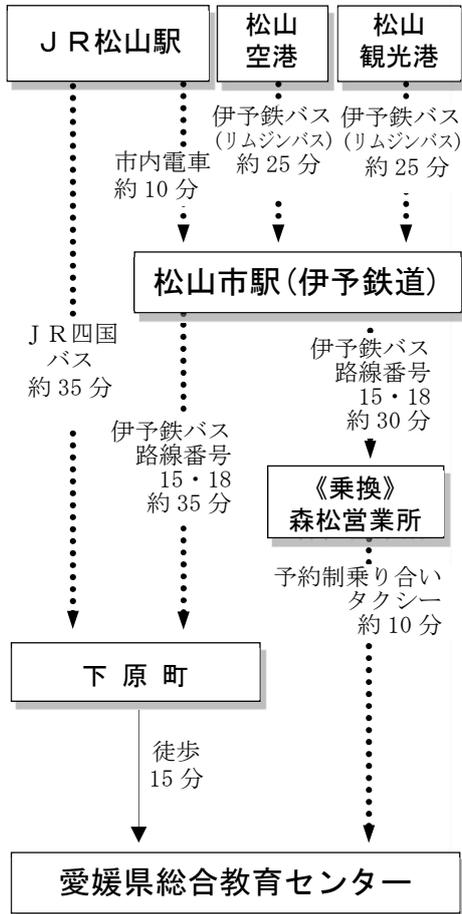
日 曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1 土		
2 日		
3 月		
4 火		
5 水		
6 木		
7 金		
8 土		
9 日		
10 月		
11 火		
12 水		
13 木		
14 金		
15 土		
16 日		
17 月		
18 火		
19 水		
20 木	春分の日	
21 金		
22 土		
23 日		
24 月		
25 火		
26 水		
27 木		
28 金		
29 土		
30 日		
31 月		

7 総合教育センター案内

交通案内

《バスを利用する場合》

J R 四国バス…久万高原方面行
伊予鉄バス…砥部方面行



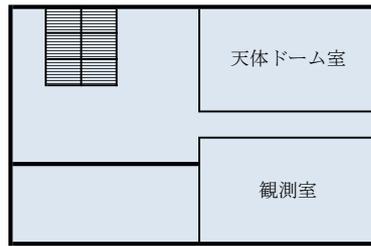
《自家用車を利用する場合》

左図の矢印に沿って進み、生涯学習センターの東側下にある駐車場に駐車してください。

総合教育センターや生涯学習センターの構内には、特別の場合を除いて駐車できません。

施設配置図

本館 6 階



本館 5 階



本館 4 階



本館 3 階



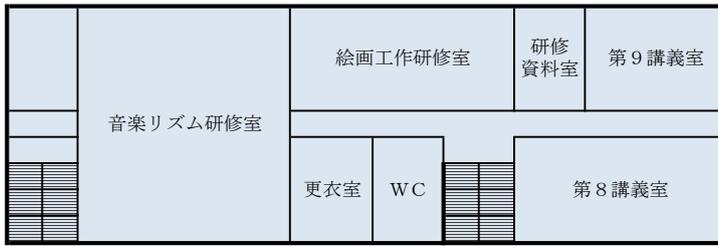
本館 2 階



本館 1 階



別館 3階



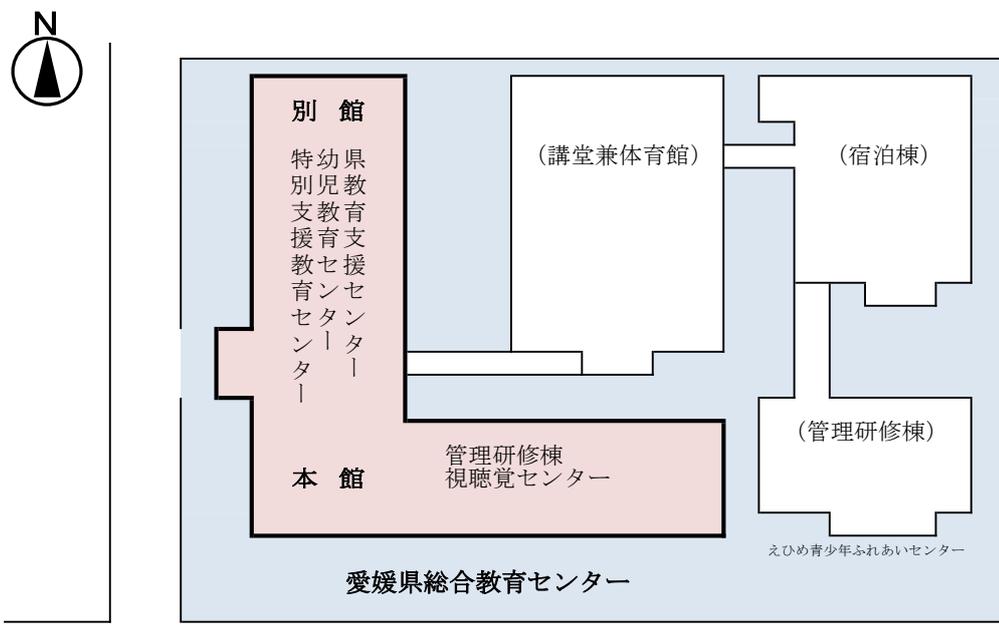
別館 2階



別館 1階



配置図





愛媛県総合教育センター 所在地・連絡先

〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲 650 番地

Tel

代表 総務課:089-963-3111 企画開発室:089-909-7420 情報教育室:089-909-7421
教科教育室 :089-909-7422 教育相談室:089-909-7423 特別支援教育室:089-909-7424
教職支援室 :089-909-7425

ダイヤルイン :089-963-3113…内線番号が分かる場合は、音声案内の後、内線番号をダイヤルしてください。

Fax 089-963-3146

